

本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事

図面番号	図面名称	縮尺									
	本郷小学校			本郷北小学校			明治小学校			明治南小学校	
01	特記仕様書(その1)	N.S	15	特記仕様書(その1)	N.S	29	特記仕様書(その1)	N.S	43	特記仕様書(その1)	N.S
02	特記仕様書(その2)	N.S	16	特記仕様書(その2)	N.S	30	特記仕様書(その2)	N.S	44	特記仕様書(その2)	N.S
03	特記仕様書(その3)	N.S	17	特記仕様書(その3)	N.S	31	特記仕様書(その3)	N.S	45	特記仕様書(その3)	N.S
04	配置図・案内図	1/500	18	配置図・案内図	1/1000	32	配置図・案内図	1/800	46	配置図・案内図	1/600
05	空調設備 1階平面図(改修前)	1/200	19	空調設備 1階平面図(改修前)	1/200	33	空調設備 1階平面図(改修前)	1/200	47	空調設備 1階平面図(改修前)	1/200
06	空調設備 1階平面図(改修後)	1/200	20	空調設備 1階平面図(改修後)	1/200	34	空調設備 1階平面図(改修後)	1/200	48	空調設備 1階平面図(改修後)	1/200
07	空調設備 2階平面図(改修前)	1/200	21	空調設備 2階平面図(改修前)	1/200	35	空調設備 2階平面図(改修前)	1/200	49	空調設備 2階平面図(改修前)	1/200
08	空調設備 2階平面図(改修後)	1/200	22	空調設備 2階平面図(改修後)	1/200	36	空調設備 2階平面図(改修後)	1/200	50	空調設備 2階平面図(改修後)	1/200
09	矩計図(改修前・改修後)	図示	23	矩計図(改修前・改修後)	図示	37	矩計図(改修前・改修後)	図示	51	矩計図(改修前・改修後)	図示
10	詳細図	1/10、20、50	24	詳細図	1/10、20、50	38	詳細図	1/10、20、50	52	詳細図	1/10、20、50
11	電灯動力分電盤(改修前・改修後)	N.S	25	電灯分電盤(改修前・改修後)	N.S	39	電灯分電盤(改修前・改修後)	N.S	53	電灯動力分電盤(改修前・改修後)	N.S
12	電気設備 1階平面図(改修前・改修後)	1/200	26	電気設備 1階平面図(改修前・改修後)	1/200	40	電気設備 1階平面図(改修前・改修後)	1/200	54	電気設備 1階平面図(改修前・改修後)	1/200
13	電気設備 2階平面図(改修前・改修後)	1/200	27	電気設備 2階平面図(改修前・改修後)	1/200	41	電気設備 2階平面図(改修前・改修後)	1/200	55	電気設備 2階平面図(改修前・改修後)	1/200
14	仮設計画図	1/500	28	仮設計画図	1/500	42	仮設計画図	1/500	56	仮設計画図	1/500

記事							年月日	工事名称	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事	図面番号
							R7.03			
							縮尺	図面名		
							A3 NS	表紙・図面リスト		

○ 給水設備

・1 配管材料

給水引込管(直結部分) 水道事業者の指定による ○
地中埋設部
○水道用ポリエチレン二層管 ○水道配水用ポリエチレン管
○塩ビライニング鋼管(SGP-VD) ○
一般部
○塩ビライニング鋼管(SGP-VA) ○塩ビライニング鋼管(SGP-VB)
○

・2 水栓

○台所流し用の水栓は泡球式とする。
○水栓栓を使用する場合、水栓は固定こま式とする。
○凍結防止機能付水栓(サーモエレメント式)を設置する。(取付け位置は図示)

・3 量水器

○観メーター (●貸与品 ○)
○子メーター (○買い取り ○)

・4 量水器柵

○水道事業者指定品(○貸与品 ○買い取り) ○標準図 MC形

・5 弁類

JISまたはJV ○水道直結部分(○10K ○)
○その他の部分(○5K ○)
○ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする

・6 管の埋設深さ

管の上端より原則として、一般敷地は(30cm)構内道路は(60cm)以上とする。
ただし、凍結深度以上とする。
埋戻しは管の上端より100mmまでは山砂を使用する。

・7 水栓柱

○合成樹脂製 ○アルミニウム合金製

・8 引込納付金等

○要(○本工事 ○別途工事) ○不要

○ 排水設備

・1 配管材料

屋内 汚水管 ○排水用塩ビライニング鋼管 ○耐火二層管
○ビニル管(VP) ○
雑排水管 ○排水用塩ビライニング鋼管 ○耐火二層管
○ビニル管(VP) ○
通気管 ○鋼管(白管) ○耐火二層管
○ビニル管(VP) ○
屋外 第一樹まで ○ビニル管(VP) ○ビニル管(VU)
○
樹間 ○ビニル管(VP) ○ビニル管(VU)
○

ビニル管(VP)はカラー管とする。
ただし、露出配管以外の部分は、JISに規定の標準色とすることができる。

・2 洗面器等の排水管

洗面器に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップとする。
大便器、小便器、洗濯器及び掃除流しの接続管はビニル管(VP)とする。
○台所流し等の床上露出部分の配管はビニル管(VP)でもよい。

・3 滴水試験継手

取付け位置は図示による。

・4 放流納付金等

○要(○本工事 ○別途工事) ○不要

○ 給湯設備

・1 配管材料

○給湯用塩ビライニング鋼管 ○ステンレス管 ○

・2 弁類

JISまたはJV ○5K ○10K(図示部分)
○ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする

○ 消火設備

・1 配管材料

屋内消火栓 一般 ○鋼管(白管) ○
○鋼管(白管) ○
○外面被覆鋼管(SGP-VS) ○
一般 ○
連絡送水管 ○
○
○

○ 厨房設備

・1 厨房用熱源

図示による。

・2 機器の機能等

図示による。

・3 機器の寸法

概略寸法とする。

○ ガス設備

○1 配管材料

○都市ガスガス 事業者の供給規定による。
○液化石油ガス 一般 ○鋼管(白管) ○
○鋼管(白管) ○
○合成樹脂被覆鋼管 ○

○2 充てん容器その他

●LP ガス容器(貸与品) (●50kg ○20kg ○10kg) × (16)本
○バルク貯槽 貯蔵量()kg

○3 集合装置

標準図(液化石油ガス容器廻り配管要領)による(16)本立て。

○4 転倒防止等

標準図(液化石油ガス容器転倒防止施工要領)の ●(a) ○(b) による。

○5 メーター

●観メーター (●貸与品 ○)
○子メーター (○買い取り ○)

・6 ガス漏れ警報器

○本工事(設置場所は図示による。) ○別途工事

・7 漏洩検知装置

○要 ○不要

8 電気防食

○要 ○不要

・9 引込負担金等

○要(○本工事 ○別途工事) ○不要

○ 排水処理設備

・1 設備方式

○排水再利用 ○厨房除害 ○浄化槽

・2 仕様等

図示による。

○ 雨水利用設備

・1 設備方式

図示による。

・2 配管材料

○

○ 改修・撤去工事

○1 撤去内容

図示による。

・2 化学物質の濃度測定

施工完了時に室内空気中の濃度測定を行い、測定結果をまとめて報告する。
測定する化学物質の種類 ●ホルムアルデヒド ●トルエン ●キシレン
●エチルベンゼン ●スチレン ○パラジクロロベンゼン
測定方法 バックシブ型採取機器により行う。
測定対象室 図示による。
測定箇所数 図示による。
着工前の測定 ○行う ○行わない

別表一 他工事との取り合い

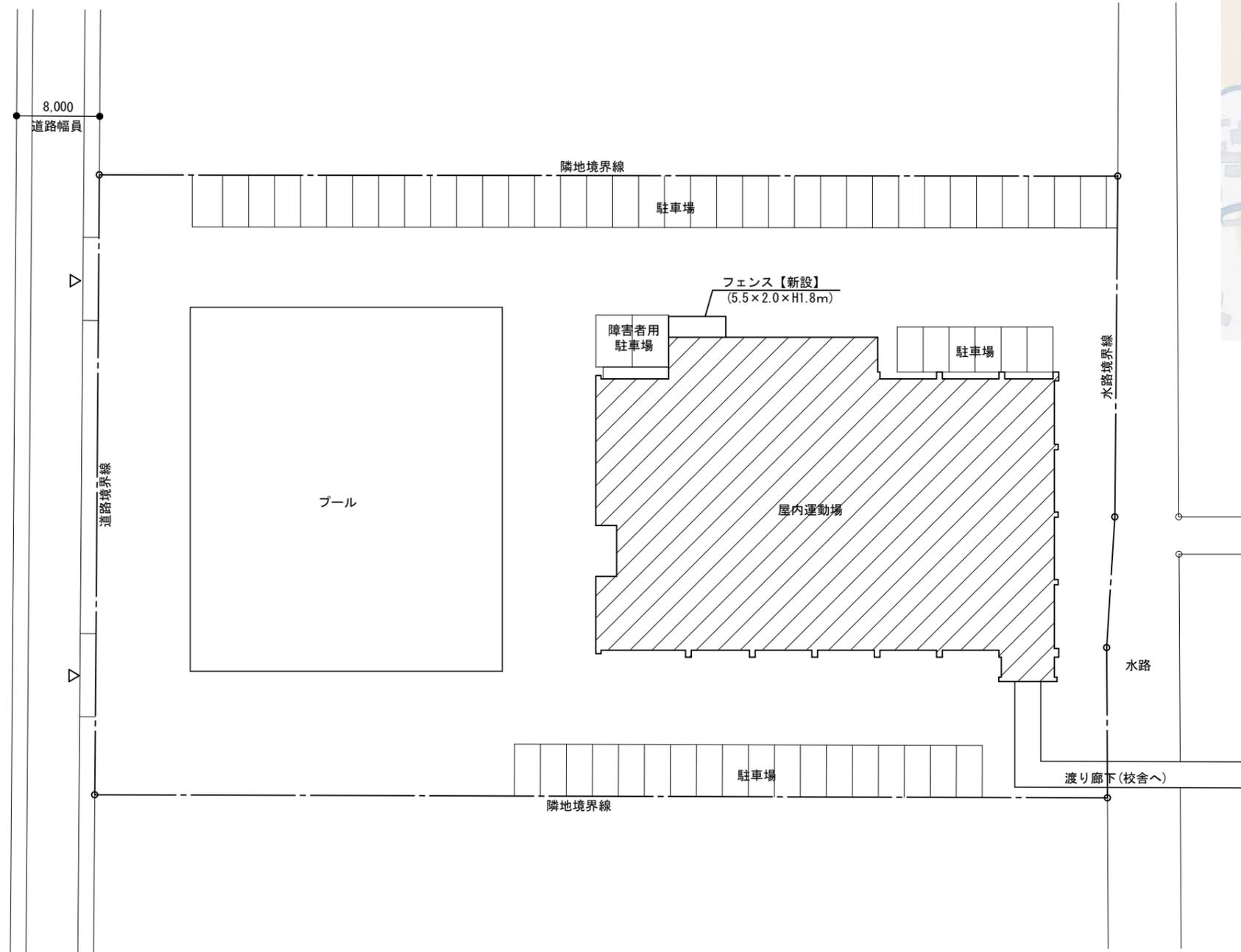
Table with 10 columns: 工事内容, 建築工事, 電気設備工事, 機械設備工事, 塗装工事, 昇降機設備工事, 仮設電力の引込み(分電盤・キュービクルまで), 仮設電力の電気料, 本受電後引渡しまでの電気基本料金, 仮設水道の引込み(メーターまで), 仮設水道の電気料, 仮設水道の引込み(メーター以降), 仮設水道及び本設後引き渡しまでの使用料, 床・壁・床の開口・貫通・埋込部のスリーブ・変種(電気・機械の配管等), 床・壁・床の開口・貫通・埋込部の補強, 屋上に設置する機器の基礎(電気及び機械機器), 屋内及び屋外に設置する機器の基礎(電気及び機械機器), 天井・壁(軽量鉄骨下地)に付く機器の位置・塵出し, 天井・壁(軽量鉄骨下地)に付く機器の開口部補強を要しない場合の切込み, 天井・壁(軽量鉄骨下地)に付く機器の開口部補強を要する場合の切込み, 天井換気扇の取付, 壁・窓用換気扇の取付, 壁・窓用換気扇取付枠, 点検口の取付(床・壁・天井・PS等), 防煙ダンパー, 防煙ダンパー用煙感知器の配管・配線, 床仕上げ材の穴あけ(フローリングブロック等), ルーフドレイン及びびねどい(柵及び側溝までの配管), 配線ビッド及び蓋, 電極棒及びフロートスイッチ, 自動扉、電動シャッター、電動スクリーン及び電動カーテン等2次側配線, 機械設備の制御、操作盤への電気供給制御, 機械設備の制御、操作盤の2次側配線, 天井吊り形放射熱源(FCU等)と操作スイッチとの配管・配線、接地工事, 消火栓箱給合型用穴あけ, 設備機器のインターロックの配管・配線, 電気設備のフェンス・金網, ガス漏れ警報器(単設型), ガス漏れ警報器(集中監視型), ガス漏れ警報器用コンセント

Table with 10 columns: 通り付け流し台, 通り付け流し台排水トラップ, 既設流し台及び排水トラップ(ガス台・洗面化粧台等を含む), 既設吊戸棚, 鏡(※見は建築工事), 昇降機の出入口開口の型枠, 昇降機の乗場ボタン、インジケーター配管用スリーブ及び型枠, 昇降機のビッド内保守用コンセント, 外壁取付ガラリ、排煙口, 体育館などの器具・安定器など取付下地金物, 昇降機インターホンの配管・配線

●印を適用する

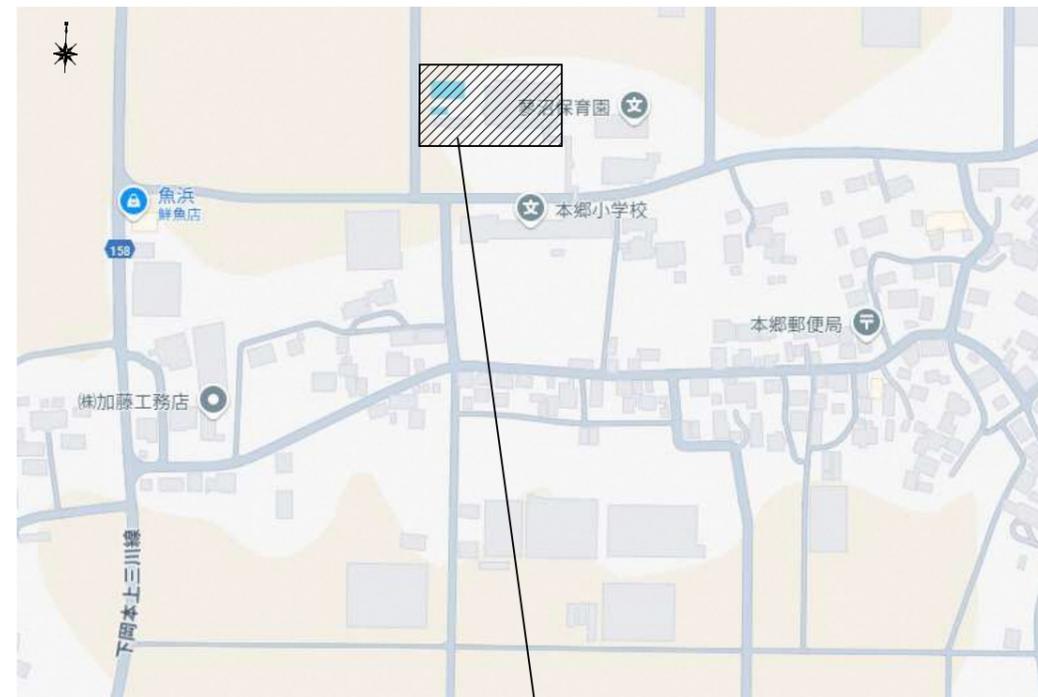
○印を適用する

Table with 3 columns: 工事名称, 図面名称/縮尺, 設計年月日, 設計者, 発注者. Content: 本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事, 特記仕様書(その3)(本郷小学校), 令和7年3月, 上三川町建築課建築係



配置図 S=1/500

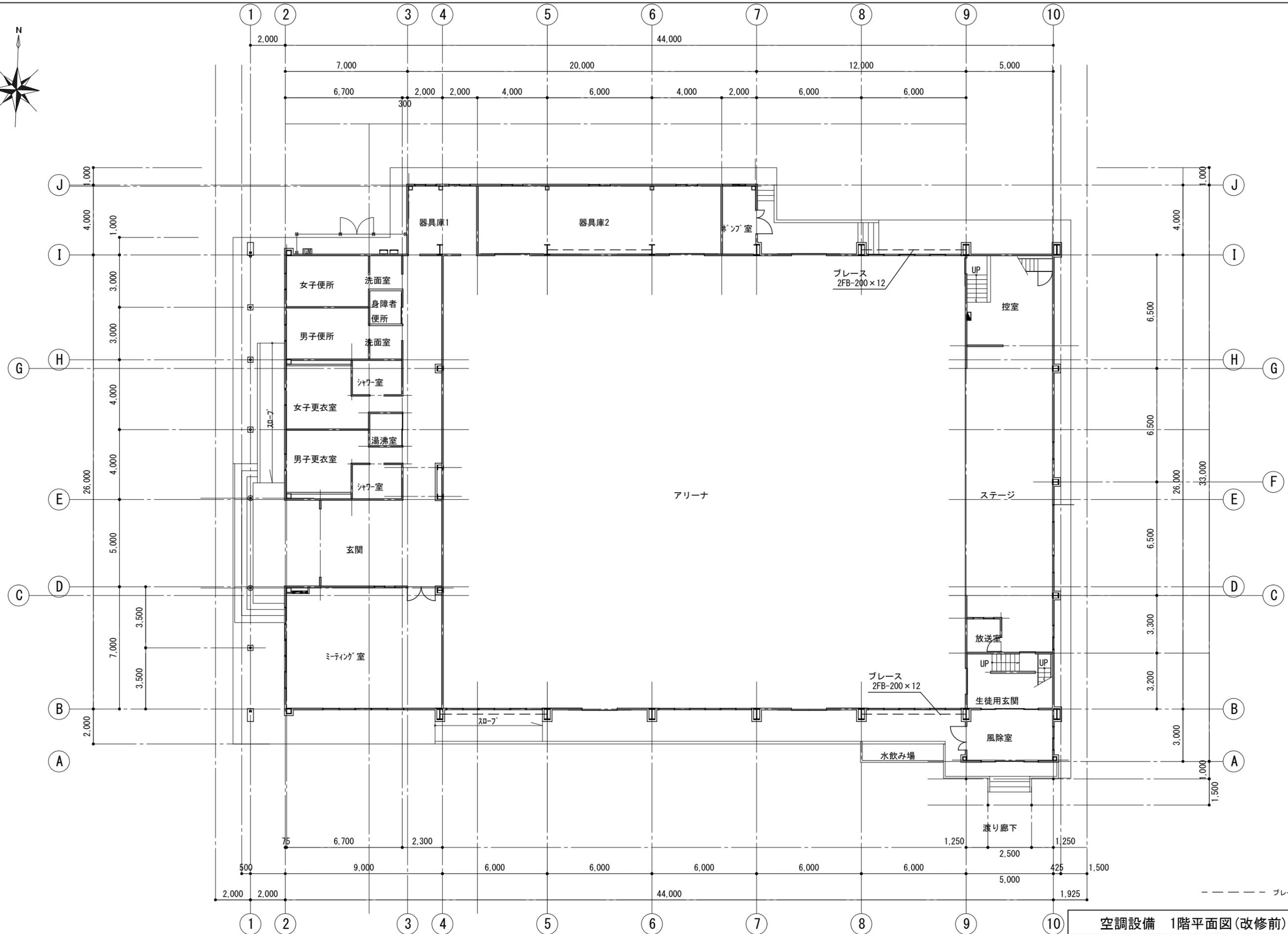
- : 工事対象建物を示す
- : 敷地への進入口を示す



工事場所：河内郡上三川町大字東夢沼251

案内図 S=N.S

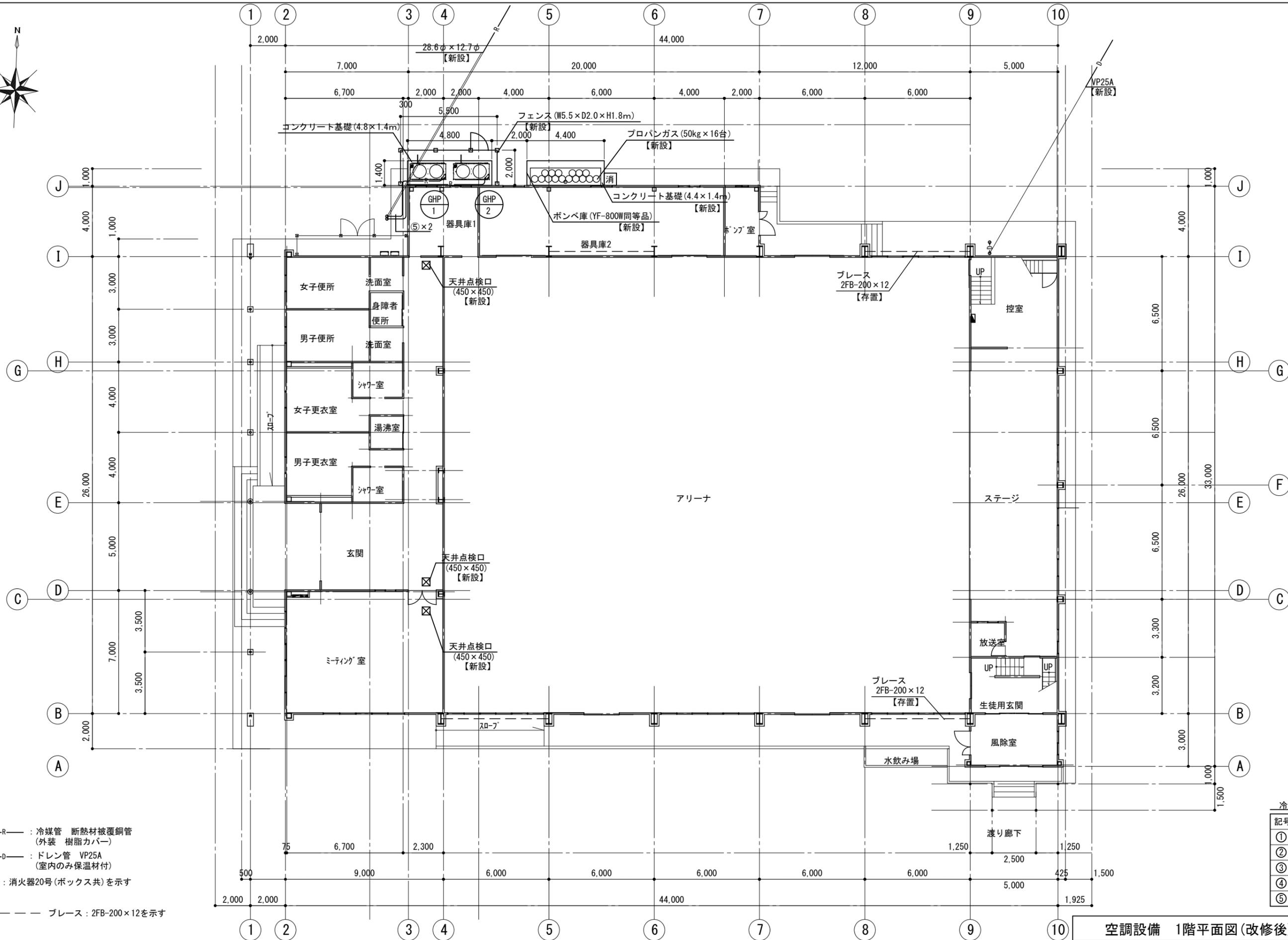
記事					年月日	工事名称	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事	図面番号
					R7.03			
					縮尺	図面名		
					A3 1/500	配置図・案内図(本郷小学校)		04



--- プレース : 2FB-200 × 12 を示す

空調設備 1階平面図(改修前) S=1/200

記事	年月日	R7.03	工事名称	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事	図面番号
	縮尺	A3 1/200	図面名	空調設備 1階平面図(改修前)(本郷小学校)	05



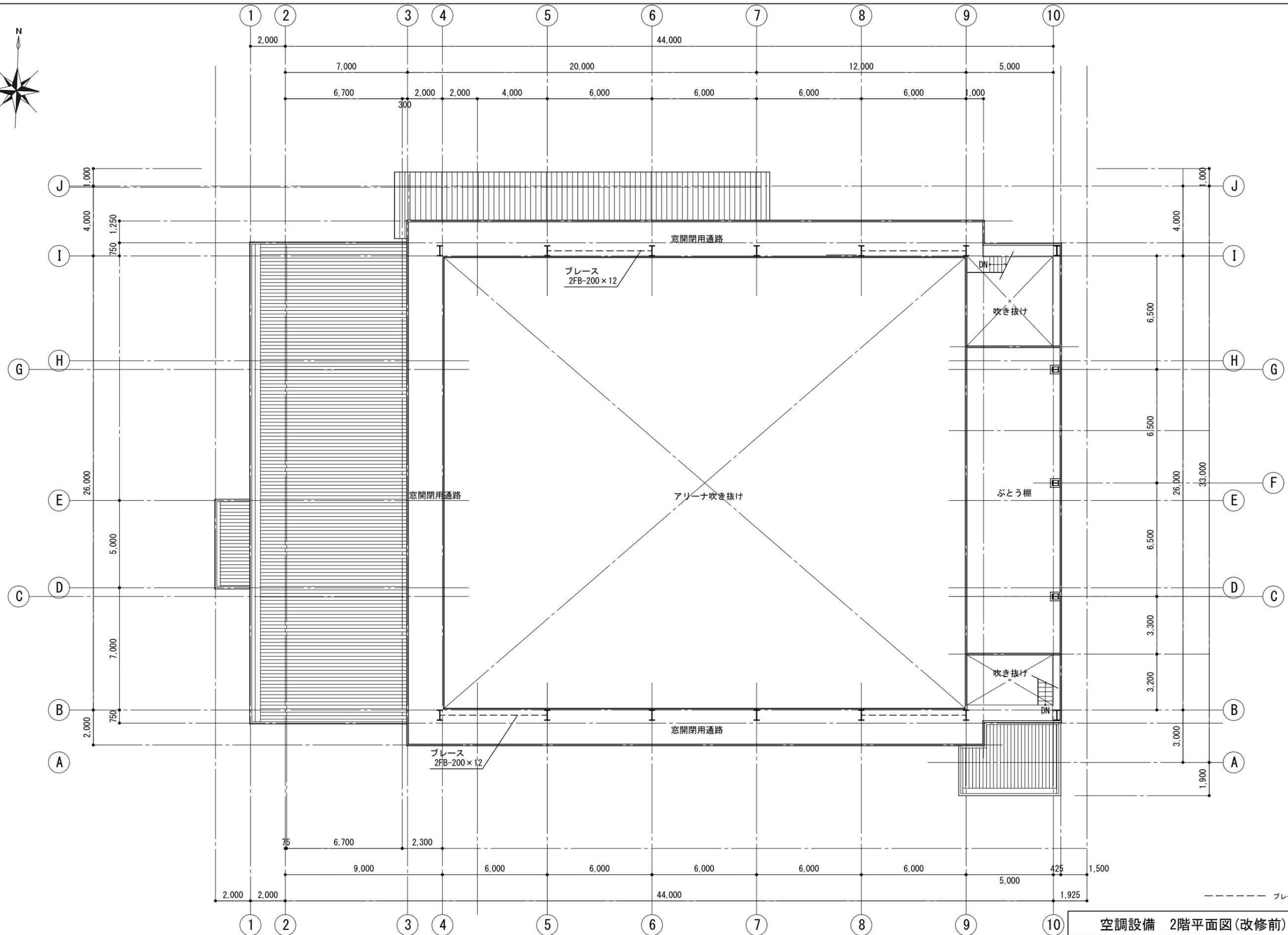
- 凡例
- R— : 冷媒管 断熱材被覆銅管 (外装 樹脂カバー)
 - D— : ドレン管 VP25A (室内のみ保温材付)
 - ☒ : 消火器20号 (ボックス共)を示す
 - プレース : 2FB-200 x 12を示す

冷媒管リスト【新設】

記号	冷媒サイズ
①	15.9φ x 9.5φ
②	19.1φ x 9.5φ
③	25.4φ x 12.7φ
④	28.6φ x 12.7φ
⑤	28.6φ x 15.9φ

空調設備 1階平面図(改修後) S=1/200

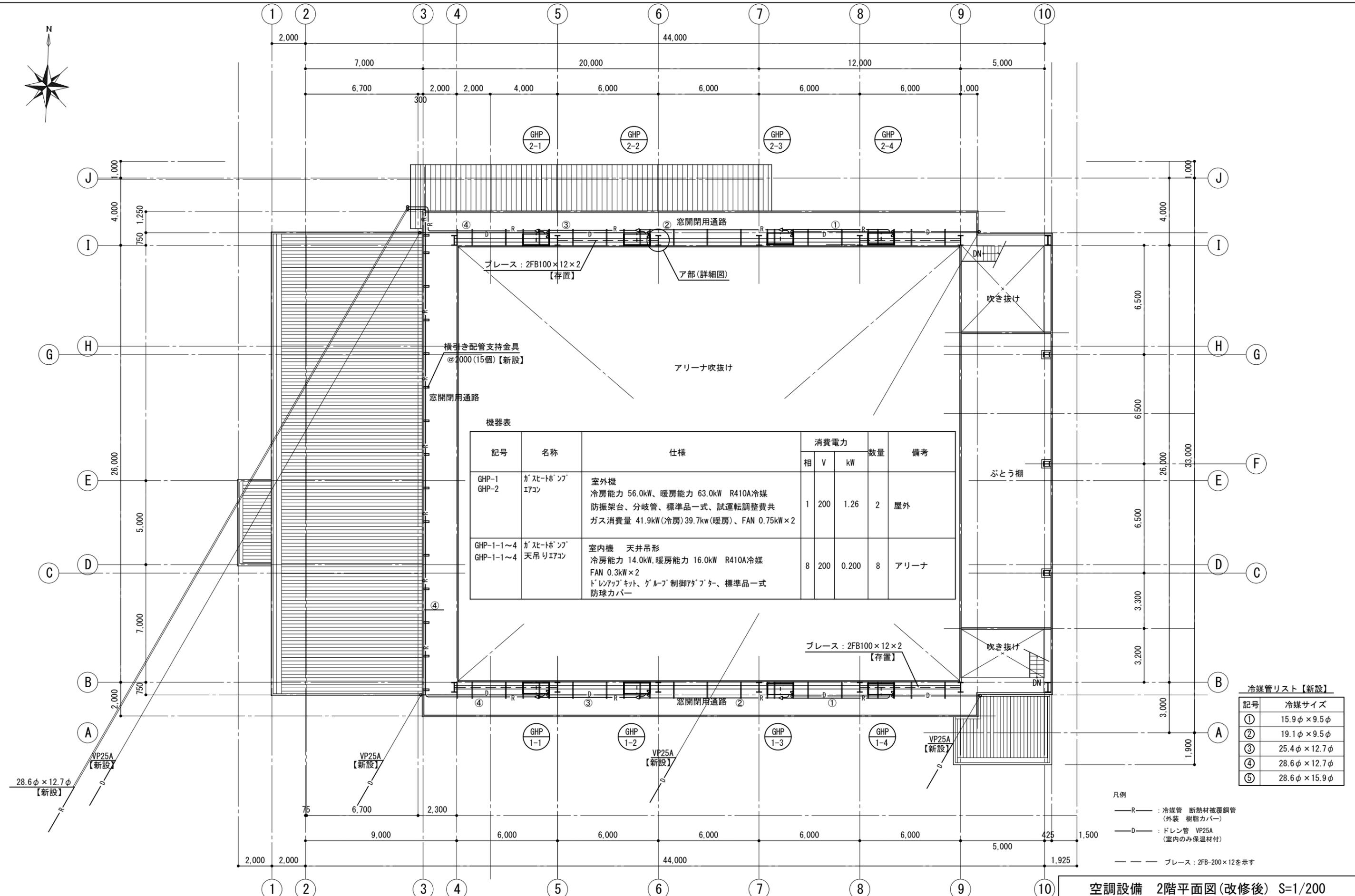
記事	年月日	R7.03	工事名称	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事		図面番号
	縮尺	A3 1/200		図面名	空調設備 1階平面図(改修後)(本郷小学校)	
					06	



----- プレース : 2FB-200×12を示す

空調設備 2階平面図(改修前) S=1/200

記事					年月日	工事名称	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事	図面番号
					R7.03			
					縮尺	図面名		
					A3 1/200			



機器表

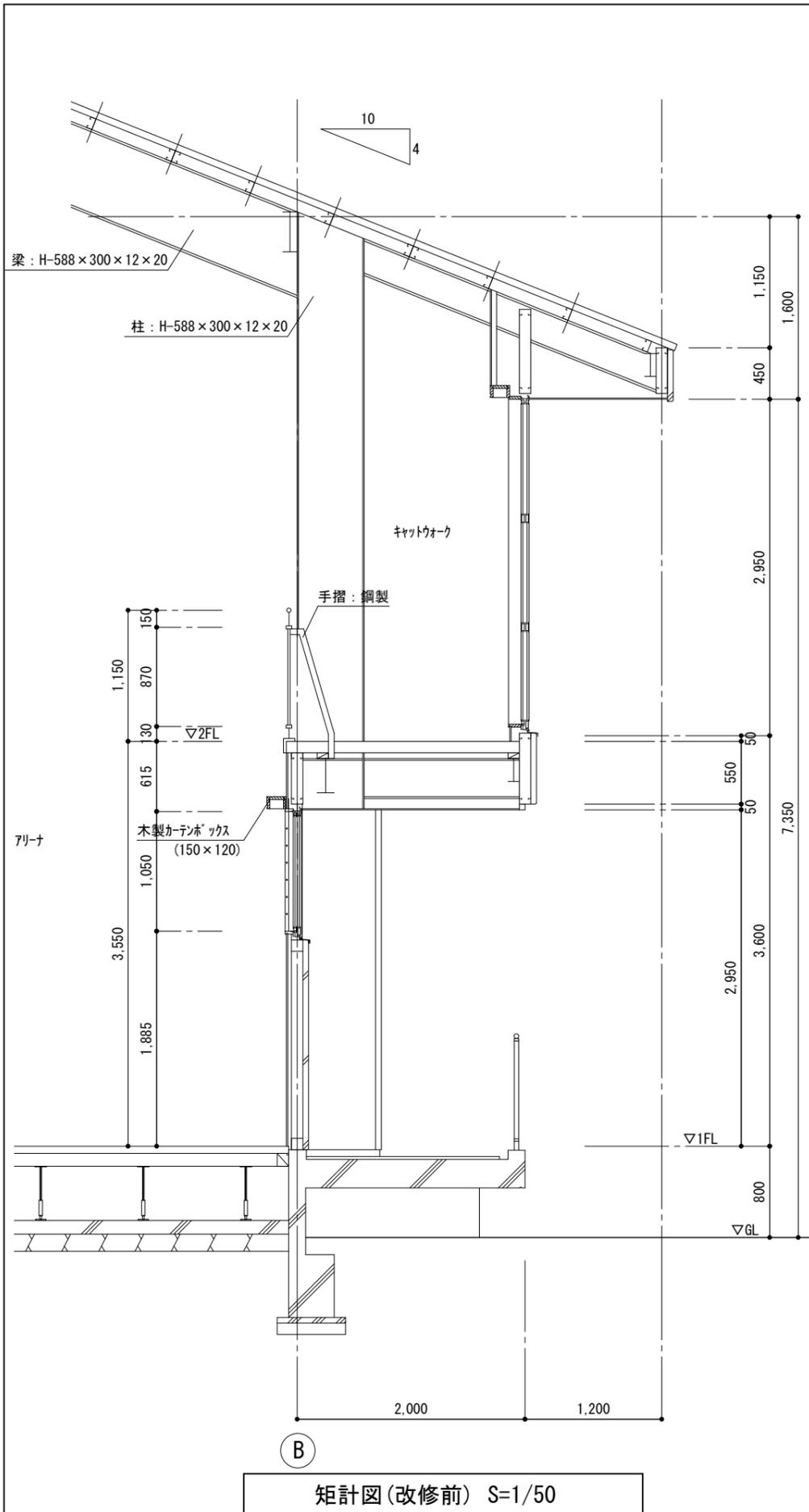
記号	名称	仕様	消費電力		数量	備考	
			相	V			kW
GHP-1 GHP-2	ガスヒートポンプ エアコン	室外機 冷房能力 56.0kW、暖房能力 63.0kW R410A冷媒 防振架台、分岐管、標準品一式、試運転調整費共 ガス消費量 41.9kW(冷房)39.7kW(暖房)、FAN 0.75kW×2	1	200	1.26	2	屋外
GHP-1-1~4 GHP-1-1~4	ガスヒートポンプ 天井吊りエアコン	室内機 天井吊形 冷房能力 14.0kW、暖房能力 16.0kW R410A冷媒 FAN 0.3kW×2 ドレンアップキット、グループ制御アダプター、標準品一式 防球カバー	8	200	0.200	8	アリーナ

冷媒管リスト【新設】

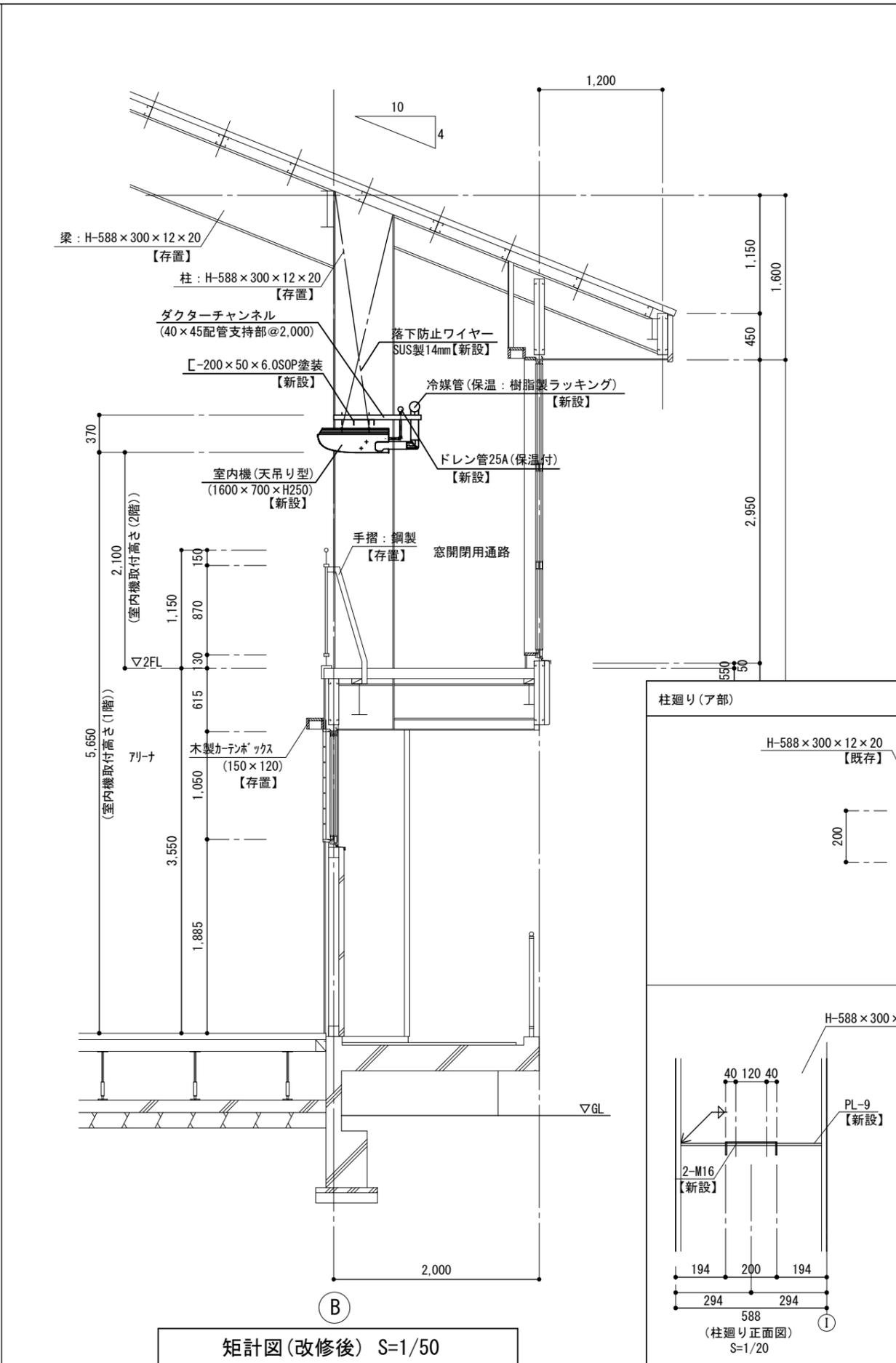
記号	冷媒サイズ
①	15.9φ×9.5φ
②	19.1φ×9.5φ
③	25.4φ×12.7φ
④	28.6φ×12.7φ
⑤	28.6φ×15.9φ

- 凡例
- R— : 冷媒管 断熱材被覆銅管 (外装 樹脂カバー)
 - D— : ドレン管 VP25A (室内のみ保温材付)
 - : プレース : 2FB-200×12を示す

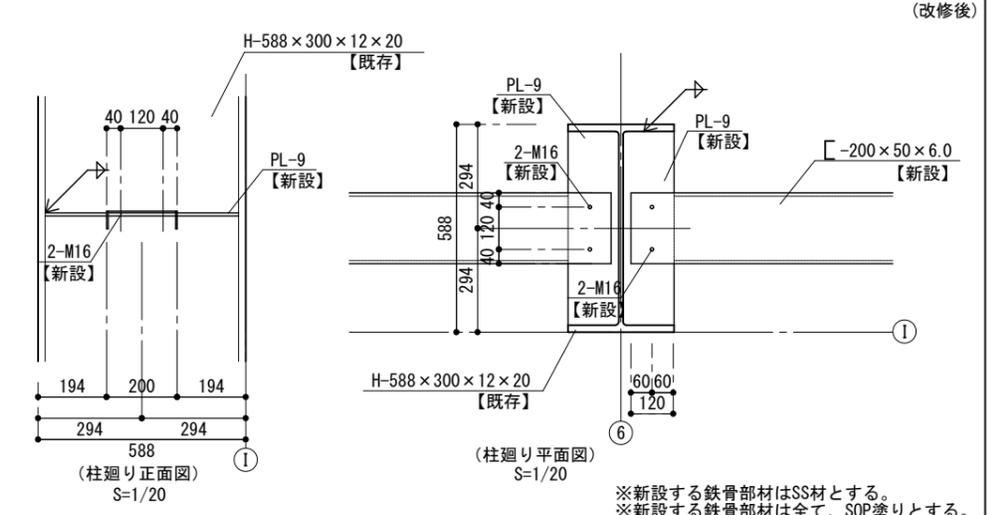
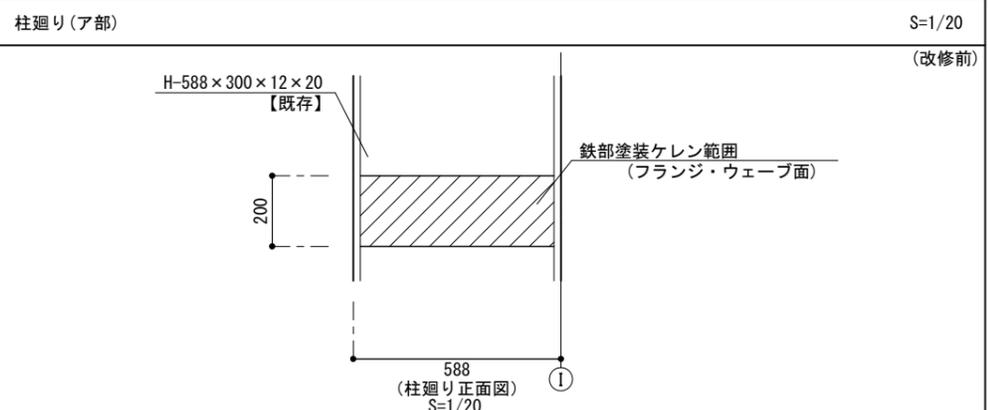
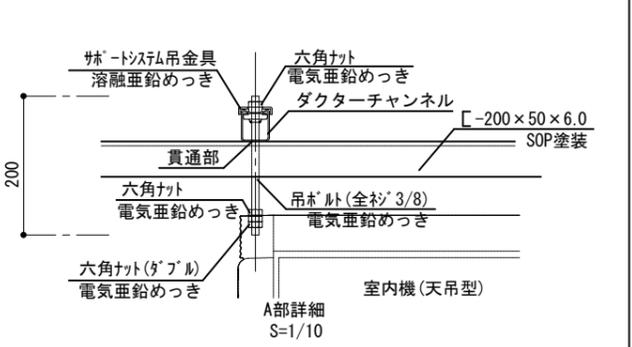
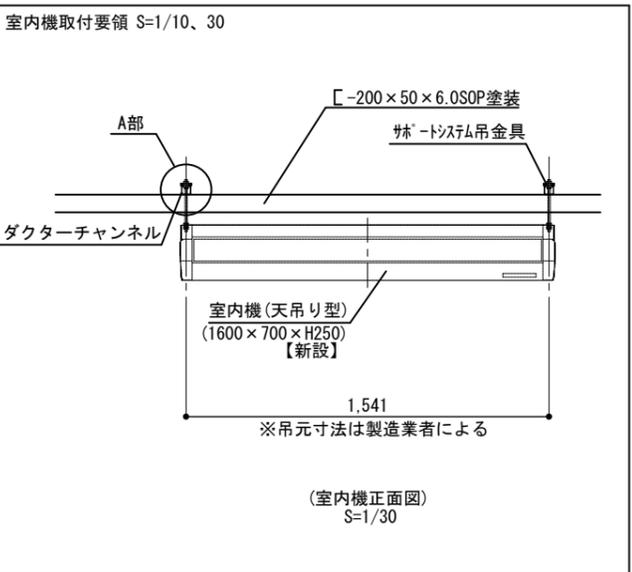
空調設備 2階平面図(改修後) S=1/200



矩計図(改修前) S=1/50

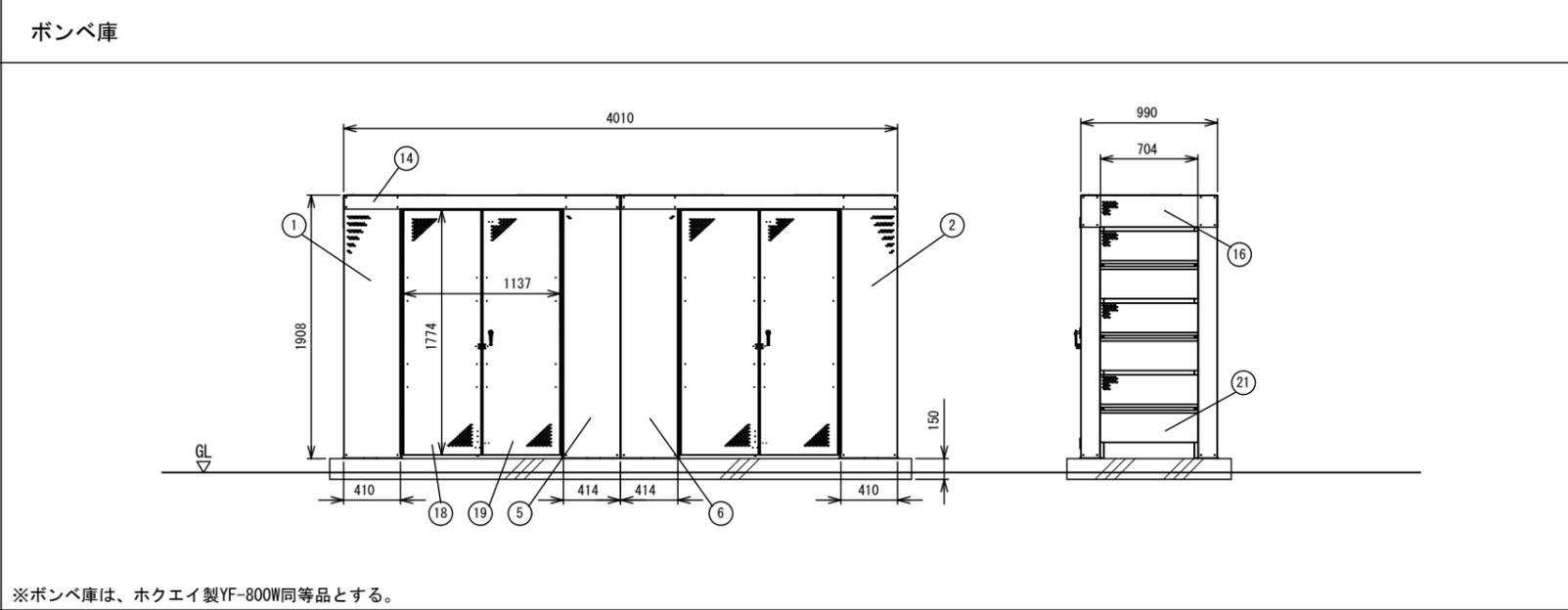
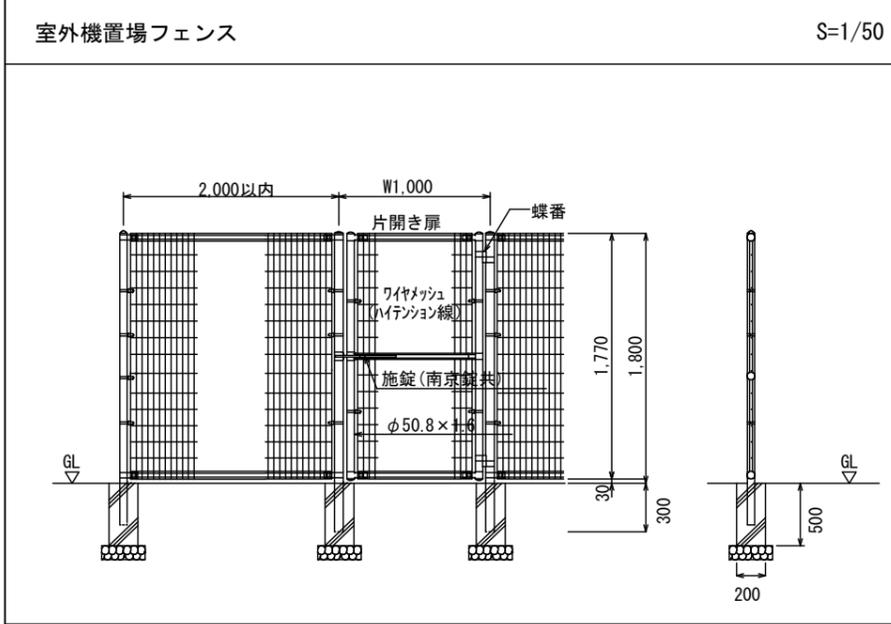
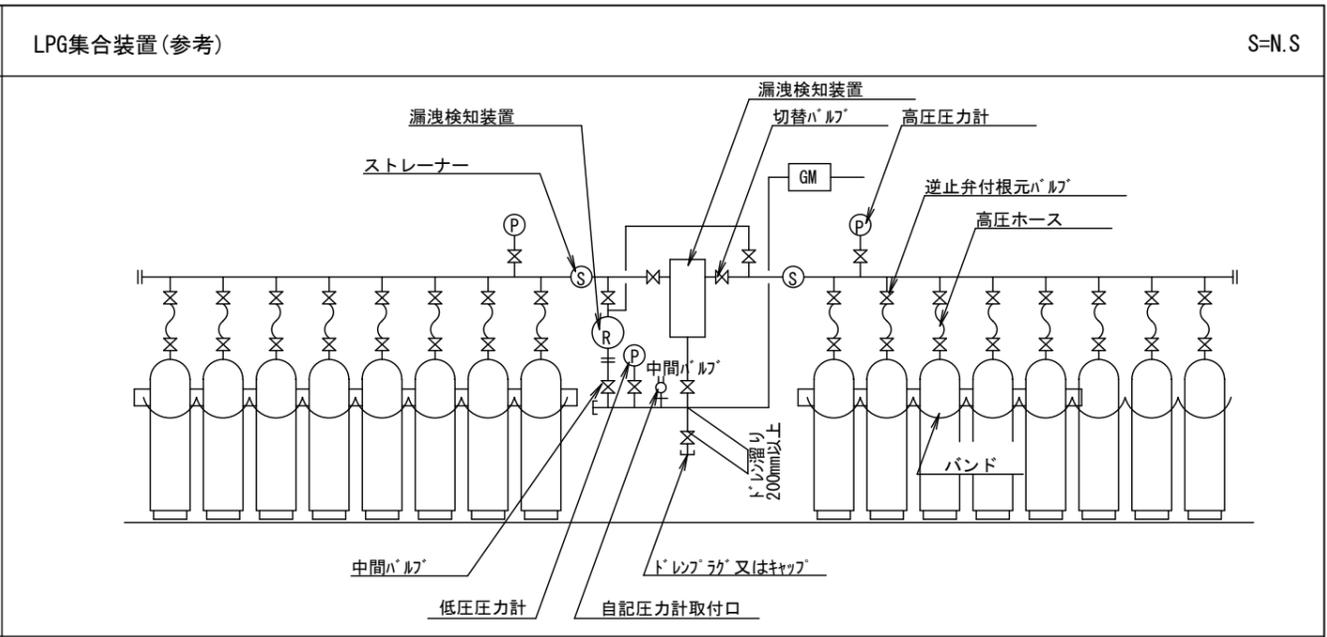
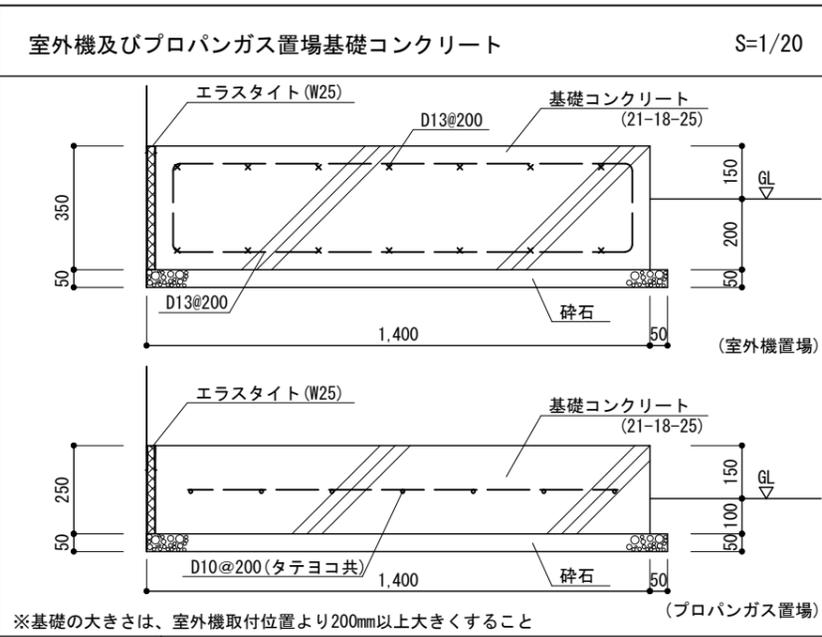
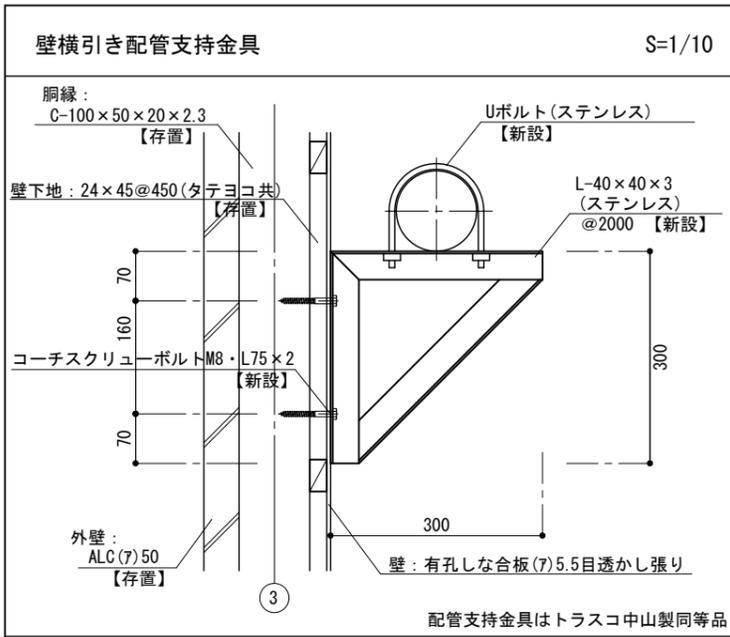


矩計図(改修後) S=1/50

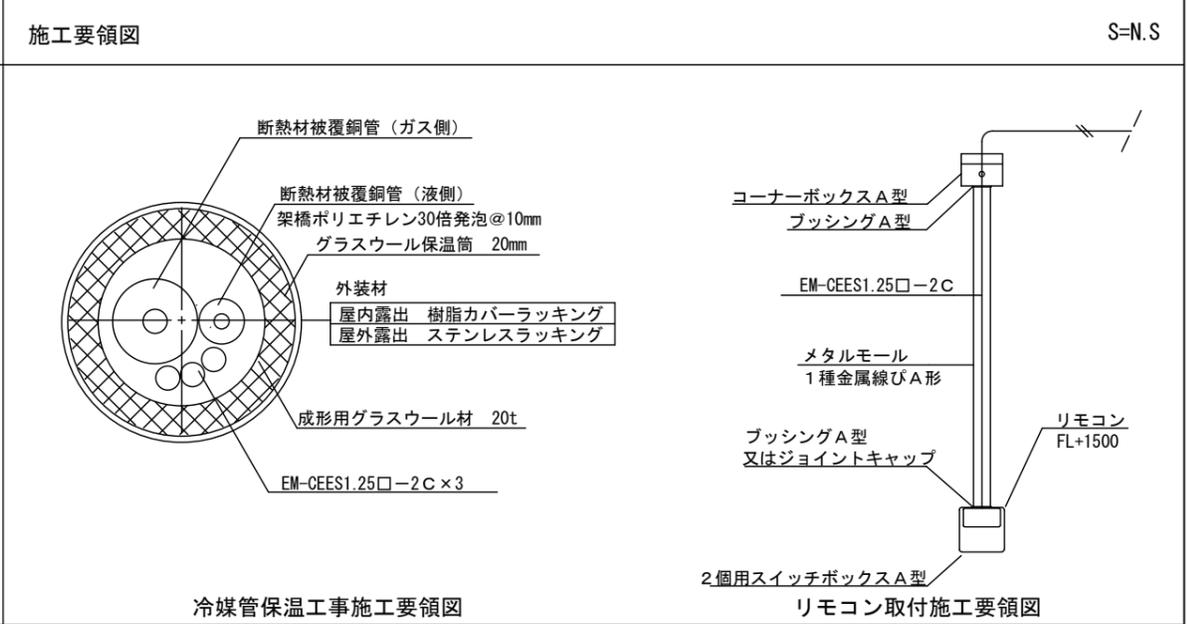
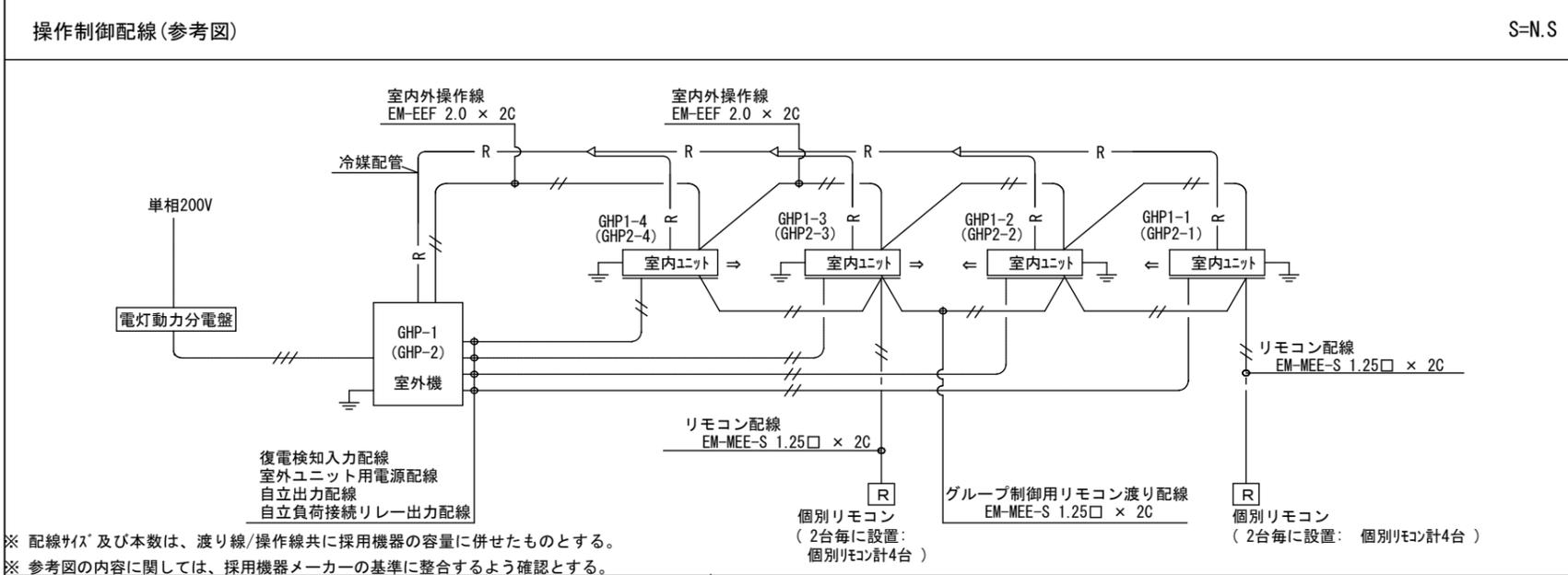


※新設する鉄骨部材はSS材とする。
 ※新設する鉄骨部材は全て、SOP塗りとする。
 ※溶接する際は、火災予防に努める。

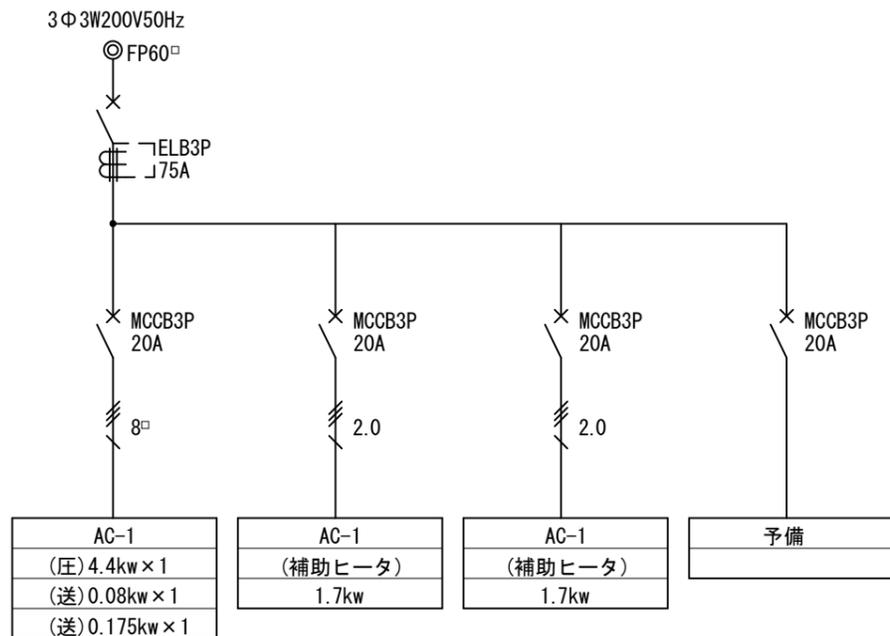
記事	年月日	R7.03	工事名称	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事		図面番号
	縮尺	A3 図示		図面名	矩計図(改修前・改修後)(本郷小学校)	



部品番号	品名	個数	記事
23	コーナー補強	4	高耐食めっき鋼板
22	パネル(1714)	6	高耐食めっき鋼板
21	パネル(704)	6	高耐食めっき鋼板
19	右扉	2	高耐食めっき鋼板
18	左扉	2	高耐食めっき鋼板
17	中枠	2	高耐食めっき鋼板
16	側枠	2	高耐食めっき鋼板
15	後枠	2	高耐食めっき鋼板
14	前枠	2	高耐食めっき鋼板
13	中後土台	1	高耐食めっき鋼板
12	中前土台	1	高耐食めっき鋼板
11	後土台	2	高耐食めっき鋼板
10	前土台 R	1	高耐食めっき鋼板
9	前土台 L	1	高耐食めっき鋼板
8	中後柱 R	1	高耐食めっき鋼板
7	中後柱 L	1	高耐食めっき鋼板
6	中前柱 R	1	高耐食めっき鋼板
5	中前柱 L	1	高耐食めっき鋼板
4	後柱 R	1	高耐食めっき鋼板
3	後柱 L	1	高耐食めっき鋼板
2	前柱 R	1	高耐食めっき鋼板
1	前柱 L	1	高耐食めっき鋼板



記事	年月日	工事名称	図面番号
	縮尺	図面名	
	A3 1/10、20、50	詳細図(本郷小学校)	



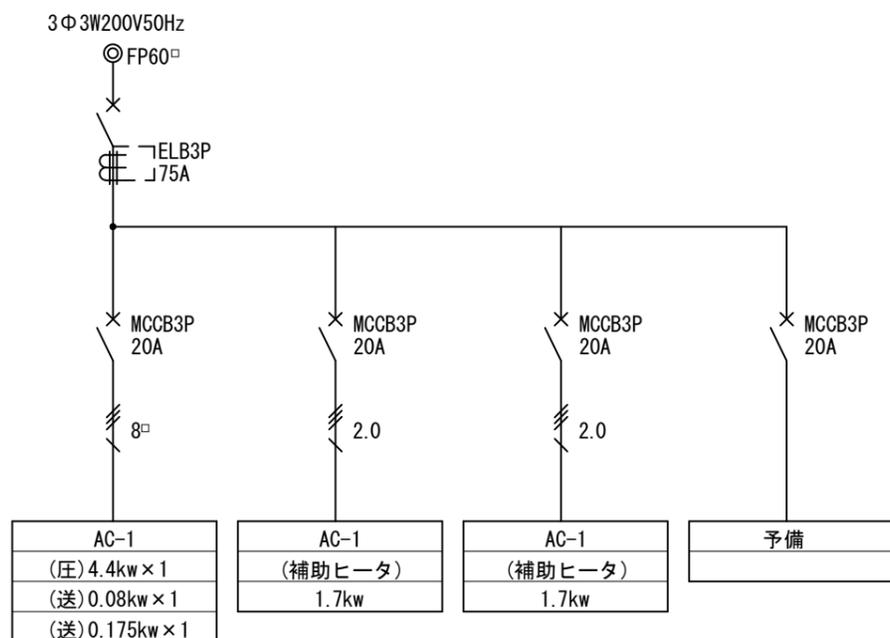
電灯動力分電盤(改修前) S=N.S

回路	開閉器仕様	負荷名称
①	MCB2P 20AF/20AT	自火報

回路	開閉器仕様	負荷名称
①	MCB2P 20AF/20AT	ミーティングルーム照明
③	MCB2P 20AF/20AT	器具庫照明
①	MCB2P 20AF/20AT	玄関他照明
③	MCB2P 20AF/20AT	外灯
⑤	MCB2P 20AF/20AT	ミーティングルームコンセント
⑦	MCB2P 20AF/20AT	廊下他コンセント
⑨	MCB2P 20AF/20AT	女子更衣室コンセント
⑪	MCB2P 20AF/20AT	便所コンセント
⑬	MCB2P 20AF/20AT	ブロー
⑮	MCB2P 20AF/20AT	ブスター
⑰	MCB2P 20AF/20AT	予備



回路	負荷名称	開閉器仕様
②	更衣室他照明	MCB2P 20AF/20AT
④	予備	MCB2P 20AF/20AT
②	給湯室他照明	MCB2P 20AF/20AT
④	ロスタイ	MCB2P 20AF/20AT
⑥	ミーティングルームコンセント	MCB2P 20AF/20AT
⑧	男子更衣室コンセント	MCB2P 20AF/20AT
⑩	湯沸室コンセント	MCB2P 20AF/20AT
⑫	湯沸器コンセント	MCB2P 20AF/20AT
⑭	通路ホールコンセント	MCB2P 20AF/20AT
⑯	器具庫コンセント	MCB2P 20AF/20AT
⑱	予備	MCB2P 20AF/20AT



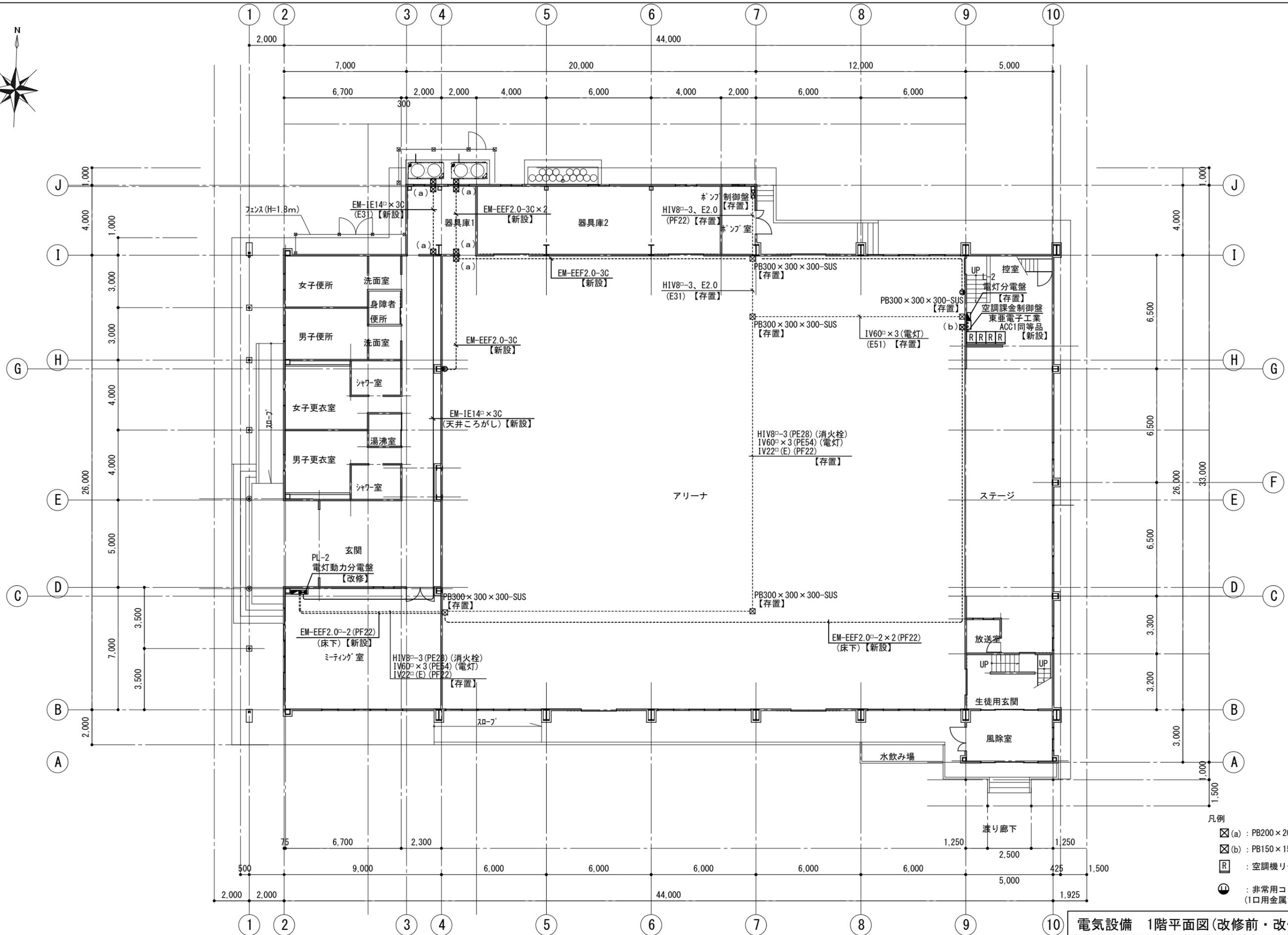
電灯動力分電盤(改修後) S=N.S

回路	開閉器仕様	負荷名称
①	MCB2P 20AF/20AT	自火報

回路	開閉器仕様	負荷名称
①	MCB2P 20AF/20AT	ミーティングルーム照明
③	MCB2P 20AF/20AT	器具庫照明
①	MCB2P 20AF/20AT	玄関他照明
③	MCB2P 20AF/20AT	外灯
⑤	MCB2P 20AF/20AT	ミーティングルームコンセント
⑦	MCB2P 20AF/20AT	廊下他コンセント
⑨	MCB2P 20AF/20AT	女子更衣室コンセント
⑪	MCB2P 20AF/20AT	便所コンセント
⑬	MCB2P 20AF/20AT	ブロー
⑮	MCB2P 20AF/20AT	ブスター
⑰	MCB2P 20AF/20AT	空調課金制御盤



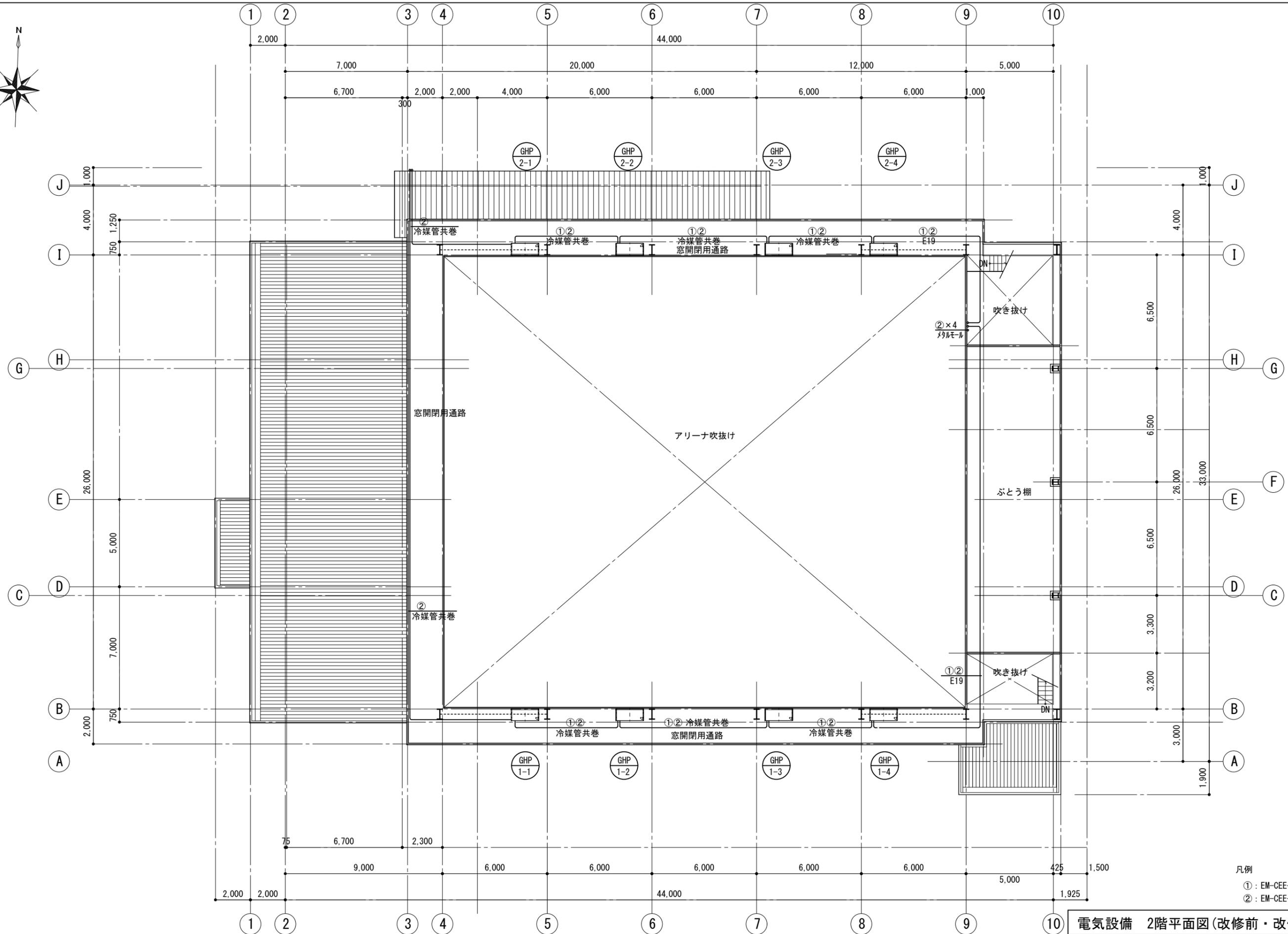
回路	負荷名称	開閉器仕様
②	更衣室他照明	MCB2P 20AF/20AT
④	エアコン	MCB2P 50AF/30AT
②	給湯室他照明	MCB2P 20AF/20AT
④	ロスタイ	MCB2P 20AF/20AT
⑥	ミーティングルームコンセント	MCB2P 20AF/20AT
⑧	男子更衣室コンセント	MCB2P 20AF/20AT
⑩	湯沸室コンセント	MCB2P 20AF/20AT
⑫	湯沸器コンセント	MCB2P 20AF/20AT
⑭	通路ホールコンセント	MCB2P 20AF/20AT
⑯	器具庫コンセント	MCB2P 20AF/20AT
⑱	予備	MCB2P 20AF/20AT



- 凡例
- ☒ (a) : PB200×200×200—SUS【新設】
 - ☒ (b) : PB150×150×150—SUS【新設】
 - ☒ R : 空調機リモコン【新設】
 - ⊕ : 非常用コンセント (1口用金属ガードプレート付)

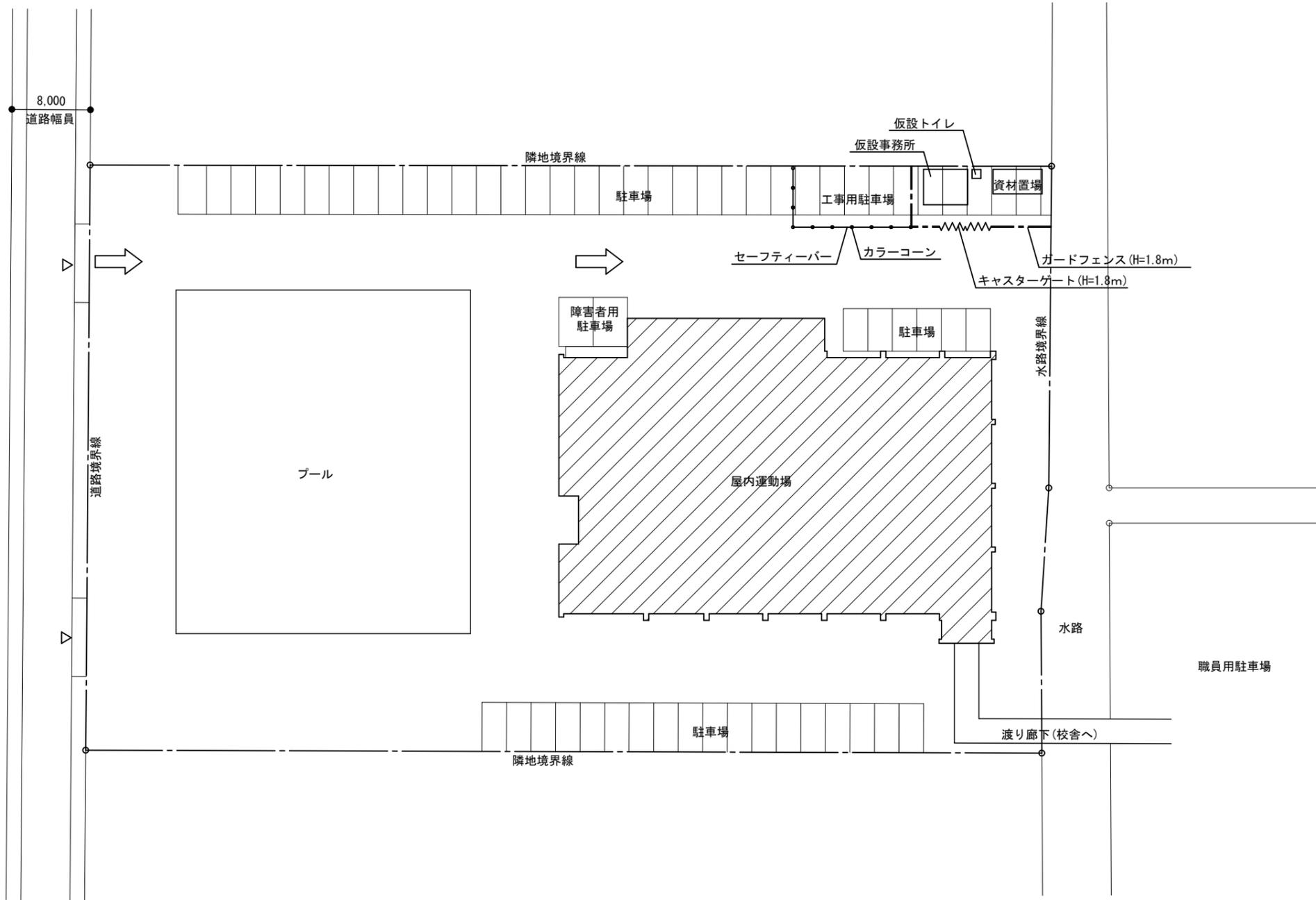
電気設備 1階平面図(改修前・改修後) S=1/200

記事	年月日	R7.03	工事名称	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事		図面番号
	縮尺	A3 1/200		図面名	電気設備 1階平面図(改修前・改修後)(本郷小学校)	
					12	



電気設備 2階平面図(改修前・改修後) S=1/200

記事	年月日	R7.03	工事名称	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事		図面番号
	縮尺	A3 1/200		図面名	電気設備 2階平面図(改修前・改修後)(本郷小学校)	



-  : 工事対象建物を示す
-  : 敷地への進入口を示す
-  : 工事車両の進入経路を示す
-  : カラーコーン、セーフティバーを示す
-  : ガードフェンス(H=1.8m)を示す

仮設計画図 S=1/500

記事		年月日	R7.03	工事名称	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事	図面番号
		縮尺	A3 1/500	図面名	仮設計画図(本郷小学校)	14

○ 共通工事

○1 電動機
換気扇、圧力扇、扇風機その他これらに類するもの電動機の保護規格は、製造者規格による標準品としてよい。

○2 総合調整
●本工事 ○別途
●初期運転状況の記録
○風量調整 ○水量調整 ○室内外空気の温度差の測定
○室内空気及びじんあいの測定 ○騒音の測定
○飲料水の水质の測定 (水道法施工規則(昭和32年厚生省令第45号)第10条による水质検査)
○雑用水の水质測定 (建築物における衛生的環境の確保に関する法律施行令第2条の「建築物環境衛生管理基準」による)
○試験経、調整等を実施する際には、最大需要電力(電力デマンド)を抑制するよう計画し、監督員と協議すること。

・3 スリーブ
外壁の地中部分で水密を要する部分のスリーブ
●つば付き鋼管スリーブ
●鋼管またはポリエチレン管に非加硫プラスチック止水材を巻き付けて止水するスリーブ

・4 配管施工の一般事項
○建築物導入部配管の配管要領(排水及び通気配管を除く)
標準図(建築物導入部の変位吸収配管要領)の(○)a(○)b(●)c)による。
埋設配管がポリエチレン管、ポリエチレン管の場合の配管要領は監督員との協議による。
都市ガス設備の配管要領はガス事業者の承認するものとする。
○建築物エキスパンションジョイント部の配管要領
標準図(建築物エキスパンションジョイント部配管要領)の(●)a(○)b)による。
○さや管ヘッダー配管システム
13mm以下の樹脂管には清管テープ巻きを行う。

・5 管の接合
ステンレス鋼管
呼び径65Su以下のステンレス鋼管は拡張式メカニカル接合とする。
溶接接合における溶接部の非破壊検査
適用範囲
すべての溶接接合配管(○使用圧力が0.1MPa未満の配管を除く)
突合せ溶接部の検査の種類
○放射線透過検査(RT) ●浸透探傷検査または磁粉探傷検査(PTまたはMT)

○6 勾配、吊り及び支持
電気導船めくきなどによる防錆処理を施した全ねじボルトを切断して吊り用ボルトとして使用する場合、切断面を取り及び空気に触れる側の切断端の防錆処理を行う。
ステンレス鋼製の吊り金物・リボルトなどを使用する場合、鋼製の配管・支持材などへの腐食の影響を考慮する。

○7 試験
(1)各種配管の試験は、新設配管に適用する。
(2)新設配管は、既設配管との接続前に試験を行う。

○8 保温工事
標準仕第2編第3章第1節によるほか下記による。
○防寒保温
屋外露出配管(給水管、消火管、冷温水管、配湯管、冷水管、温水管、ドレン管、弁類を含む)は防寒保温を行う。保温材の厚さは呼び径25mm以下のものは50mm、呼び径32mm以上のものは40mm以上とする。

●一般保温
空気調和設備工事の保温については下記による。

区分		施工箇所	保温の種類	備考
管 (継手及び 弁類を含む)	温水管 (断熱管を含む。)	屋内露出(一般居室、廊下)	A2・(ロ)・I	
		機械室、書庫、倉庫	B・(ロ)・I	
		天井内、パイプシャフト内及び空 隙室中	C2・(ロ)・I	
		暗渠内(ピット内を含む)	D・(ロ)・I	
		屋外露出(バルコニー、開放廊下を 含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない。)	E3・(ロ)・I	
		暗渠内(ピット内を含む)	D・(ロ)・I	
	蒸気管 (低圧(0.1MPa未満)の蒸気)	屋内露出(一般居室、廊下)	A2・(ロ)・II	
		機械室、書庫、倉庫	B・(ロ)・II	
		天井内、パイプシャフト内及び空 隙室中	C2・(ロ)・II	
	冷水・冷温水管 (断熱管を含む。)	屋内露出(一般居室、廊下)	A2・(ロ)・III	
		機械室、書庫、倉庫	B・(ロ)・III	
		天井内、パイプシャフト内及び空 隙室中	C1・(ロ)・III	
	冷水管 (冷水温度2～4℃) フライング管 (フライング温度10℃)	暗渠内(ピット内を含む)	D・(ロ)・III	
屋外露出(バルコニー、開放廊下を 含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない。)		E3・(ロ)・III		
機械室、書庫、倉庫		B・(ハ)・IV		
天井内、パイプシャフト内		G1・(ハ)・IV		
屋内露出(一般居室、廊下)		A2・(ハ)・V		
機械室、書庫、倉庫		B・(ハ)・V		
天井内、パイプシャフト内及び空 隙室中		G1・(ハ)・V		
暗渠内(ピット内を含む)		D・(ハ)・V		
屋外露出(バルコニー、開放廊下を 含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない。)		E3・(ハ)・V		
暗渠内(ピット内を含む)		D・(ハ)・V		
冷媒管 (冷用断熱材被覆鋼管見 え掛り部)	屋内露出(一般居室、廊下)	A2・(ロ)・I		
	機械室、書庫、倉庫	B・(ロ)・I		
	屋外露出(バルコニー、開放廊下を 含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない。)	E3・(ロ)・I		

機 器	タンク	冷水タンク	F1・(ロ)・IX	
		冷温水タンク	F1・(ロ)・IX	
		温水タンク	G1・(ロ)・IX	
	ヘッ ダー	温水タンク	F1・(ロ)・IX	屋外 F3
		温水タンク	F1・(ロ)・IX	屋外 F3
		温水タンク	G1・(ロ)・IX	屋外 F3
一般 ダクト	長方形ダクト	屋内露出(一般居室、廊下)	J1・(ロ)・XI	
	スパイラルダクト	屋内露出(一般居室、廊下)	J1・(ロ)・XI	
清 水 内 貼	サブライチンバー	屋内露出(一般居室、廊下)	M・(ロ)・IX	
	消音チャンパー	屋内露出(一般居室、廊下)	L・(ロ)・IX	
排 煙 ダ クト	長方形	屋内露出(一般居室、廊下)	I・(イ)・XI	
	円形	屋内露出(一般居室、廊下)	N・(イ)・XI	
煙 道	長方形	屋内露出(一般居室、廊下)	H1・(イ)・X	
	円形	屋内露出(一般居室、廊下)	H1・(イ)・X	

給排水衛生設備工事の保温については下記による。

管 (継手及び 弁類を含む)	区分	施工箇所	保温の種類		備考
			一般	防炎	
管 (継手及び 弁類を含む)	給水管(○消火管)	屋内露出(一般居室、廊下)	a2・(ロ)・VII		
		機械室、書庫、倉庫	b・(ロ)・VII		
		天井内、パイプシャフト内及び空 隙室中	c・(ロ)・VII		
		暗渠内(ピット内を含む)	d・(ハ)・VII		
		屋外露出(バルコニー、開放廊下を 含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない。)	e3・(ハ)・VII		
		暗渠内(ピット内を含む)	d・(ロ)・VII		
	排水及び通気管	屋内露出(一般居室、廊下)	a2・(ロ)・VII		
		機械室、書庫、倉庫	b・(ロ)・VII		
		天井内、パイプシャフト内及び空 隙室中	c・(ロ)・VII		
		浴室、厨房等の多湿箇所(厨房 の天井内は含まない。)	e3・(ハ)・VII		
		暗渠内(ピット内を含む)	d・(ロ)・VII		
		屋外露出(バルコニー、開放廊下を 含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない。)	e3・(ハ)・VII		
給湯管 (断熱管を含む。)	屋内露出(一般居室、廊下)	a2・(ロ)・I			
	機械室、書庫、倉庫	b・(ロ)・I			
暗渠内(ピット内を含む)	天井内、パイプシャフト内及び空 隙室中	c・(ロ)・I			
	暗渠内(ピット内を含む)	d・(ロ)・I			
屋外露出(バルコニー、開放廊下 を含む)及び浴室、厨房等の 多湿箇所(厨房の天井内は含ま ない。)	天井内、パイプシャフト内及び空 隙室中	e1・(ロ)・IX			
	屋外露出(バルコニー、開放廊下を 含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない。)	e3・(ロ)・I			
機 器	銅板製のタンク	f1・(ロ)・VII	屋外 f3		
	貯湯タンク	g1・(ロ)・IX	屋外 g3		
排気扇	隠ぺい箇所	h・(イ)・IX			

公共住宅工事における給排水衛生設備工事の保温については下記による。

管 (継手及び 弁類を含む)	区分	施工箇所	保温の種類		備考
			一般	防炎	
管 (継手及び 弁類を含む)	給水管	屋内露出(一般居室、廊下)	a2・(ロ)・VII		
		機械室、書庫、倉庫	b・(ロ)・VII		
		天井内、パイプシャフト内及び空 隙室中	c・(ロ)・VII		
		暗渠内(ピット内を含む)	d・(ハ)・VII		
		屋外露出(バルコニー、開放廊下を 含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない。)	e3・(ハ)・VII		
		暗渠内(ピット内を含む)	d・(ロ)・VII		
	排水及び通気管	屋内露出(一般居室、廊下)	a2・(ロ)・VII		
		機械室、書庫、倉庫	b・(ロ)・VII		
		天井内、パイプシャフト内及び空 隙室中	c・(ロ)・VII		
		浴室、厨房等の多湿箇所(厨房 の天井内は含まない。)	e3・(ハ)・VII		
		暗渠内(ピット内を含む)	d・(ロ)・VII		
		屋外露出(バルコニー、開放廊下を 含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない。)	e3・(ハ)・VII		
給湯管 (断熱管を含む。)	屋内露出(一般居室、廊下)	a2・(ロ)・I			
	機械室、書庫、倉庫	b・(ロ)・I			
	メーター室内	c・(ロ)・I			
冷水管 (冷水温度2～4℃) フライング管 (フライング温度10℃)	暗渠内(ピット内を含む)	d・(ロ)・I			
	屋外露出(バルコニー、開放廊下を 含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない。)	e3・(ロ)・I			
	天井内、パイプシャフト内	g1・(ハ)・V			
	暗渠内(ピット内を含む)	d・(ハ)・V			
	屋内露出(一般居室、廊下)	A2・(ハ)・V			
	機械室、書庫、倉庫	B・(ハ)・V			
	天井内、パイプシャフト内及び空 隙室中	G1・(ハ)・V			
	暗渠内(ピット内を含む)	D・(ハ)・V			
冷媒管 (冷用断熱材被覆鋼管見 え掛り部)	屋内露出(一般居室、廊下)	A2・(ロ)・I			
	機械室、書庫、倉庫	B・(ロ)・I			
	屋外露出(バルコニー、開放廊下を 含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない。)	E3・(ロ)・I			

保温の種類B及びbの外装材 ○原紙+アルミガラスクロス ●アルミガラス化粧紙

・9 塗装工事
下記の金属電気管は塗装を行う。
○屋外露出部 ○屋内露出部 ○
下記の配管を行わないダクトは、塗装を行わない。
○

○10 仮設工事
(1)本工事に必要な工事用電力、水及びゴミ捨てなどの費用は、すべて受注者の負担とする。
(2)足場及び作業構架の種類
●本工事で設置する。
○本橋保第1編第2.2.1によるほか下記による。
○内部足場の種類(○種○種)
○外部足場の種類(○種○種)
○契約の関係係負者が定置したものを無償で使用できる。

○11 地業工事
下記の基礎部には捨コンクリート地業を行う。
○受水槽 ○浄化槽 ●室外機及びプロパンガス置場

○12 コンクリート工事
コンクリートはレディーミキストコンクリートとし、施工に先立ち配合計画書を監督職員に提出する。

・13 鋼材工事
屋外部分の材料 ●冷熱亜鉛めっき(●2種 35) ○ステンレス鋼製(SUS304)

○ 空気調和設備

・1 設計温度

	屋内(調整目標)								
	外気		一般系統		温度(D8)		湿度(RH)		
	温度(D8)	湿度(RH)	温度(D8)	湿度(RH)	温度(D8)	湿度(RH)	温度(D8)	湿度(RH)	
夏期	34.8℃	52.8%	成行	℃	%	℃	%	℃	%
冬季	-0.6℃	53.9%	成行	℃	%	℃	%	℃	%

・2 鋼板製煙道
付属品(取付位置は図示による。)
○ばい煙温度計の取付座 ○ばいじん量測定口
○伸縮継手 ○掃除口

・3 ダクト
○低圧ダクト
○コーナーボルト工法(●共振フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法)
○アングルフランジ工法
○スパイラルダクト
○高圧1ダクト(適用範囲は図示による。)
○ステンレスダクト及び強化ビニルダクトの仕様及び適用範囲は図示による。

・4 風量測定口
取付位置は図示

・5 チャンパー
(1)消音内貼を施すチャンパーの表示寸法は外寸とする。
(2)空気調和機に用いるサブライチンバー、レーションチャンパー及びダクトの分岐・合流に用いる消音内貼りを使用したチャンパーには点検口を設ける。(寸法は図示による。)
(3)ガラリに直接取付けするチャンパー類は雨水等の溜まりをしないよう施工する。

○6 配管材料

冷温水管	○
冷却水管	○
油管	○
蒸気管給気管	○
湯管	○
高温水管	○
冷媒管	○
断熱管、空気抜き管、ドレン管(蒸気管・ボイラ等)及び 膨張タンクよりボイラ等への補給水管 空気調和機及びファンコイルユニットの排水管・ドレン管	●冷媒用断熱材被覆鋼管 ●硬化強化ビニル管

・7 弁類
JISまたはJW Q5K Q10K(図示部分)
65A以上の冷温水・冷却水用弁装置の仕切弁はバタフライ弁とする。
○鋼管用伸縮管継手の種類は図示による。
○ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする。

・8 圧力計、達成計及び水高計
取付位置は図示による。

・9 温度計
取付位置は図示による。

・10 油面制御装置
油面制御装置には下記の端子を設ける。
○給油ポンプ制御 ○満油警報 ○過給警報 ○電磁弁制御
○送油ポンプ制御 ○減油警報 ○過油警報
なお、フロートスイッチ部と制御装置の配管配線は製造者の標準仕様とする。

・11 保温
○空気調和機ダクトの保温(施工範囲は図示による。)
●外気(OA) ●給気(SA) ○還気(RA) ○給気(EA) ○()
○膨張タンクよりボイラ等への補給水管の保温は、共通工事 8 保温工事の温水管の項による。
○建物内の空気抜き管の保温は、共通工事 8 保温工事の温水管の項による。
○空気調和機及びファンコイルユニットの排水管の保温は、共通工事 8 保温工事の排水管の項による。

○ 換気設備

・1 ダクト
○低圧ダクト
○コーナーボルト工法(●共振フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法)
○アングルフランジ工法
○スパイラルダクト
○高圧1ダクト(適用範囲は図示)
○ステンレスダクト及び強化ビニルダクトの仕様及び適用範囲は図示による。
○厨房排気系統の長方形ダクトの板厚は、慣性より1番厚いものを使用する。

・2 風量測定口
取付位置は図示による。

・3 排気ダクトのシール
○浴室(シャワー室、脱衣室を含む)系統 ○厨房系統

・4 チャンパー
空気調和設備の当該項目による。

・5 保温
○空気換気装置ダクトの保温(施工範囲は図示)
●外気(OA) ●給気(SA) ○還気(RA) ●給気(EA) ○()
○隠ぺい部ダクトの保温仕様は(イ)・IXの適用(施工範囲は図示)
○厨房 ○満湯室 ○()

○ 排煙設備

・1 ダクト
○亜鉛板製 ○鋼板製

・2 排煙口
型式は図示による。
○電動式 ○電気式 ○ワイヤー式
遠隔開閉操作 ○薬 ○要

・3 排煙風量測定
建築設備定期検査業務基準書(一財)日本建築設備・昇降機センター)の排煙風量の検査方法に準ずる。

○ 自動制御設備

・1 構成その他
図示による。

・2 電気計装工事の記録
屋外・屋内露出の電線は、図面に特記のない限り金属管配線とする。
天井内隠ぺいの配線は、図面に特記のない限りケーブル配線とする。

○ 衛生器具設備

・1 和風便器
○耐火カバーを設置する。(下部がピット及び土間部を除く。)

・2 洗面器及び手洗器
水栓は止水栓付とする。

・3 衛生器具附属水栓
○水栓検査を使用する場合、水栓は固定式とする。

・4 衛生器具ユニット
ユニットの配管材料は、別開衛生器具ユニットの仕様表とする。

・5 標記板
取付位置 ○大便器 ○小便器 ○
材質 ○陶器製 ○

○ 換気設備		
工事名称	本郷小中学校外3屋内運動場空調設備設置工事	
図面名称/縮尺	特記仕様書(その2)(本郷小中学校)	図面番号
設計年月日	令和7年3月	
設計者	上三川町建築課建築係	
発注者		

○ 給水設備

・1 配管材料

給水引込管(直結部分) 水道事業者の指定による ○
地中埋設部
○水道用ポリエチレン二層管 ○水道配水用ポリエチレン管
○塩ビライニング鋼管(SGP-VD) ○
一般部
○塩ビライニング鋼管(SGP-VA) ○塩ビライニング鋼管(SGP-VB)
○

・2 水栓

○台所流し用の水栓は泡沫式とする。
○水栓栓を使用する場合、水栓は固定こま式とする。
○凍結防止機能付水栓(サーモエレメント式)を設置する。(取付け位置は図示)

・3 量水器

○観メーター (●貸与品 ○)
○子メーター (○買い取り ○)

・4 量水器柵

○水道事業者指定品(○貸与品 ○買い取り) ○標準図 MC形

・5 弁類

JISまたはJV ○水道直結部分(○10K ○)
○その他の部分(○5K ○)
○ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする

・6 管の埋設深さ

管の上端より原則として、一般敷地は(30cm)構内道路は(60cm)以上とする。
ただし、凍結深度以上とする。
埋戻しは管の上端より100mmまでは山砂を使用する。

・7 水栓柱

○合成樹脂製 ○アルミニウム合金製

・8 引込納付金等

○要(○本工事 ○別途工事) ○不要

○ 排水設備

・1 配管材料

屋内 汚水管 ○排水用塩ビライニング鋼管 ○耐火二層管
○ビニル管(VP) ○
雑排水管 ○排水用塩ビライニング鋼管 ○耐火二層管
○ビニル管(VP) ○
通気管 ○鋼管(白管) ○耐火二層管
○ビニル管(VP) ○
屋外 第一樹まで ○ビニル管(VP) ○ビニル管(VU)
○
樹間 ○ビニル管(VP) ○ビニル管(VU)
○

ビニル管(VP)はカラー管とする。
ただし、露出配管以外の部分は、JISに規定の標準色とすることができる。

・2 洗面器等の排水管

洗面器に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップとする。
大便器、小便器、洗濯器及び掃除流し上の接続管はビニル管(VP)とする。
○台所流し等の床上露出部分の配管はビニル管(VP)でもよい。

・3 滴水試験継手

取付け位置は図示による。

・4 放流納付金等

○要(○本工事 ○別途工事) ○不要

○ 給湯設備

・1 配管材料

○給湯用塩ビライニング鋼管 ○ステンレス管 ○

・2 弁類

JISまたはJV ○5K ○10K(図示部分)
○ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする

○ 消火設備

・1 配管材料

屋内消火栓 一般 ○鋼管(白管) ○
○ ○外函被覆鋼管(SGP-VS) ○
○ ○
連絡送水管 一般 ○
○ ○
○ ○

○ 厨房設備

・1 厨房用熱源

図示による。

・2 機器の機能等

図示による。

・3 機器の寸法

概略寸法とする。

○ ガス設備

○1 配管材料

○都市ガスガス 事業者の供給規定による。 ○
●液化石油ガス 一般 ●鋼管(白管)
○
○ ●合成樹脂被覆鋼管 ○
○

○2 充てん容器その他

●LP ガス容器(貸与品) (●50kg ○20kg ○10kg) × (16)本
○バルク貯槽 貯蔵量()kg

○3 集合装置

標準図(液化石油ガス容器廻り配管要領)による(16)本立て。

○4 転倒防止等

標準図(液化石油ガス容器転倒防止施工要領)の ●(a) ○(b) による。

○5 メーター

●観メーター (●貸与品 ○)
○子メーター (○買い取り ○)

・6 ガス漏れ警報器

○本工事(設置場所は図示による。) ○別途工事

・7 漏洩検知装置

○要 ○不要

8 電気防食

○要 ○不要

・9 引込負担金等

○要(○本工事 ○別途工事) ○不要

○ 排水処理設備

・1 設備方式

○排水再利用 ○厨房除害 ○浄化槽

・2 仕様等

図示による。

○ 雨水利用設備

・1 設備方式

図示による。

・2 配管材料

○

○ 改修・撤去工事

○1 撤去内容

図示による。

・2 化学物質の濃度測定

施工完了時に室内空気中の濃度測定を行い、測定結果をまとめて報告する。
測定する化学物質の種類 ●ホルムアルデヒド ●トルエン ●キシレン
●エチルベンゼン ●スチレン ○パラジクロロベンゼン
測定方法 バックシブ型採取機器により行う。
測定対象室 図示による。
測定箇所数 図示による。
着工前の測定 ○行う ○行わない

別表一 他工事との取り合い

Table with 6 columns: 工事内容, 建築工事, 電気設備工事, 機械設備工事, 塗装工事, 昇降機設備工事. Includes a note: ●印を適用する

Main table with 6 columns: 工事内容, 建築工事, 電気設備工事, 機械設備工事, 塗装工事, 昇降機設備工事. Lists various construction items and their applicability.

Table with 6 columns: 工事内容, 建築工事, 電気設備工事, 機械設備工事, 塗装工事, 昇降機設備工事. Lists specific equipment and materials.

Table with 6 columns: 工事内容, 建築工事, 電気設備工事, 機械設備工事, 塗装工事, 昇降機設備工事. Lists additional equipment and materials.

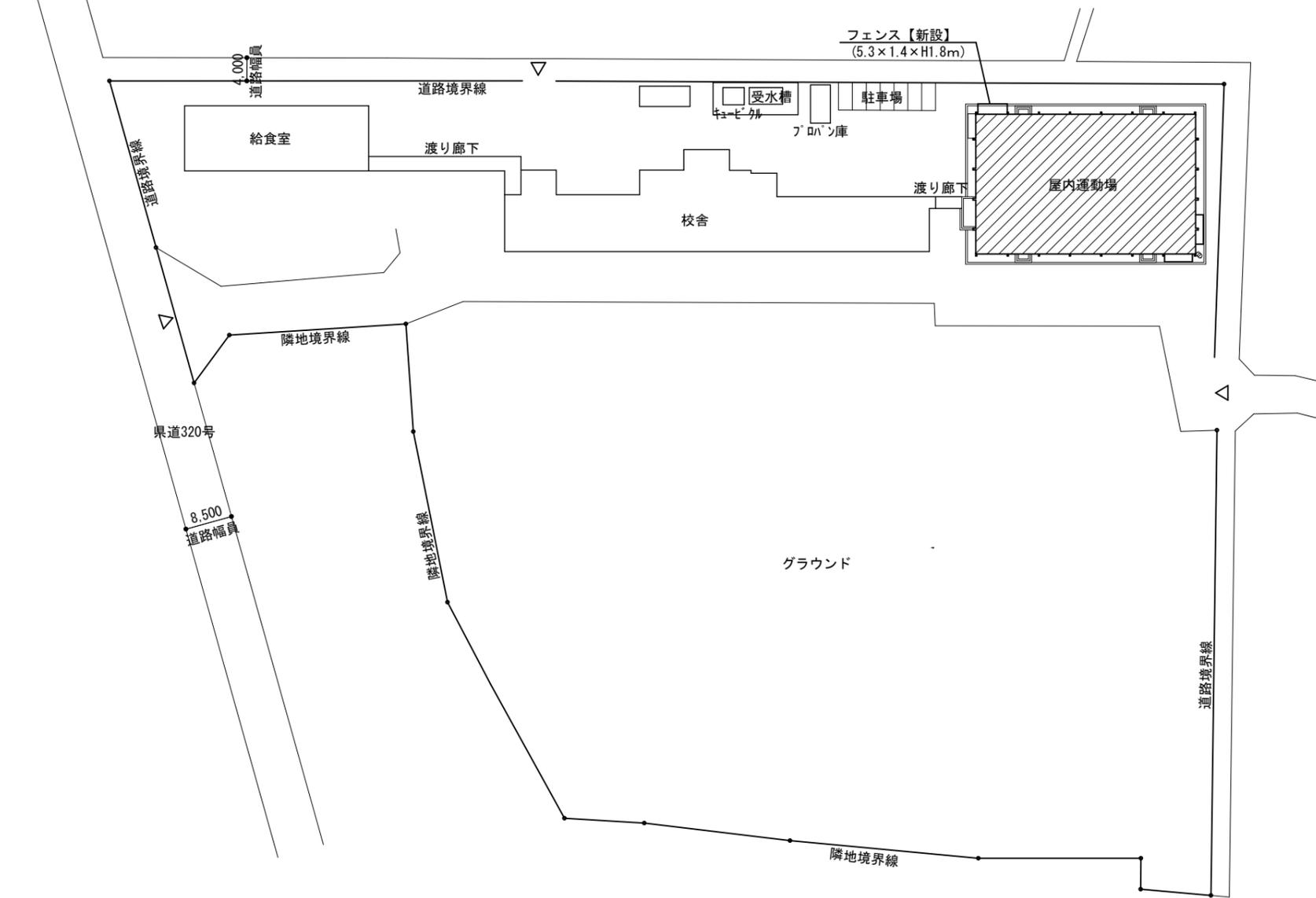
Table with 6 columns: 工事内容, 建築工事, 電気設備工事, 機械設備工事, 塗装工事, 昇降機設備工事. Lists further equipment and materials.

Table with 6 columns: 工事内容, 建築工事, 電気設備工事, 機械設備工事, 塗装工事, 昇降機設備工事. Lists more equipment and materials.

Table with 6 columns: 工事内容, 建築工事, 電気設備工事, 機械設備工事, 塗装工事, 昇降機設備工事. Lists additional equipment and materials.

Table with 6 columns: 工事内容, 建築工事, 電気設備工事, 機械設備工事, 塗装工事, 昇降機設備工事. Lists more equipment and materials.

Table with 3 columns: 工事名称, 図面名称/縮尺, 設計年月日, 設計者, 発注者. Contains project identification information.



配置図 S=1/1000

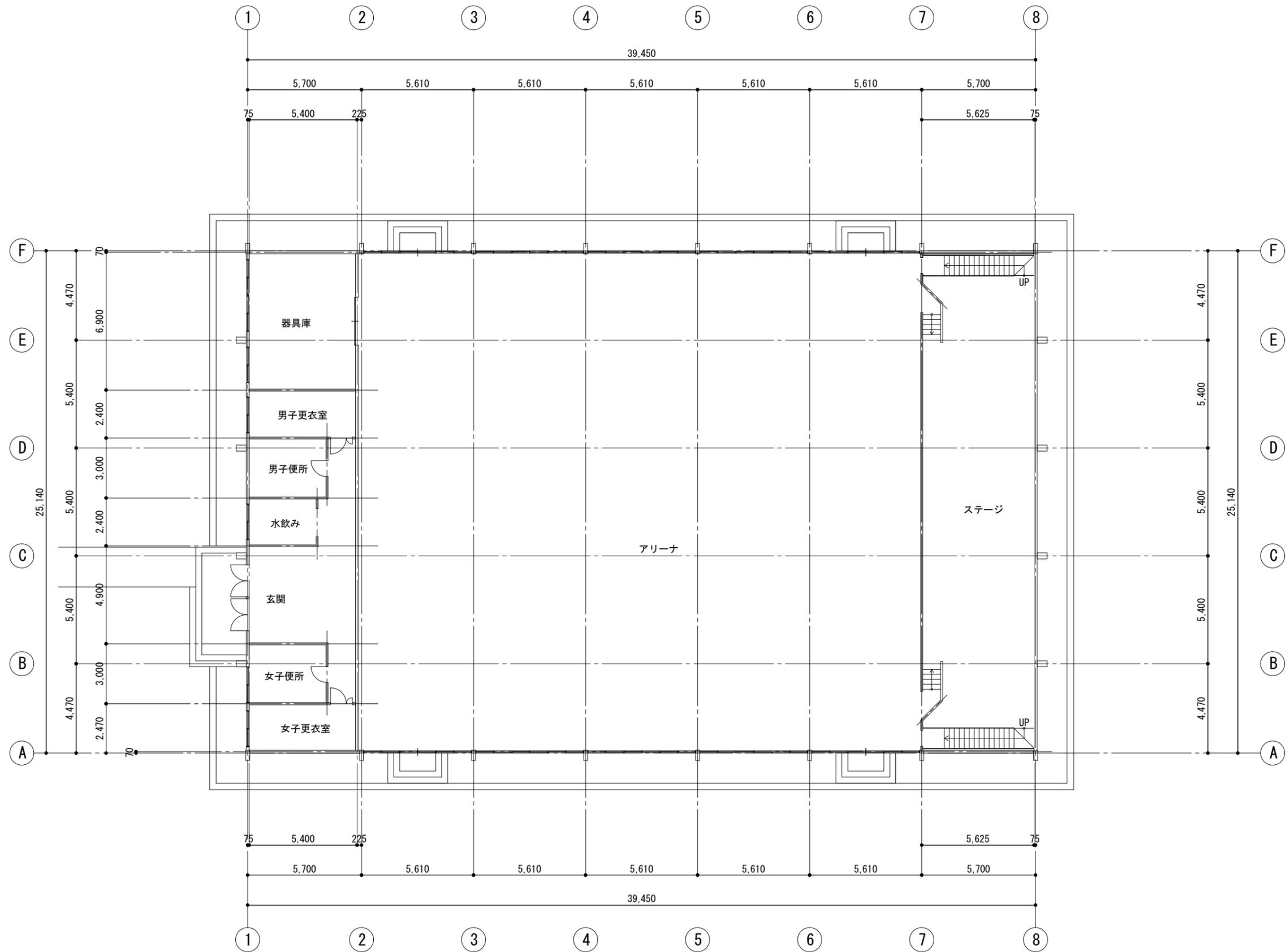
- : 工事対象建物を示す
- : 敷地への進入口を示す



工事場所：河内郡上三川町西汗1585

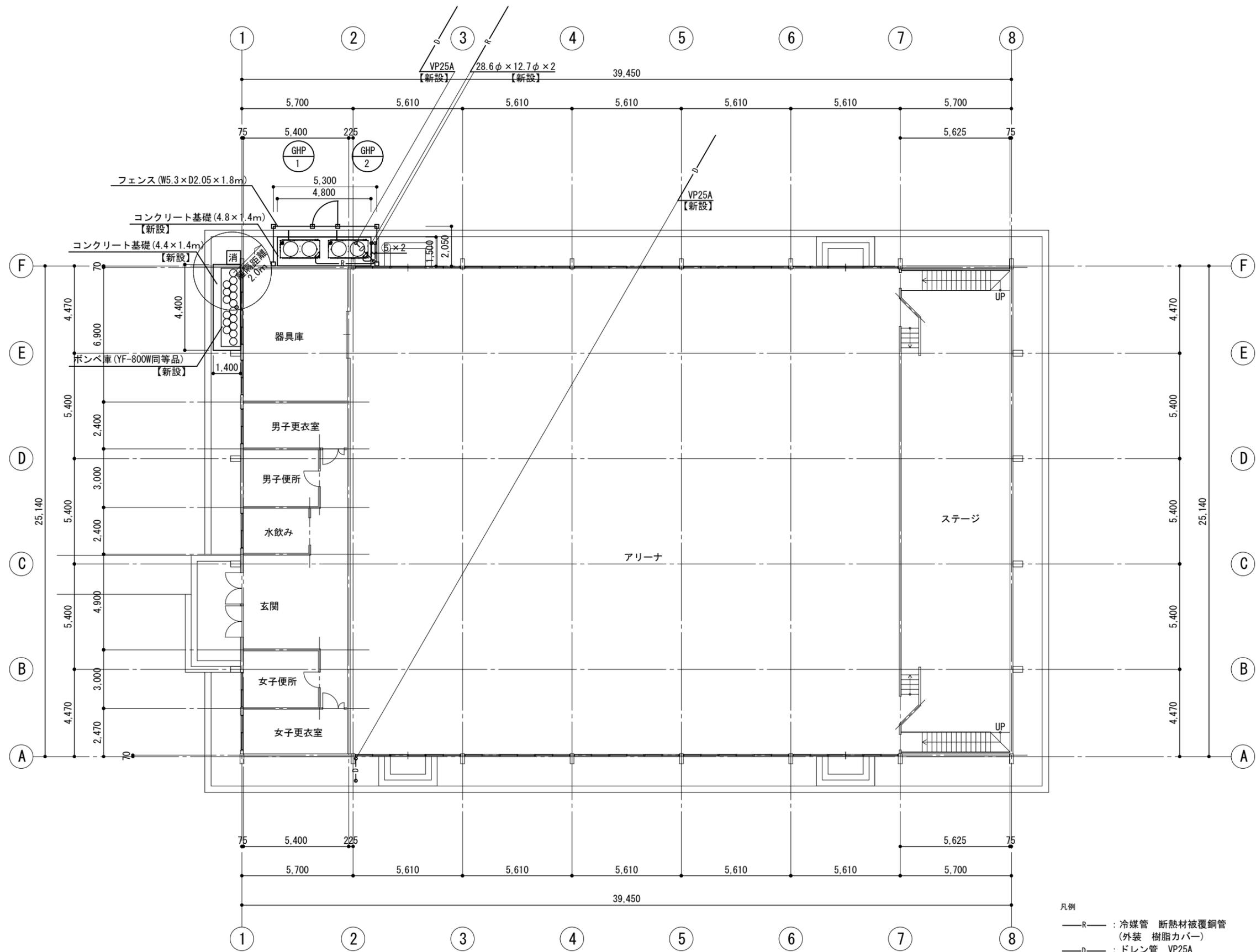
案内図 S=N.S

記事					年月日	工事名称	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事	図面番号
					R7.03			
					縮尺	図面名		
					A3 1/1000	配置図・案内図(本郷北小学校)		18



空調設備 1階平面図(改修前) S=1/200

記事					年月日	工事名称	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事 空調設備 1階平面図(改修前)(本郷北小学校)	図面番号 19
					R7.03			
					縮尺 A3 1/200	図面名		



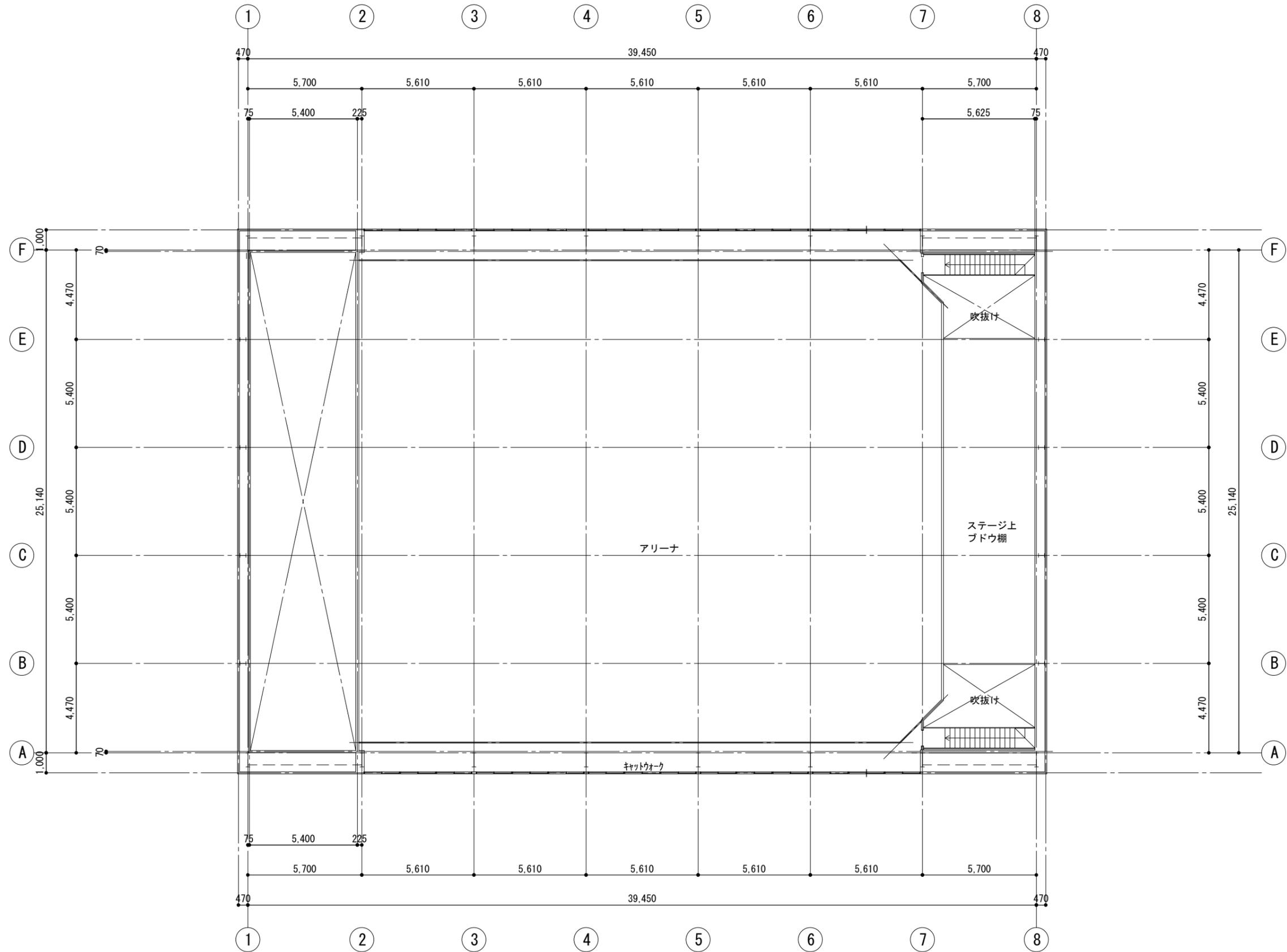
空調設備 1階平面図(改修後) S=1/200

- 凡例
- R— : 冷媒管 断熱材被覆銅管 (外装 樹脂カバー)
 - D— : ドレン管 VP25A (室内のみ保温材付)
 - 消 : 消火器20号(ボックス共)を示す

冷媒管リスト【新設】

記号	冷媒サイズ
①	15.9φ × 9.5φ
②	19.1φ × 9.5φ
③	25.4φ × 12.7φ
④	28.6φ × 12.7φ
⑤	28.6φ × 15.9φ

記事		年月日	R7.03	工事名称	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事	図面番号	20
		縮尺	A3 1/200	図面名	空調設備 1階平面図(改修後)(本郷北小学校)		



空調設備 2階平面図(改修前) S=1/200

記事	

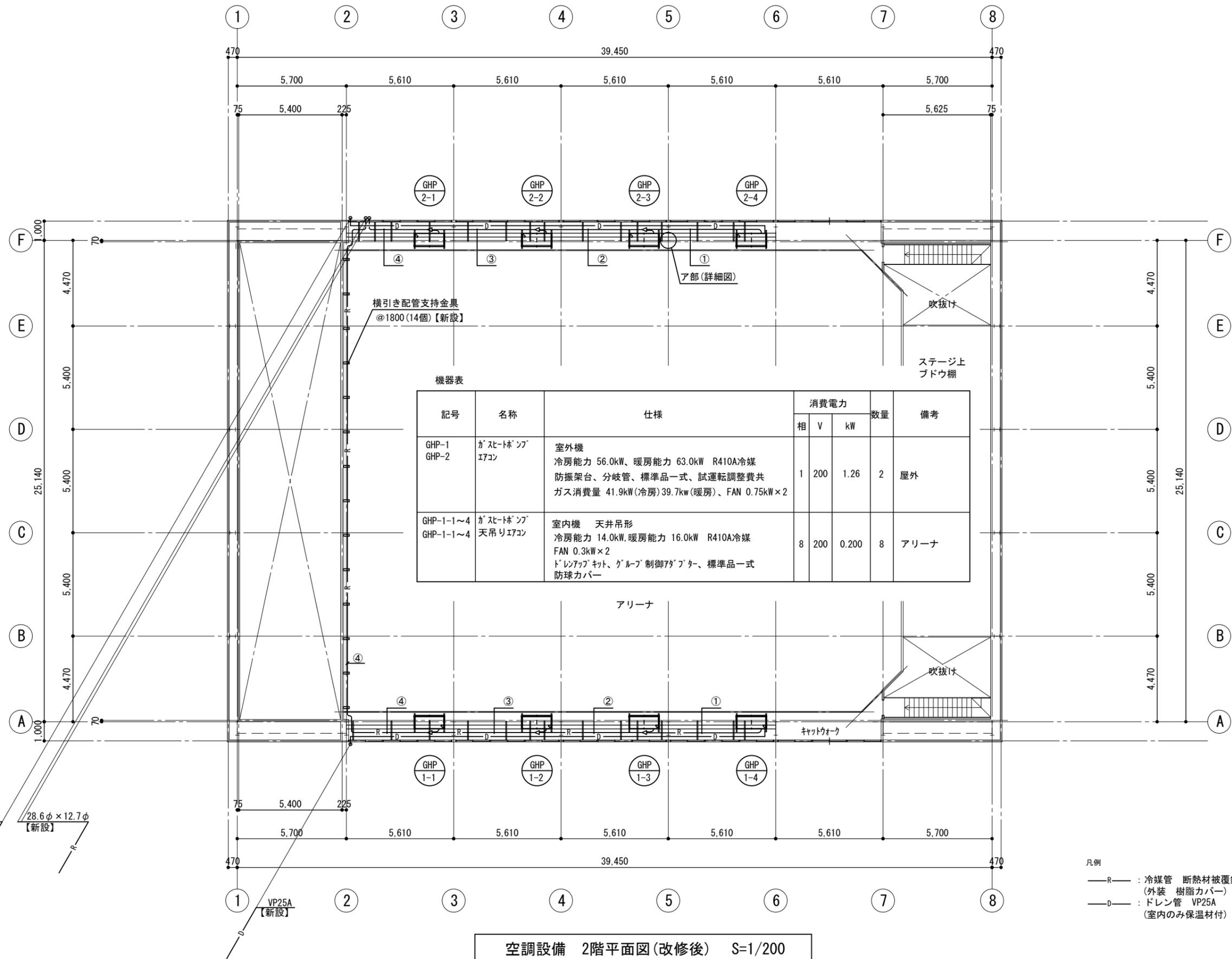
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

年月日
R7.03
縮尺
A3 1/200

工事名称
図面名

本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事
空調設備 2階平面図(改修前)(本郷北小学校)

図面番号
21



機器表

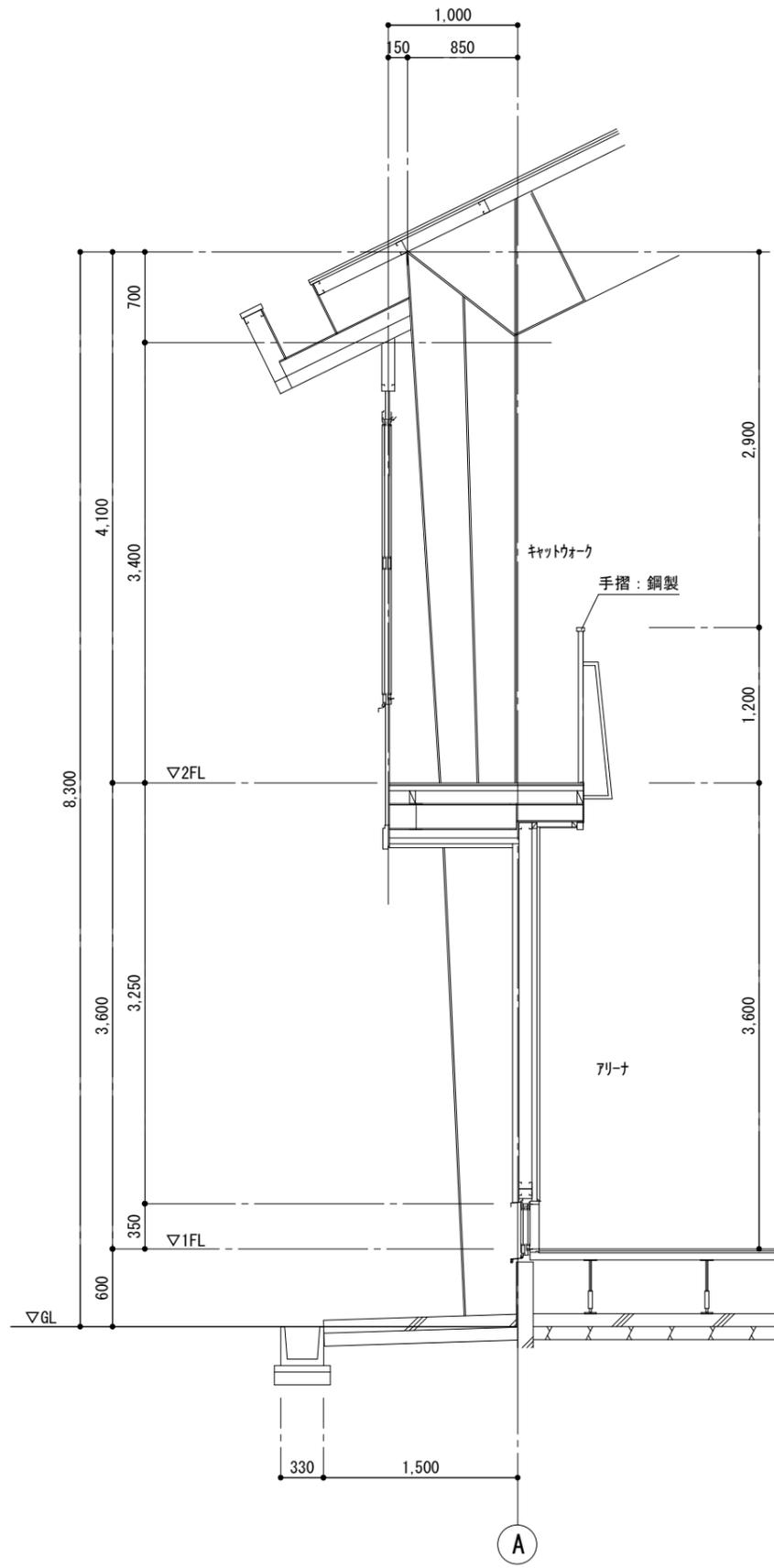
記号	名称	仕様	消費電力		数量	備考
			相	kW		
GHP-1 GHP-2	ガスヒートポンプ エアコン	室外機 冷房能力 56.0kW、暖房能力 63.0kW R410A冷媒 防振架台、分岐管、標準品一式、試運転調整費共 ガス消費量 41.9kW(冷房)39.7kW(暖房)、FAN 0.75kW×2	1	1.26	2	屋外
GHP-1-1~4 GHP-1-1~4	ガスヒートポンプ 天井吊りエアコン	室内機 天井吊形 冷房能力 14.0kW、暖房能力 16.0kW R410A冷媒 FAN 0.3kW×2 ドレンアップキット、グループ制御7ボタン、標準品一式 防球カバー	8	0.200	8	アリーナ

- 凡例
- R— : 冷媒管 断熱材被覆銅管
(外装 樹脂カバー)
 - D— : ドレン管 VP25A
(室内のみ保温材付)

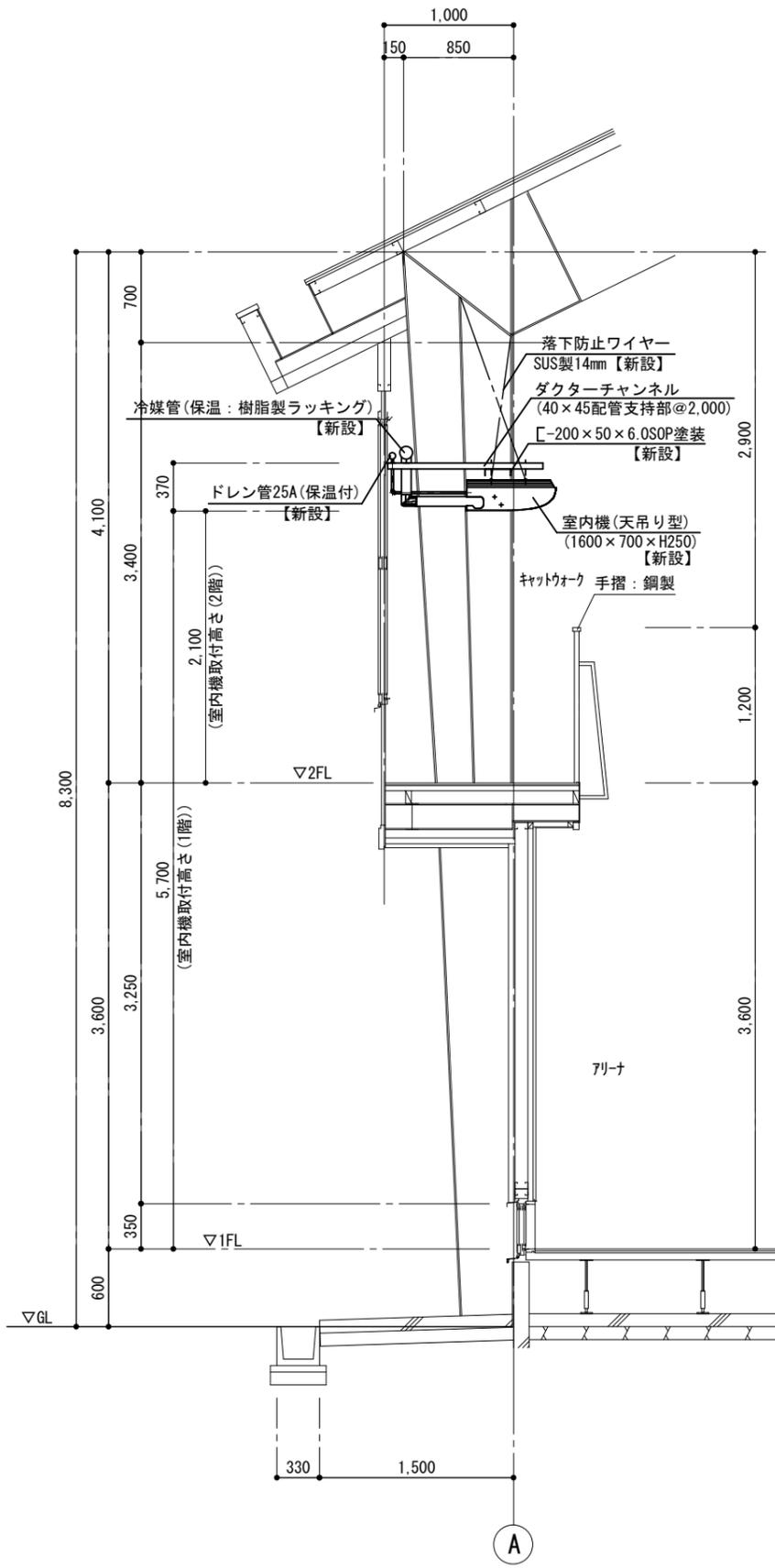
冷媒管リスト【新設】

記号	冷媒サイズ
①	15.9φ×9.5φ
②	19.1φ×9.5φ
③	25.4φ×12.7φ
④	28.6φ×12.7φ
⑤	28.6φ×15.9φ

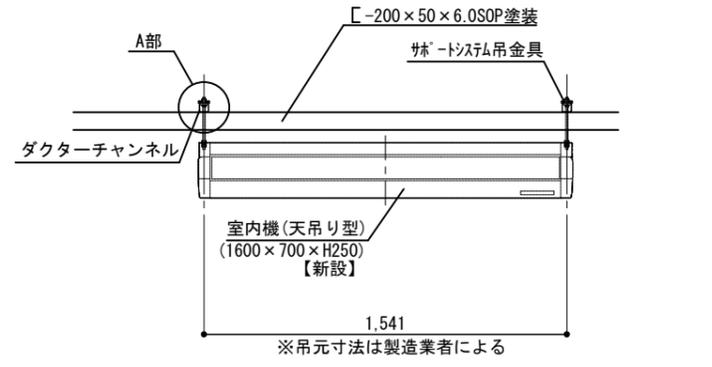
空調設備 2階平面図(改修後) S=1/200



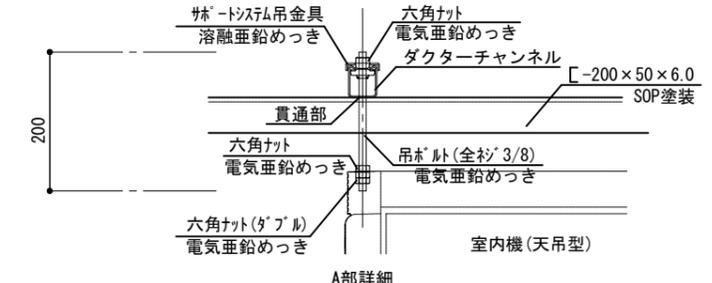
矩計図(改修前) S=1/50



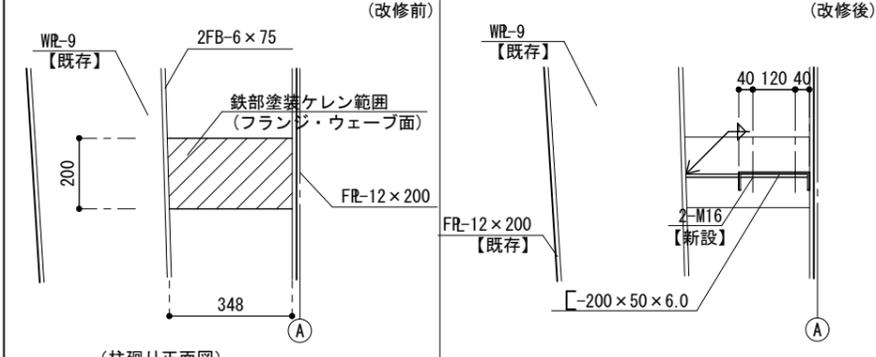
矩計図(改修後) S=1/50



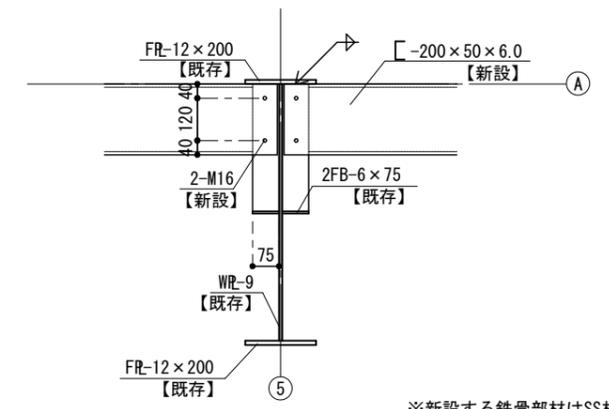
(室内機正面図) S=1/30



A部詳細 S=1/10



(柱廻り正面図) S=1/20



(柱廻り平面図) S=1/20

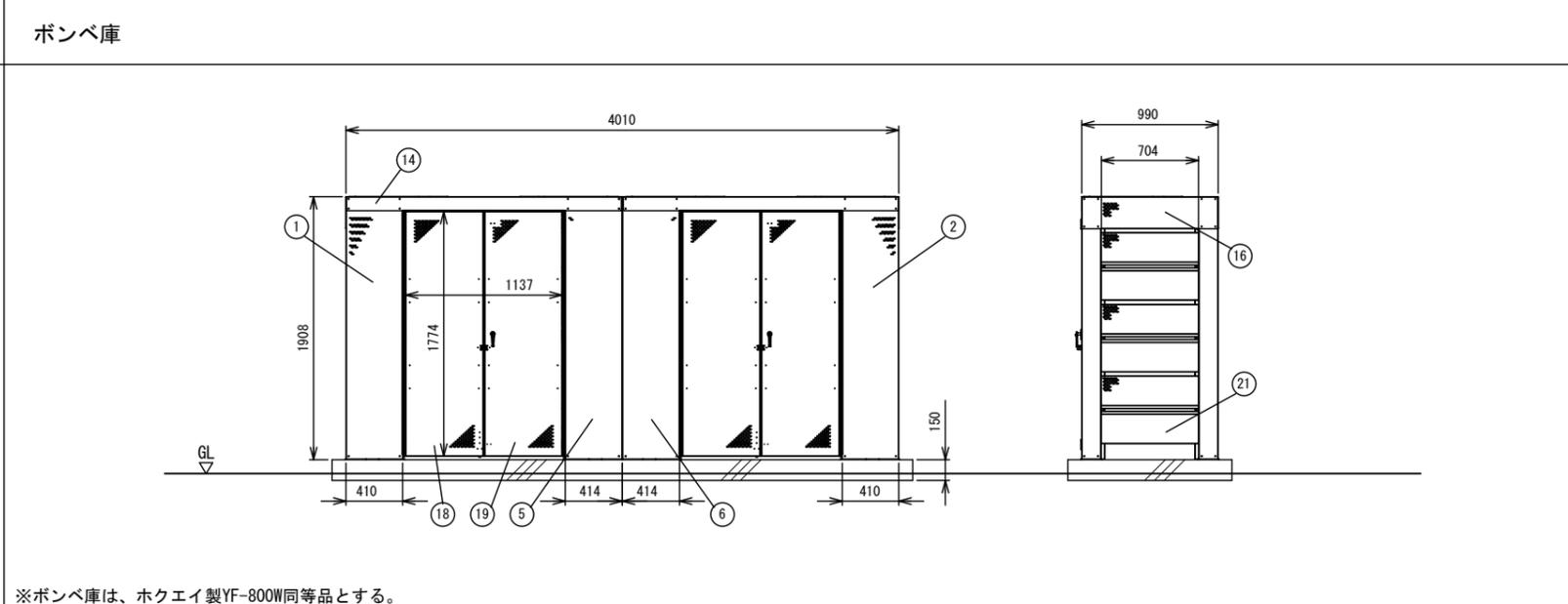
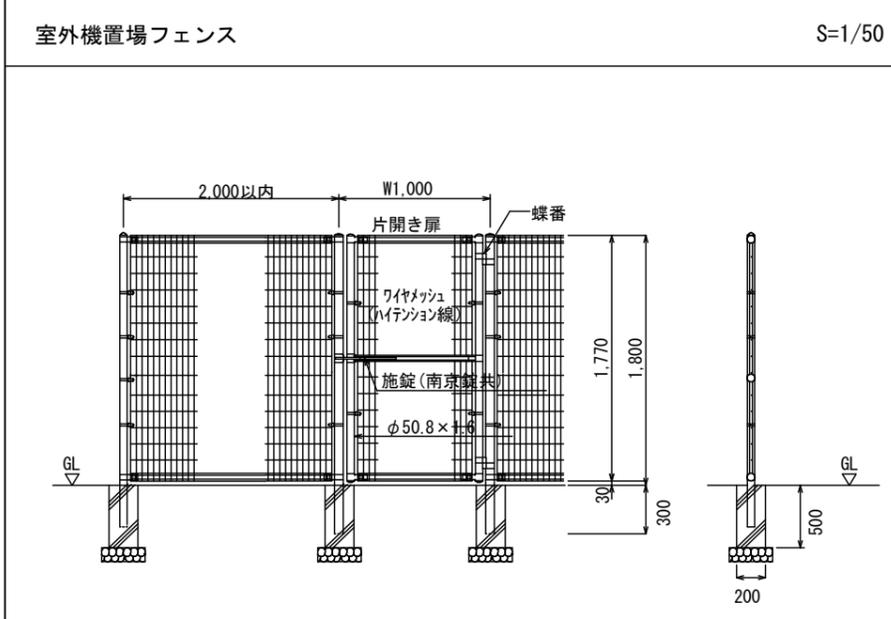
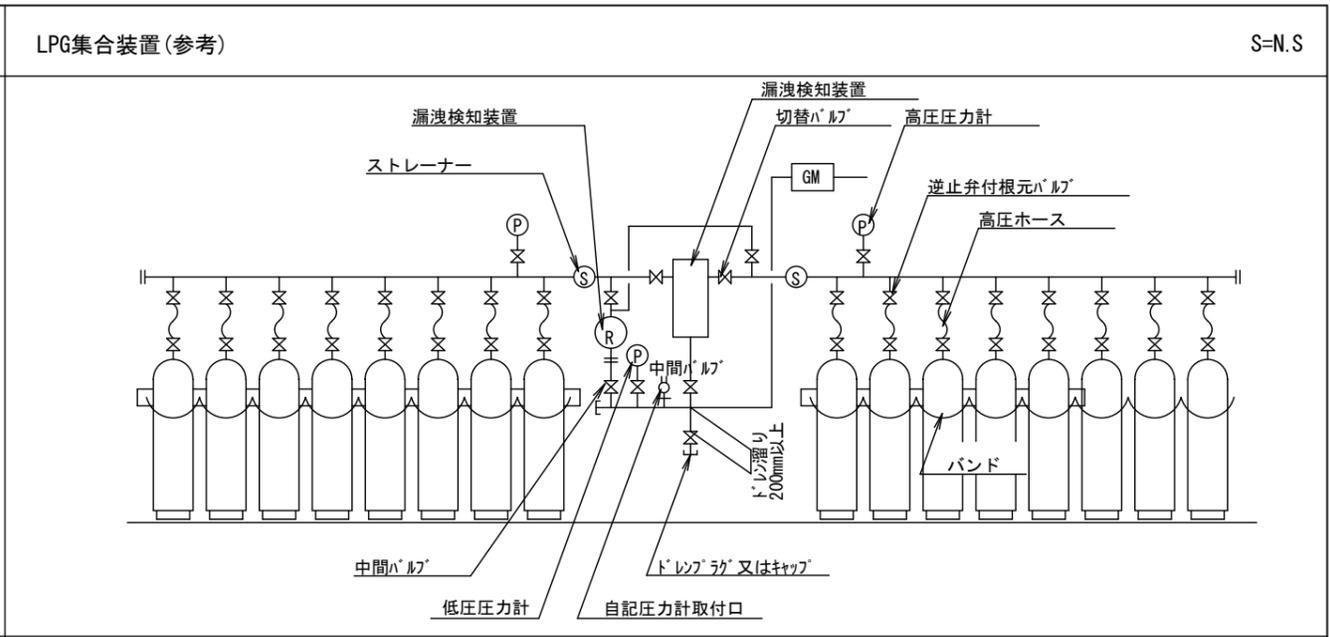
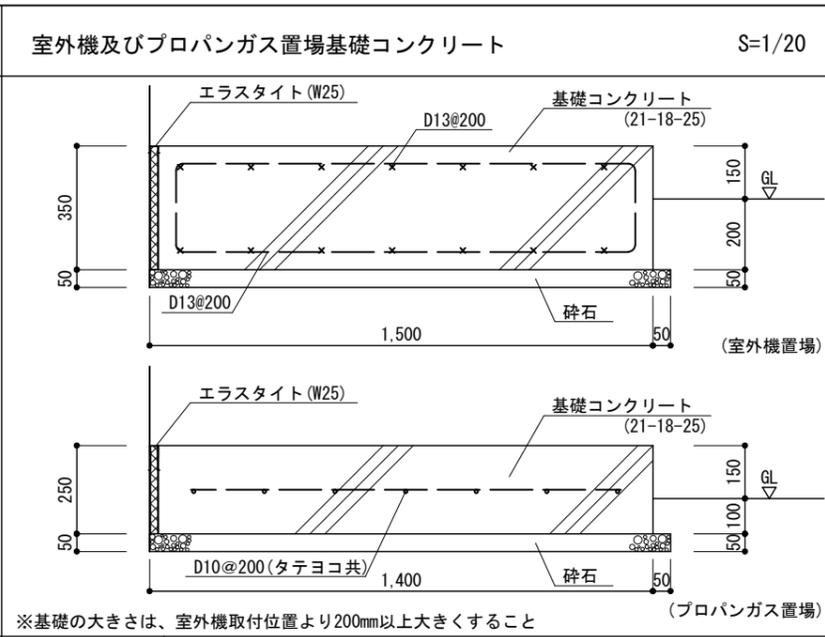
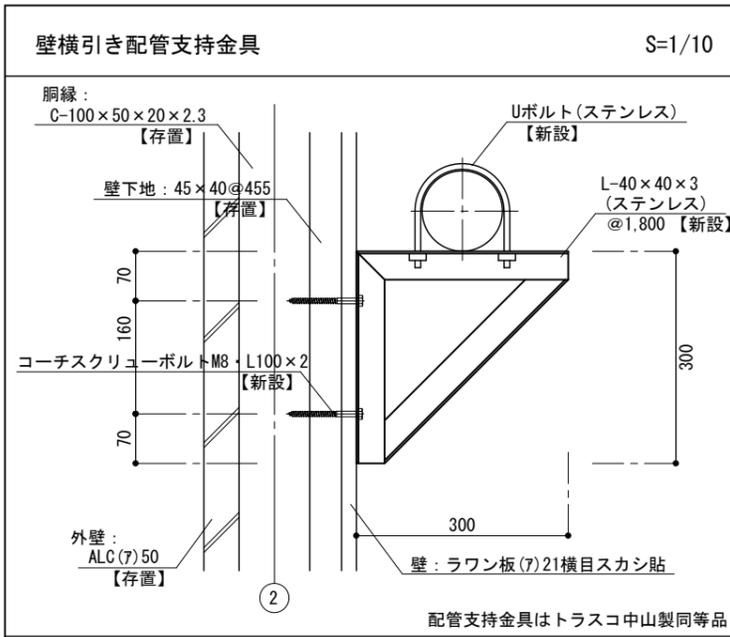
※新設する鉄骨部材はSS材とする。
 ※新設する鉄骨部材は全て、SOP塗りとする。
 ※溶接する際は、火災予防に努める。

記事	

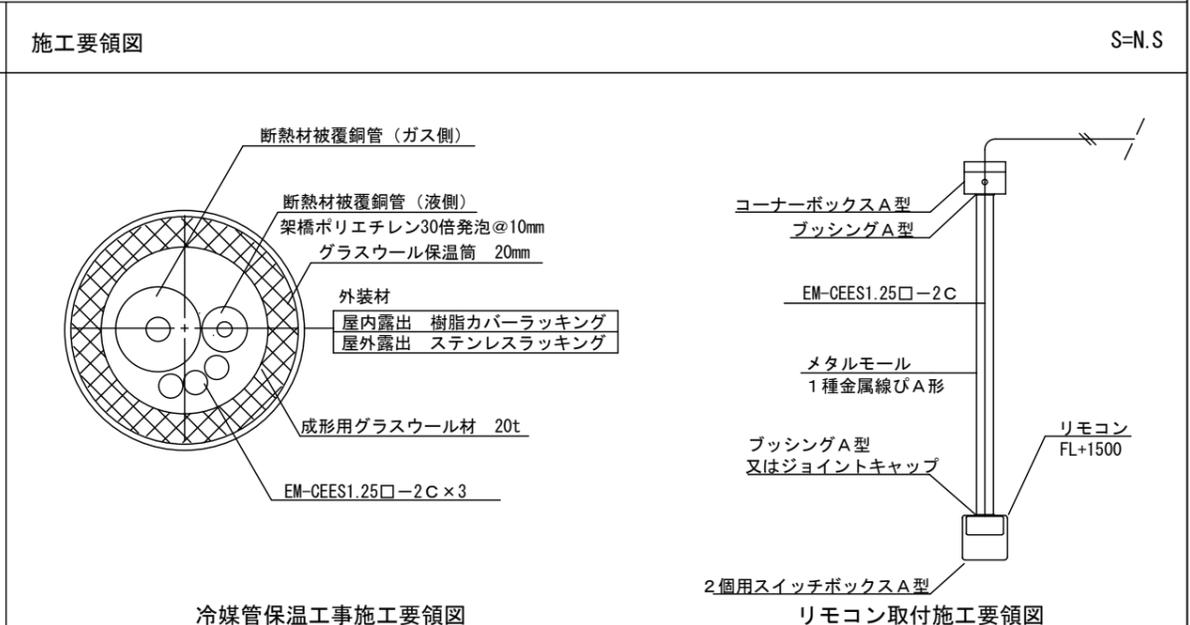
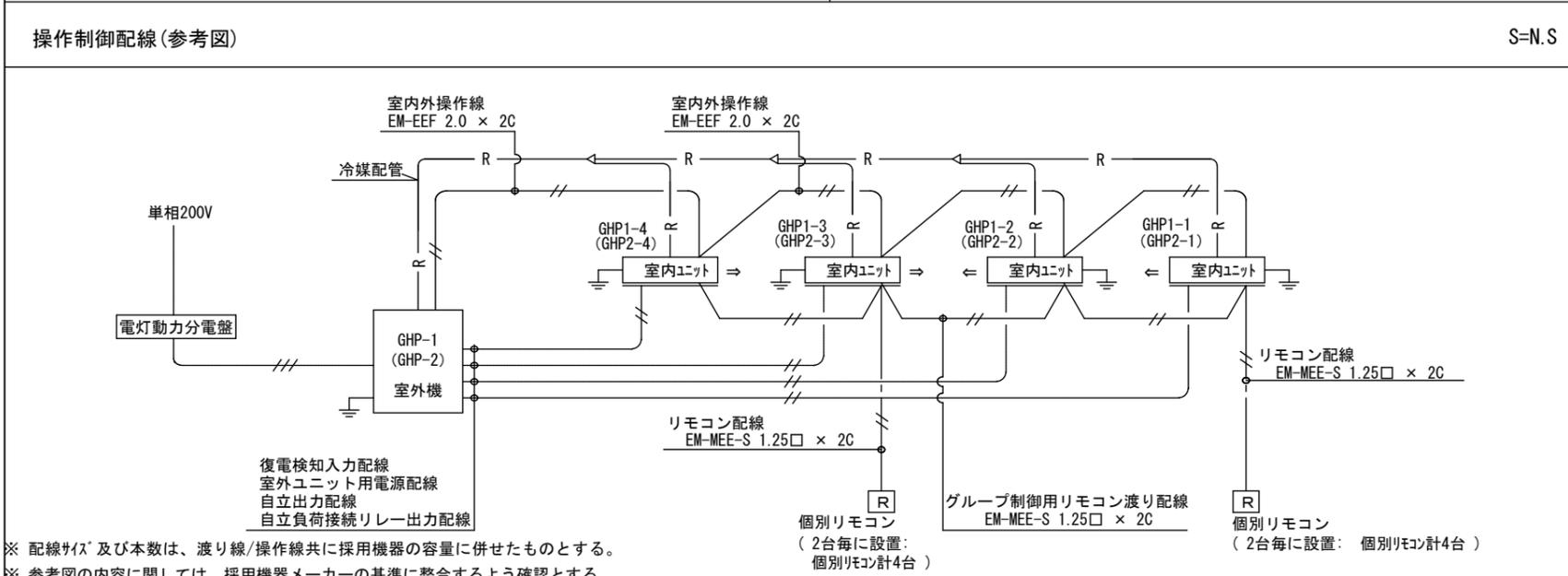
年月日	R7.03
縮尺	A3 図示

工事名称	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事
図面名	矩計図(改修前・改修後)(本郷北小学校)

図面番号	23
------	----



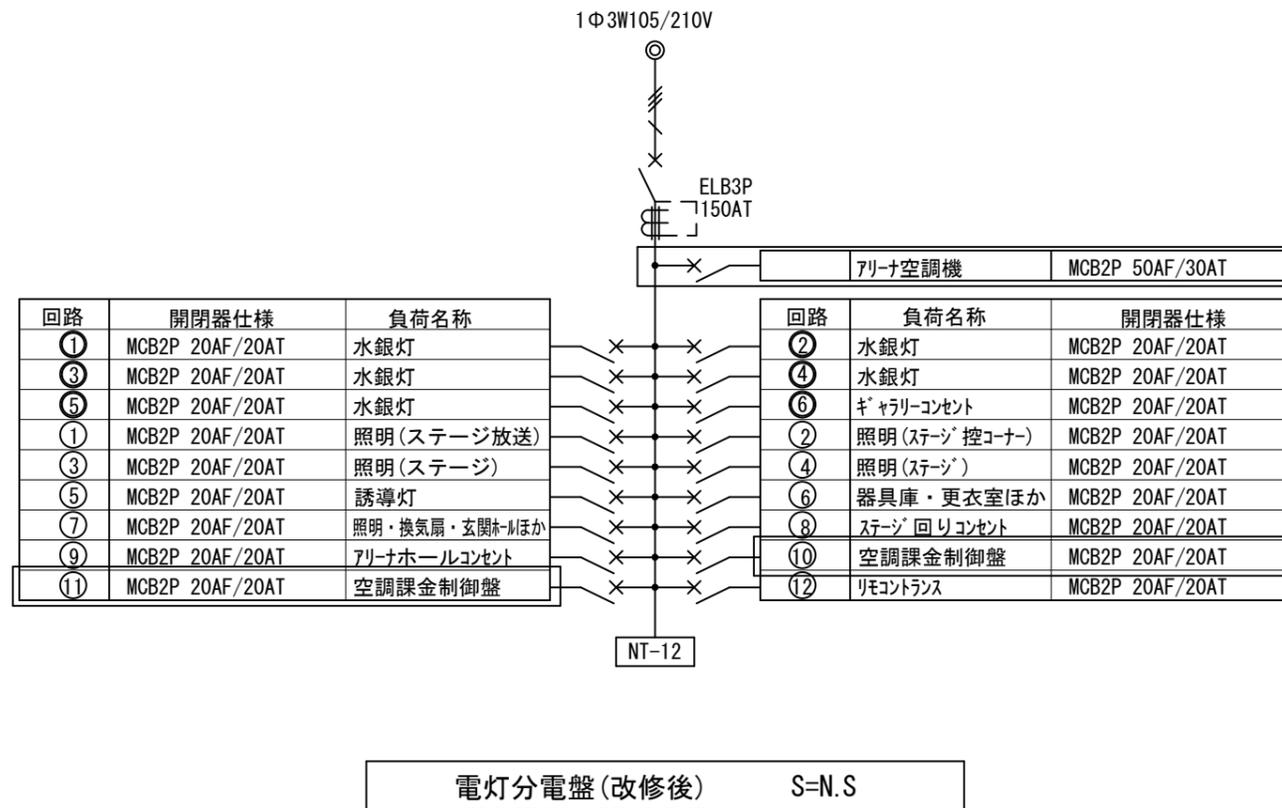
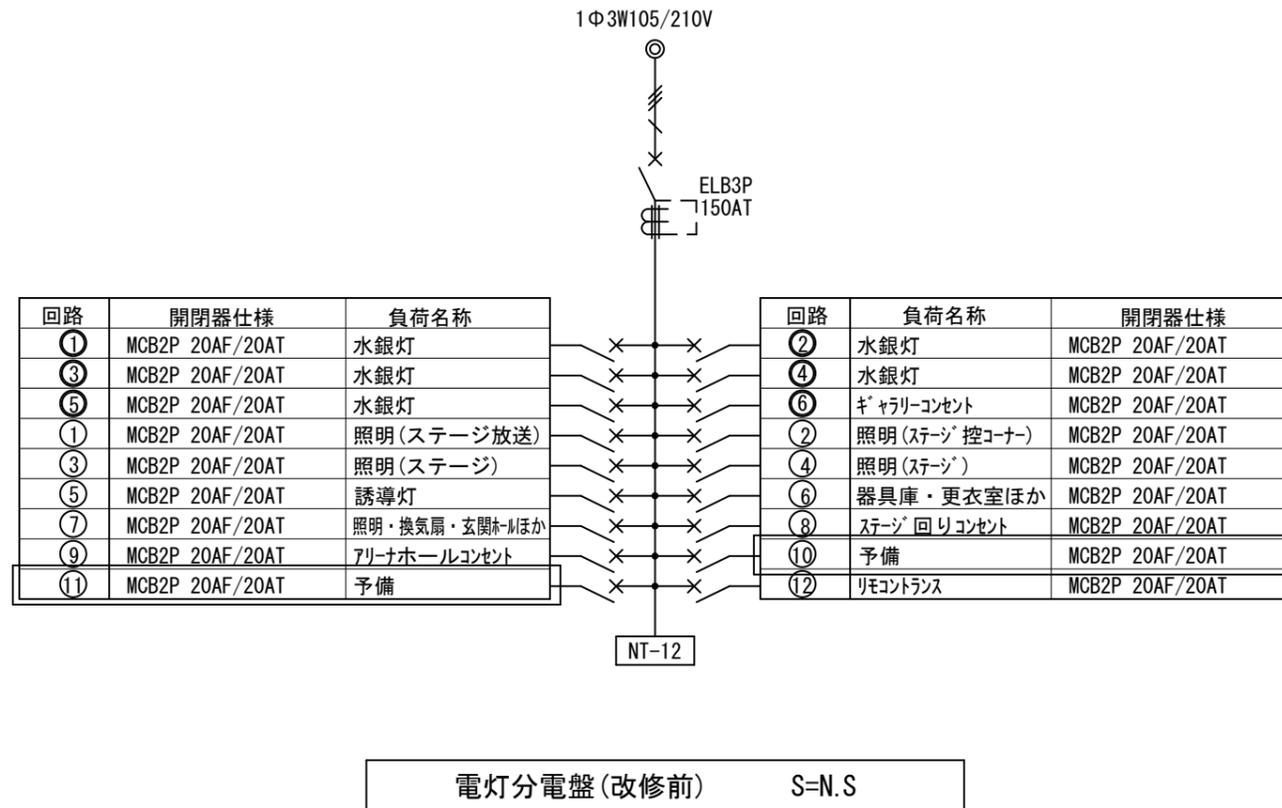
23	コーナー補強	4	高耐食めっき鋼板
22	パネル(1714)	6	高耐食めっき鋼板
21	パネル(704)	6	高耐食めっき鋼板
19	右扉	2	高耐食めっき鋼板
18	左扉	2	高耐食めっき鋼板
17	中枠	2	高耐食めっき鋼板
16	側枠	2	高耐食めっき鋼板
15	後枠	2	高耐食めっき鋼板
14	前枠	2	高耐食めっき鋼板
13	中後土台	1	高耐食めっき鋼板
12	中前土台	1	高耐食めっき鋼板
11	後土台	2	高耐食めっき鋼板
10	前土台 R	1	高耐食めっき鋼板
9	前土台 L	1	高耐食めっき鋼板
8	中後柱 R	1	高耐食めっき鋼板
7	中後柱 L	1	高耐食めっき鋼板
6	中前柱 R	1	高耐食めっき鋼板
5	中前柱 L	1	高耐食めっき鋼板
4	後柱 R	1	高耐食めっき鋼板
3	後柱 L	1	高耐食めっき鋼板
2	前柱 R	1	高耐食めっき鋼板
1	前柱 L	1	高耐食めっき鋼板
部品番号	品名	個数	記事

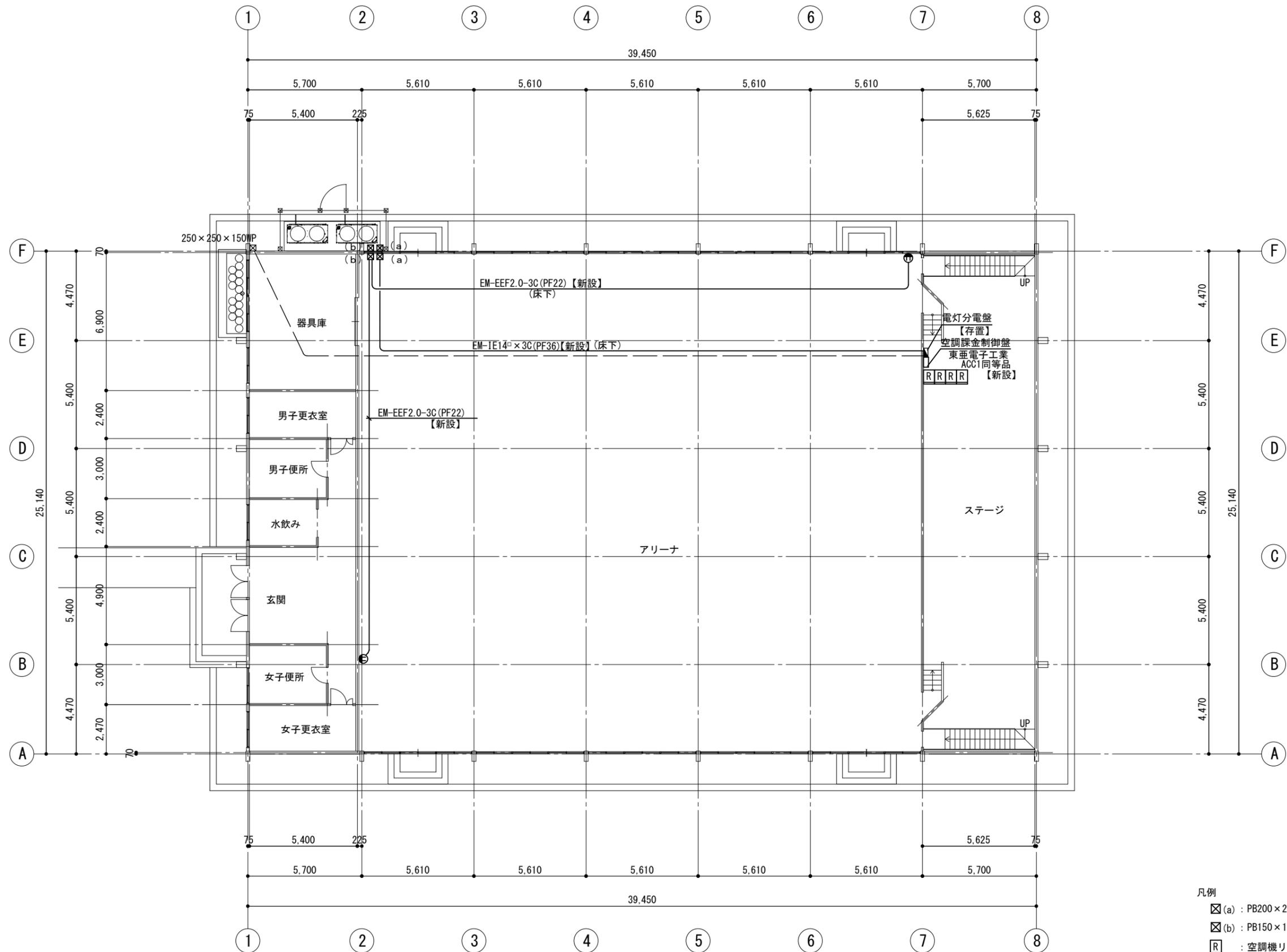


※ 配線サイズ及び本数は、渡り線/操作線共に採用機器の容量に併せたものとする。

※ 参考図の内容に関しては、採用機器メーカーの基準に整合するよう確認とする。

記事	年月日	R7.03	工事名称	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事		図面番号
	縮尺	A3 1/10、20、50		図面名	詳細図(本郷北小学校)	
					24	

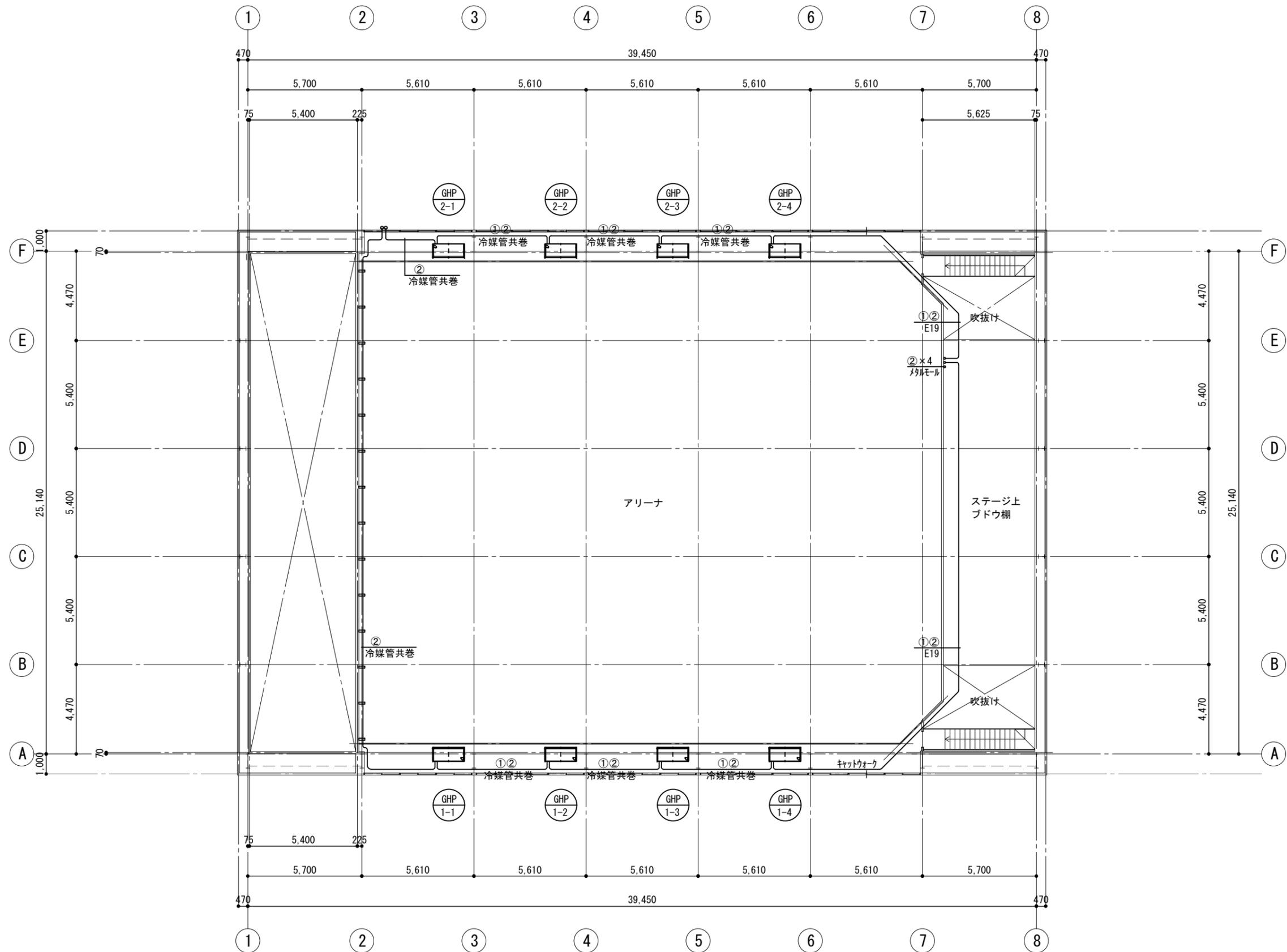




電気設備 1階平面図(改修前・改修後) S=1/200

- 凡例
- ☒ (a) : PB200×200×200—SUS【新設】
 - ☒ (b) : PB150×150×150—SUS【新設】
 - ☒ R : 空調機リモコン【新設】
 - Ⓜ : 非常用コンセント (1口用金属ガードプレート付)

記事					年月日	工事名称	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事	図面番号
					R7.03			
					縮尺	図面名		
					A3 1/200	電気設備 1階平面図(改修前・改修後)(本郷北小学校)		26



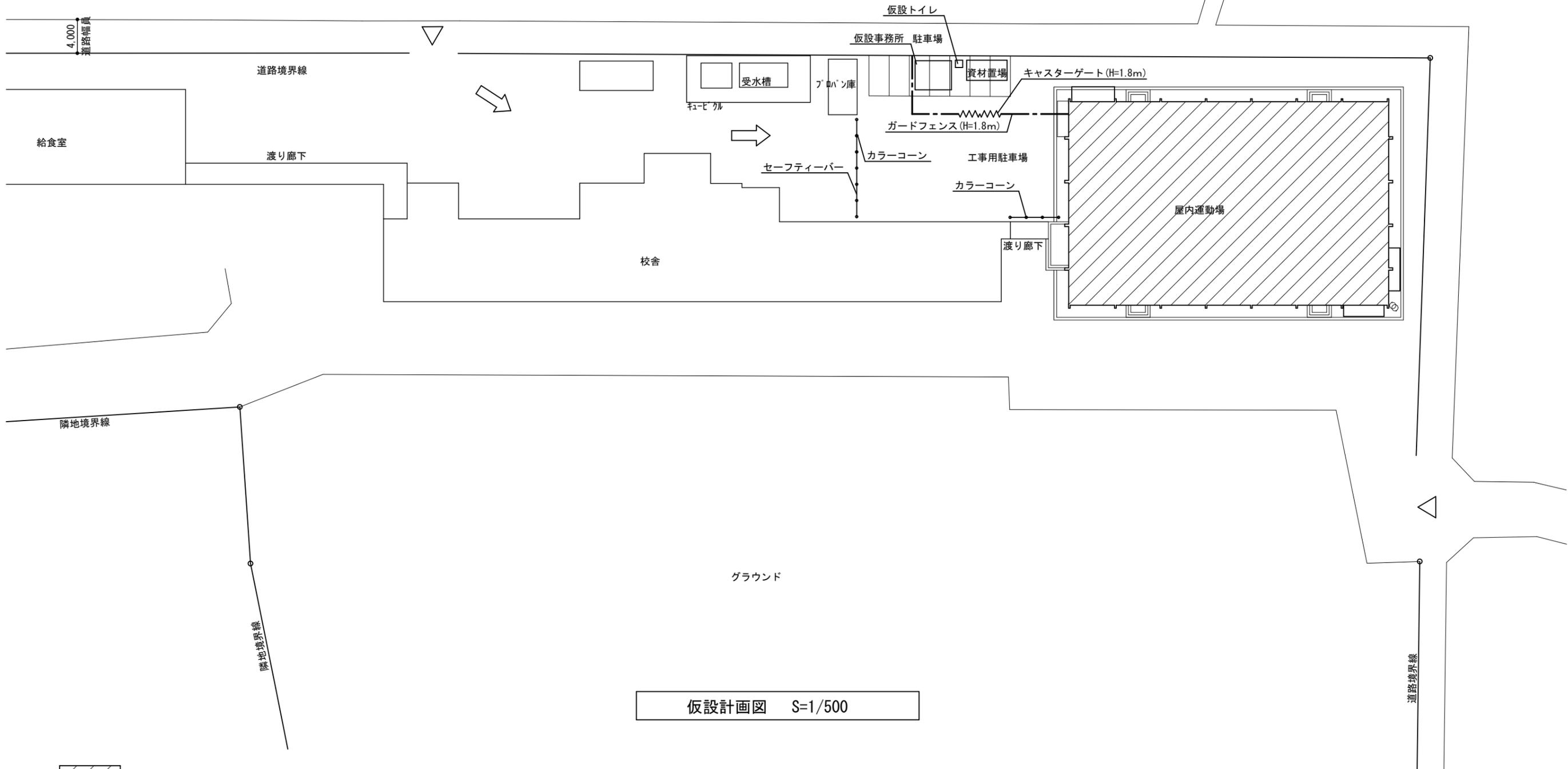
電気設備 2階平面図(改修前・改修後) S=1/200

- 凡例
 ① : EM-CEE-S1.25^P-2×2 【新設】
 ② : EM-CEE-S1.25^P-2 【新設】

記事					年月日	工事名称	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事	図面番号
					R7.03			
					縮尺	図面名		
					A3 1/200	電気設備 2階平面図(改修前・改修後)(本郷北小学校)		27



4,000
道路幅員



仮設計画図 S=1/500

-  : 工事対象建物を示す
-  : 敷地への進入口を示す
-  : 工事車両の進入経路を示す
-  : カラーコーン、セーフティーバーを示す
-  : ガードフェンス(H=1.8m)を示す

記事					年月日	工事名称	図面番号
					R7.03	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事	
					縮尺	図面名	
					A3 1/500	仮設計画図(本郷北小学校)	28

○ 共通工事

○1 電動機

換気扇、圧力扇、扇風機その他これらに類するものの電動機の保護規格は、製造者規格による標準品としてよい。

○2 総合調整

- 本工事 ○別途
 - 初期運転状況の記録
 - 風量調整 ○水量調整 ○室内外空気の温度差の測定
 - 室内空気及びじんあいの測定 ○騒音の測定
 - 飲料水の水质の測定 (水道法施工規則(昭和32年厚生省令第45号)第10条による水质検査)
 - 利用水の水质測定 (建築物における衛生的環境の確保に関する法律施行令第2条の「建築物環境衛生管理基準」による。)
 - 試験運転、調整等を実施する際には、最大需要電力(電力デマンド)を抑制するよう計画し、監督員と協議すること。

・3 スリーブ

- 外壁の地中部分で水密を要する部分のスリーブ
- つば付き銅管スリーブ
- 鋼管またはポリ管に非加硫ブチルゴム止水材を巻き付けて止水するスリーブ

・4 配管施工の一般事項

- 建築物導入部配管の配管要領(排水及び通気管を除く)
- 標準図(建築物導入部の変位吸収配管要領)((a) (b) (c))による。
- 埋設配管がビニル管、ポリエチレン管の場合の配管要領は監督員との協議による。
- 都市ガス設備の配管要領はガス事業者の承認するものとする。
- 建築物エキスパンションジョイント部の配管要領
- 標準図(建築物エキスパンションジョイント部配管要領)((a) (b))による。
- さや管ヘッダー配管システム
- 13mm以下の樹膠管には清音テープ巻きを行う。

・5 管の接合

- ステンレス鋼管
- 呼び径 65Su以下のステンレス鋼管は拡張式メカニカル接合とする。
- 溶接接合における溶接部の非破壊検査
- 適用範囲
- すべての溶接接合配管(○使用圧力が0.1MPa未満の配管を除く)
- 突合せ溶接部の検査の種類
- 放射線透過検査(RT) ●浸透探傷検査または磁粉探傷検査(PTまたはMT)

○6 勾配、吊り及び支持

- 電気運船めっきなどによる防錆処理を施した全ねじボルトを切断して吊り用ボルトとして使用する場合、切断面の濡り及び空気に触れる側の切断端部の防錆処理を行う。
- ステンレス鋼製の吊り金物・リボルトなどを使用する場合、鋼製の配管・支持材などへの腐食の影響を考慮する。

○7 試験

- (1) 各種配管の試験は、新設配管に適用する。
- (2) 新設配管は、既設配管との接続前に試験を行う。

・9 塗装工事

- 下記の金属電線管は塗装を行う。
 - 屋外露出部 ○屋内露出部 ○
- 下記の保溫を行わないダクトは、塗装を行わない。
 - ○

○10 仮設工事

- (1) 本工事に必要な工事前電力、水及び手続料金などの費用は、すべて受注者の負担とする。
- (2) 足場及び作業台の種類
 - 本工事で設置する。
 - 改修階位第1種 2.1)によるほか下記による。
 - 内部足場の種別(○種 ○種)
 - 外部足場の種別(○種 ○種)
 - 別契約の関係係負者が設置したものを無償で使用できる。

○11 地業工事

- 下記の基礎部には捨コンクリート地業を行う。
 - 受水槽 ○浄化槽 ●室外機及びプロパンガス置場

○12 コンクリート工事

- コンクリートはレディミキストコンクリートとし、施工に先立ち配合計画書を監督職員に提出する。

・13 鋼材工事

- 屋外部分の材料 ●冷鋳鉛鋳めっき(●2種 35) ○ステンレス鋼製(SUS304)

○ 空調設備

・1 設計温湿度

夏期	外気		室内(調整目標)						
	温度(DB)	湿度(RH)	一般系統		温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)	
			湿度(DB)	成行(%)					湿度(DB)
夏季	34.8℃	52.8%	成行	℃	成行	℃	%	℃	%
冬季	-0.6℃	52.9%	成行	℃	成行	℃	%	℃	%

・2 鋼板製煙道

- 付属品(取付位置は図示による。)
 - ばい煙濃度計の取付座 ○ばいじん量測定口
 - 掃箒機手 ○掃除口

・3 ダクト

- 低圧ダクト
- コーナーボルト工法(●共振フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法)
- アングルフランジ工法
- スパイラルダクト
- 高圧1ダクト(適用範囲は図示による。)
- ステンレスダクト及び塩化ビニルダクトの仕様及び適用範囲は図示による。

○8 保溫工事

複仕第2編第3章第1節によるほか下記による。

- 防凍保溫
- 屋外露出配管(給水管、消火管、冷温水管、膨脹管、冷水管、温水管、ドレン管、弁類を含む)は防凍保溫を行う。保溫材の厚さは呼び径25mm以下のものは50mm、呼び径32mm以上のものは40mm以上とする。

●一般保溫

空気調和設備工事の保溫については下記による。

区分	施工箇所	保溫の種類	備考
管(継手及び弁類を含む)	温水管 (膨脹管を含む。)	屋内露出(一般居室、廊下)	A2・(ロ)・I
		機械室、書庫、倉庫	B・(ロ)・I
		天井内、パイプシャフト内及び架空部	C2・(ロ)・I
	暗室内(ピット内を含む)	D・(ロ)・I	
	屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	E3・(ロ)・I	
	蒸気管 (低圧(0.1MPa未満)の蒸気)	屋内露出(一般居室、廊下)	A2・(ロ)・II
		機械室、書庫、倉庫	B・(ロ)・II
	天井内、パイプシャフト内及び架空部	C2・(ロ)・II	
	暗室内(ピット内を含む)	D・(ロ)・II	
	屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	E3・(ロ)・II	
冷水・冷温水管 (膨脹管を含む。)	屋内露出(一般居室、廊下)	A2・(ロ)・III	
	機械室、書庫、倉庫	B・(ロ)・III	
	天井内、パイプシャフト内及び架空部	C1・(ロ)・III	
暗室内(ピット内を含む)	D・(ロ)・III		
屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	E3・(ロ)・III		
冷水管 (冷水温度2~4℃)	機械室、書庫、倉庫	B・(ハ)・IV	
	天井内、パイプシャフト内	C1・(ハ)・IV	
	屋内露出(一般居室、廊下)	A2・(ハ)・V	
フライン管 (フライン管温度-10℃)	機械室、書庫、倉庫	B・(ハ)・V	
天井内、パイプシャフト内及び架空部	C1・(ハ)・V		
暗室内(ピット内を含む)	D・(ハ)・V		
屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	E3・(ハ)・V		
冷媒管 (冷媒用断熱材被覆鋼管見え掛り部)	屋内露出(一般居室、廊下)	A2・(ロ)・I	
	機械室、書庫、倉庫	B・(ロ)・I	
	屋内露出(バルコニー、開放廊下を含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	E3・(ロ)・I	

・4 風量測定口

取付け位置は図示

・5 チャンパー

- (1) 消音内貼を施すチャンパーの表示寸法は外寸とする。
- (2) 空気調和機に用いるサブライチャンパー、レタンチャンパー及びダクトの分岐・合流に用いる消音内貼りを施したチャンパーには点検口を設ける。(寸法は図示による。)
- (3) ガラリに直接取付けするチャンパー類は雨水等の滞溜のないよう施工する。

○6 配管材料

- 冷温水管 ○
- 冷却水管 ○
- 油管 ○
- 蒸気管給気管 ○
- 遠管 ○
- 高温水管 ○
- 冷媒管 ○ ●冷媒用断熱材被覆鋼管
- 膨脹管、空気抜き管、ドレン管(蒸気管・ボイラ等)及び膨脹タンクよりボイラ等への補給給水管
- 空気調和機及びファンコイルユニットの排水管・ドレン管 ●硬質塩化ビニル管

・7 弁類

- JISまたはJV ○5K ○10K(図示部分)
- 65A以上の冷温水・冷却水用弁設置の仕切弁はバタフライとする。
- 鋼管用伸縮管継手の種類は図示による。
- ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする。

・8 圧力計、連成計及び水高計

取付け位置は図示による。

・9 温度計

取付け位置は図示による。

・10 油面制御装置

- 油面制御装置には下記の端子を設ける。
 - 給油ポンプ制御 ○満油警報 ○過満警報 ○電磁弁制御
 - 返油ポンプ制御 ○減油警報 ○
- なお、フットスイッチ部と制御盤間の配管配線は製造者の標準仕様とする。

・11 保溫

- 空気調和機ダクトの保溫(施工範囲は図示による。)
- 外気(DA) ●給気(SA) ○還気(RA) ○()
- 膨脹タンクよりボイラ等への補給水管の保溫は、共通工事 8保溫工事の温水管の項による。
- 建物内の空気抜き管の保溫は、共通工事 8保溫工事の温水管の項による。
- 空気調和機及びファンコイルユニットの排水管の保溫は、共通工事 8保溫工事の排水管の項による。

機器	区分	施工箇所	保溫の種類	備考
タンク	冷水タンク	冷温水タンク	F1・(ロ)・IX	
		温水タンク	G1・(ロ)・IX	
		温水タンク	G1・(ロ)・IX	
	熱交換器	膨脹タンク	G1・(ロ)・VII	
		冷水ヘッダー	F1・(ロ)・IX	屋外 F3
		冷水ヘッダー	F1・(ロ)・IX	屋外 F3
	温水ヘッダー	G1・(ロ)・IX	屋外 G3	
	蒸気ヘッダー			
一般ダクト	長方形ダクト	屋内露出(一般居室、廊下)	J1・(ロ)・XI	
		機械室、書庫、倉庫	I・(ロ)・XI	
屋内隠ぺいダクト	I・(ロ)・XI			
屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	K3・(ロ)・XI			
スパイラルダクト	屋内露出(一般居室、廊下)	O1・(ロ)・XI		
	機械室、書庫、倉庫	N・(ロ)・XI		
屋内隠ぺいダクト	N・(ロ)・XI			
屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	P3・(ロ)・XI			
消音内貼	サブライチャンパー	M・(ロ)・IX		
	消音チャンパー	L・(ロ)・IX		
排煙ダクト	長方形	屋内隠ぺい	I・(イ)・XI	
	円形	屋内隠ぺい	N・(イ)・XI	
排煙ダクト	長方形	屋外隠ぺい	HI・(イ)・X	
	円形		HI・(イ)・X	

給排水衛生設備工事の保溫については下記による。

区分	施工箇所	保溫の種類	備考	
管(継手及び弁類を含む)	給水管(○消火管)	屋内露出(一般居室、廊下)	a2・(ロ)・VII	
		機械室、書庫、倉庫	b・(ロ)・VII	
		天井内、パイプシャフト内及び架空部	c・(ロ)・VII	
	暗室内(ピット内を含む)	d・(ハ)・VII		
	排水及び通気管	屋内露出(一般居室、廊下)	a2・(ロ)・VII	
		機械室、書庫、倉庫	b・(ロ)・VII	
	廊下のあるトレンチ内	c・(ロ)・VII		
	天井内、木造壁内、空隙壁中	c・(ロ)・VII		
	住戸内のパイプシャフト内	d・(ロ)・VII		
	暗室内(ピット内を含む)	d・(ロ)・I		
給湯管 (膨脹管を含む。)	屋内露出(一般居室、廊下)	a2・(ロ)・I		
	機械室、書庫、倉庫	b・(ロ)・I		
天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	c・(ロ)・I			

○ 換気設備

・1 ダクト

- 低圧ダクト
- コーナーボルト工法(●共振フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法)
- アングルフランジ工法
- スパイラルダクト
- 高圧1ダクト(適用範囲は図示)
- ステンレスダクト及び塩化ビニルダクトの仕様及び適用範囲は図示による。
- 厨房排気系統の長方形ダクトの厚度は、標準より1番厚いものを使用する。

・2 風量測定口

取付け位置は図示による。

・3 排気ダクトのシール

○浴室(シャワー室、脱衣室を含む)系統 ○厨房系統

・4 チャンパー

空気調和設備の当該項目による。

・5 保溫

- 熱交換器ダクトの保溫(施工範囲は図示)
- 外気(DA) ○給気(SA) ○還気(RA) ●給気(EA) ○()
- 隠ぺい部ダクトの保溫仕様h・(イ)・IXの適用(施工範囲は図示)
- 厨房 ○湯沸室 ○()

○ 排煙設備

・1 ダクト

○亜鉛鉄板製 ○鋼板製

・2 排煙口

- 型式は図示による。
- 手動開放装置 ○電気式 ○ワイヤー式
- 遠隔開放操作 ○要 ○不要

・3 排煙風量測定

建築設備定期検査業務基準書(一財)日本建築設備・昇降機センター)の排煙風量の検査方法に準ずる。

○ 自動制御設備

・1 構成その他

図示による。

・2 電気計装工事の配線

- 屋外・屋内露出の電線は、図面に特記のない限り金属管配線とする。
- 天井内隠ぺいの配線は、図面に特記のない限りケーブル配線とする。

	暗室内(ピット内を含む)	d・(ロ)・I	
	屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	e3・(ロ)・I	
機器	鋼板製のタンク	f1・(ロ)・VII	屋外 f3
	貯湯タンク	e1・(ロ)・IX	屋外 e3
	排気機	h・(イ)・IX	

公共住宅工事における給排水衛生設備工事の保溫については下記による。

区分	施工箇所	保溫の種類	備考	
管(継手及び弁類を含む)	給水管	屋内露出(一般居室、廊下)	a2・(ロ)・VII	
		機械室、書庫、倉庫	b・(ロ)・VII	
		メーター室内		
	廊下のあるトレンチ内	c・(ロ)・VII		
	天井内、木造壁内、空隙壁中	c・(ロ)・VII		
	住戸内のパイプシャフト内	d・(ハ)・VII		
	暗室内(ピット内を含む)	d・(ロ)・VII		
	暗室内(ピット内を含む)	d・(ハ)・VII		
	排水及び通気管	屋内露出(一般居室、廊下)	a2・(ロ)・VII	
		機械室、書庫、倉庫	b・(ロ)・VII	
廊下のあるトレンチ内	c・(ロ)・VII			
天井内、木造壁内、空隙壁中	c・(ロ)・VII			
住戸内のパイプシャフト内	d・(ロ)・VII			
給湯管 (膨脹管を含む。)	屋内露出(一般居室、廊下)	a2・(ロ)・I		
	機械室、書庫、倉庫	b・(ロ)・I		
メーター室内				
廊下のあるトレンチ内	c・(ロ)・I			

保溫の種類b及びbの外装材 ○原紙+アルミガラスクロス ●アルミガラス化紙原紙

○ 衛生器具設備

・1 和風便器

- 耐火カバーを設置する。(下部がピット及び土間部を除く。)

・2 洗面器及び手洗器

水栓は止水栓付品とする。

・3 衛生器具附属水栓

- 水抜栓を使用する場合、水栓は固定式とする。

・4 衛生器具ユニット

ユニットの配管材料は、別開衛生器具ユニットの仕様表とする。

・5 標記板

- 取付け位置 ○大便器 ○小便器 ○材質 ○陶製盤 ○

工事名称	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事	
図面名称/図尺	特記仕様書(その2)(明治小学校)	図面番号
設計年月日	令和7年3月	30
設計者		
発注者	上三川町建築課建築係	

○ 給水設備

- ・1 配管材料

給水引込管(直結部分) 水道事業者の指定による ○
 地中埋設部
 ○水道用ポリエチレン二層管 ○水道配水用ポリエチレン管
 ○塩ビライニング鋼管(SGP-VD) ○
 一般部
 ○塩ビライニング鋼管(SGP-VA) ○塩ビライニング鋼管(SGP-VB) ○

- ・2 水栓

○台所流し用の水栓は泡沫式とする。
 ○水栓栓を使用する場合、水栓は固定こま式とする。
 ○凍結防止機能付水栓(サーモエレメント式)を設置する。(取付け位置は図示)

- ・3 量水器

○観メーター(○貸与品 ○)
 ○子メーター(○買い取り ○)

- ・4 量水器枠

○水道事業者指定品(○貸与品 ○買い取り) ○標準図 MC 形

- ・5 弁類

JISまたはJV ○水道直結部分(○10K ○)
 ○その他の部分(○5K ○)
 ○ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする

- ・6 管の埋設深さ

管の上端より原則として、一般敷地は(30cm)構内道路は(60cm)以上とする。
 ただし、凍結深度以上とする。
 埋戻しは管の上端より100mmまでは山砂を使用する。

- ・7 水栓柱

○合成樹脂製 ○アルミニウム合金製

- ・8 引込納付金等

○要(○本工事 ○別途工事) ○不要

○ 排水設備

- ・1 配管材料

屋内	汚水管	○排水用塩ビライニング鋼管	○耐火二層管
		○ビニル管(VP)	○耐火二層管
	雑排水管	○排水用塩ビライニング鋼管	○耐火二層管
		○ビニル管(VP)	○耐火二層管
	透気管	○鋼管(白管)	○
		○ビニル管(VP)	○
屋外	第一排水	○ビニル管(VP)	○ビニル管(VU)
		○	○
	樹間	○ビニル管(VP)	○ビニル管(VU)

ビニル管(VP)はカラー管とする。
 ただし、露出配管以外の部分は、JISに規定の標準色とすることができる。

- ・2 洗面器等の排水管

洗面器に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップとする。
 大便器、小便器、洗面器及び掃除口との接続管はビニル管(VP)とする。
 ○台所流し等の床上露出部分の配管はビニル管(VP)でもよい。

- ・3 漏水試験継手

取付け位置は図示による。

- ・4 放流納付金等

○要(○本工事 ○別途工事) ○不要

○ 給湯設備

- ・1 配管材料

○給湯用塩ビライニング鋼管 ○ステンレス管 ○

- ・2 弁類

JISまたはJV ○5K ○10K(図示部分)
 ○ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする

○ 消火設備

- ・1 配管材料

屋内消火栓	一般	○鋼管(白管)	○
	地中	○外面被覆鋼管(SGP-VS)	○
連絡送水管	一般	○	○
	地中	○	○

○ 厨房設備

- ・1 厨房用熱源

図示による。
- ・2 機器の機能等

図示による。
- ・3 機器の寸法

概略寸法とする。

○ ガス設備

- 1 配管材料

○都市ガス 事業者の供給規定による。
 ●液化石油ガス 一般 ●鋼管(白管) ○
 地中 ●合成樹脂被覆鋼管 ○

- 2 充てん容器その他

●LP ガス容器(貸与品) (●50kg ○20kg ○10kg)×(16)本
 ○バルク貯槽 貯蔵量()kg

- 3 集合装置

標準図(液化石油ガス容器廻り配管要領)による(16)本立て。

- 4 転倒防止等

標準図(液化石油ガス容器転倒防止施工要領)の ●(a) ○(b) による。

- 5 メーター

●観メーター (●貸与品 ○)
 ○子メーター (○買い取り ○)

- ・6 ガス漏れ警報器

○本工事(設置場所は図示による。) ○別途工事

- ・7 漏洩検知装置

○要 ○不要

- 8 電気防食

○要 ○不要

- ・9 引込負担金等

○要(○本工事 ○別途工事) ○不要

○ 排水処理設備

- ・1 設備方式

○排水再利用 ○厨房除害 ○浄化槽
- ・2 仕様等

図示による。

○ 雨水利用設備

- ・1 設備方式

図示による。
- ・2 配管材料

○

○ 改修・撤去工事

- 1 撤去内容

図示による。

- ・2 化学物質の濃度測定

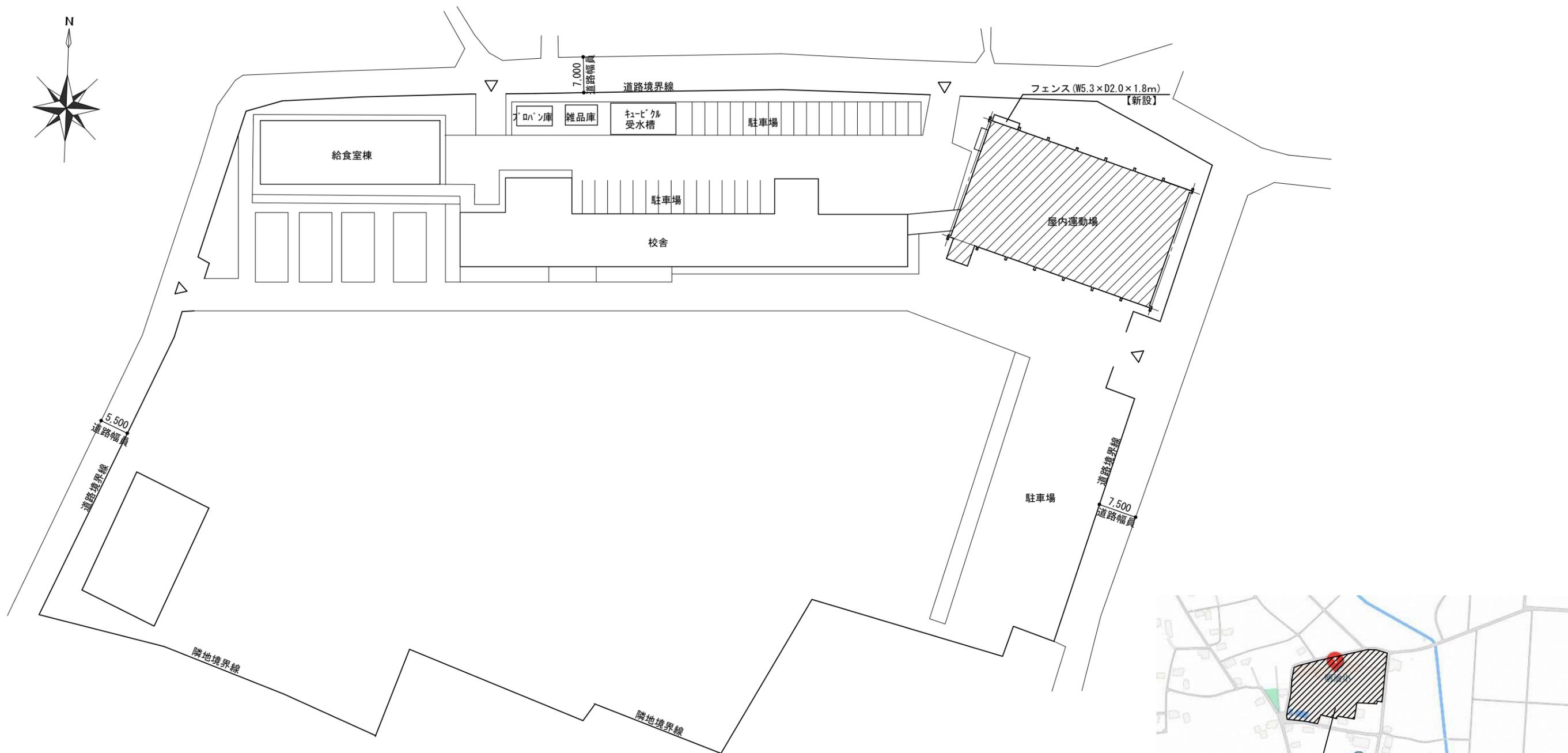
施工完了時に室内空気中の濃度測定を行い、測定結果をまとめて報告する。
 測定する化学物質の種類 ●ホルムアルデヒド ●トルエン ●キシレン
 ●エチルベンゼン ●スチレン ○パラジクロロベンゼン
 測定方法 バックシブ型採取機器により行う。
 測定対象室 図示による。
 測定箇所数 図示による。
 着工前の測定 ○行う ○行わない

別表ー1 他工事との取り合い

工事内容	●印を適用する				
	建築工事	電気設備工事	機械設備工事	塗装工事	昇降機設備工事
仮設電力の引込み(分電盤・キュービクルまで)	●	○	○	○	○
仮設電力の引込み(分電盤・キュービクル以降)	●	●	●	○	○
仮設電力の電気料	●	●	●	●	○
本受電後の電気基本料金	○	●	○	○	○
本受電後引渡しまでの電気使用料	●	●	●	●	○
仮設水道の引込み(メーターまで)	●	○	○	○	○
仮設水道の引込み(メーター以降)	●	●	●	●	○
仮設水道及び本設後引き渡しまでの使用料	●	●	●	●	○
梁・壁・床の開口、貫通、埋込部のシーリング・型枠(電気、機械の配管等)	○	●	○	○	○
すべての開口、貫通、埋込部の補強	○	●	○	○	○
屋上に設置する機器の基礎(電気及び機械機器)	○	○	○	○	○
屋内及び屋外に設置する機器の基礎(電気及び機械機器)	○	○	●	○	○
天井・壁(軽重鉄骨下地)に付く機器の位置・突出し	○	○	●	○	○
天井・壁(軽重鉄骨下地)に付く機器の開口部補強を要しない場合の切込み	○	○	●	○	○
天井・壁(軽重鉄骨下地)に付く機器の開口部補強を要する場合の切込み	●	○	○	○	○
天井・壁(軽重鉄骨下地)に付く機器の開口部補強	○	○	○	○	○
天井換気扇の取付	○	○	●	○	○
壁・応用換気扇の取付	○	○	○	●	○
壁・応用換気扇取付枠	○	○	○	○	○
点検口の取付(床・壁・天井・PS等)	○	○	○	○	○
防煙ダンパー	○	○	○	○	○
防煙ダンパー用煙感知器の配管・配線	○	○	○	○	○
床仕上げ材の穴あけ(フローリングブロック等)	○	○	○	○	○
ルーフトレイン及び縦どい(斜及び側溝までの配管)	○	○	○	○	○
配線ビッド及び蓋	○	○	○	○	○
電種棒及びフロースイッチ	○	○	○	○	○
自動扉、電動シャッター、電動スクリーン及び電動カーテン等2次側配線	○	○	○	○	○
機械設備の制御・操作部への電源供給制御	○	○	○	○	○
機械設備の制御・操作部の2次側配線	○	○	○	○	○
天井吊り形換気扇(FCU等)と操作スイッチとの配管・配線・接地工事	○	○	○	○	○
消火栓箱給合器用穴あけ	○	○	○	○	○
設備機器のインターロックの配管・配線	○	○	○	○	○
電気設備のフェンス・金網	○	○	○	○	○
ガス漏れ警報器(単設型)	○	○	○	○	○
ガス漏れ警報器(集中監視型)	○	○	○	○	○
ガス漏れ警報器用専用コンセント	○	○	○	○	○

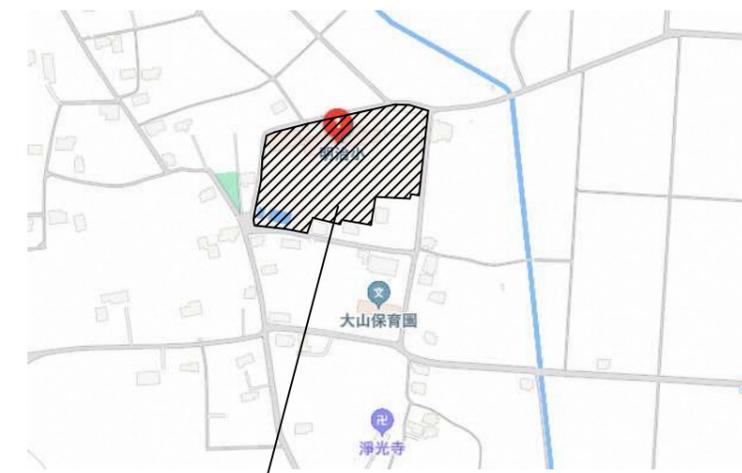
通り付け流し台	●	●	○	○	○	○
通り付け流し台排水トラップ	○	○	○	○	○	○
既設流し台及び排水トラップ(ガス台・洗面化粧台等を含む)	○	○	○	○	○	○
既設吊戸棚	○	○	○	○	○	○
鏡(変更は建築工事)	○	○	○	○	○	○
昇降機の出入口開口の型枠	○	○	○	○	○	○
昇降機の乗場ボタン、インジケーター配管用スリーブ及び型枠	○	○	○	○	○	○
昇降機のビッド内保守用コンセント	○	○	○	○	○	○
外壁取付ガリ、排煙口	○	○	○	○	○	○
体育館などの器具・安定器など取付下地金物	○	○	○	○	○	○
昇降機インターホンの配管・配線	○	○	○	○	○	○

工事名称	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事	
図面名称/縮尺	特記仕様書(その3)(明治小学校)	図面番号
設計年月日	令和7年3月	31
設計者		
発注者	上三川町建築課建築係	



1階平面図 S=1/800

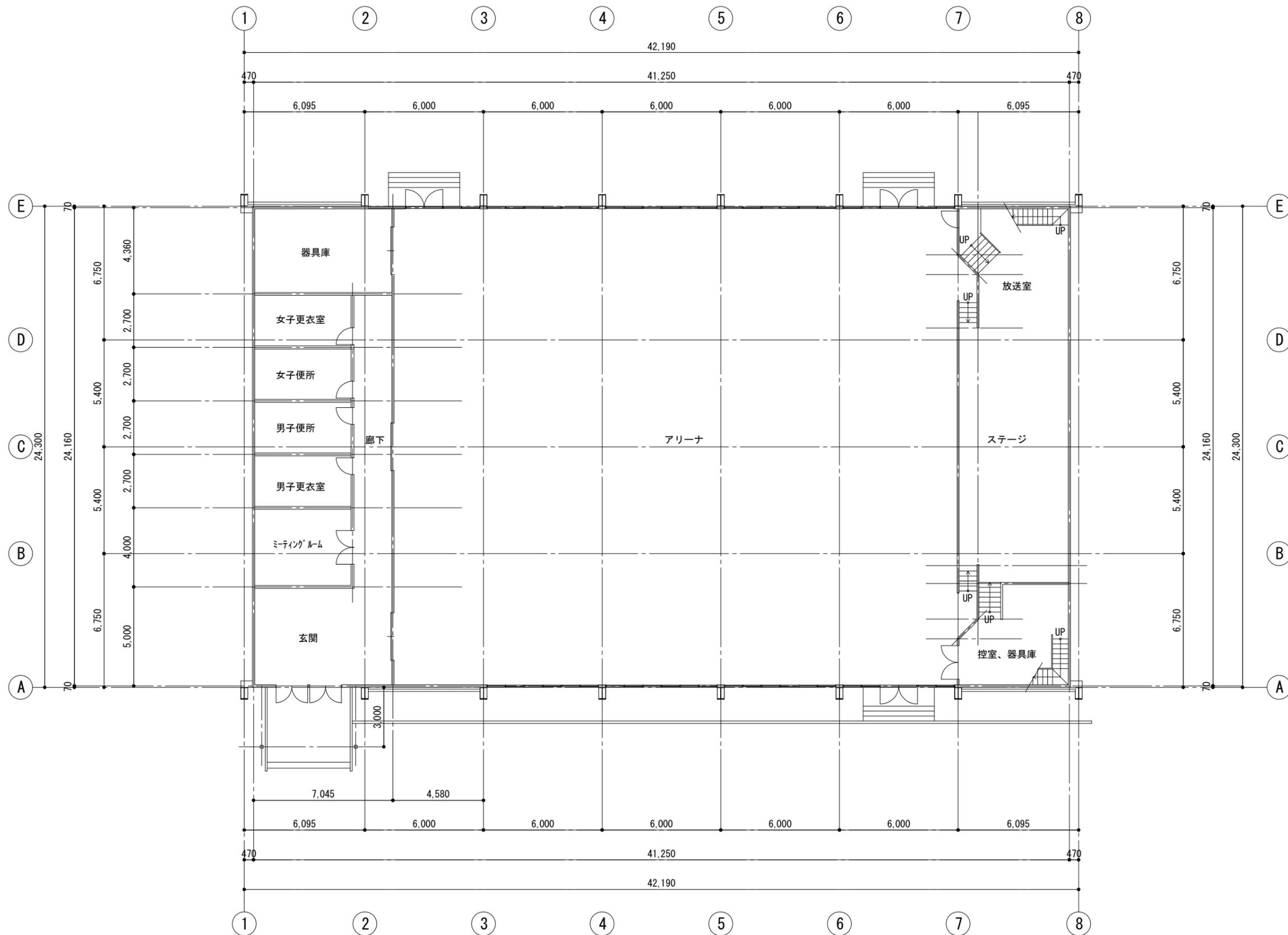
-  : 工事対象建物を示す
-  : 敷地への進入口を示す



工事場所：上三川町大山524

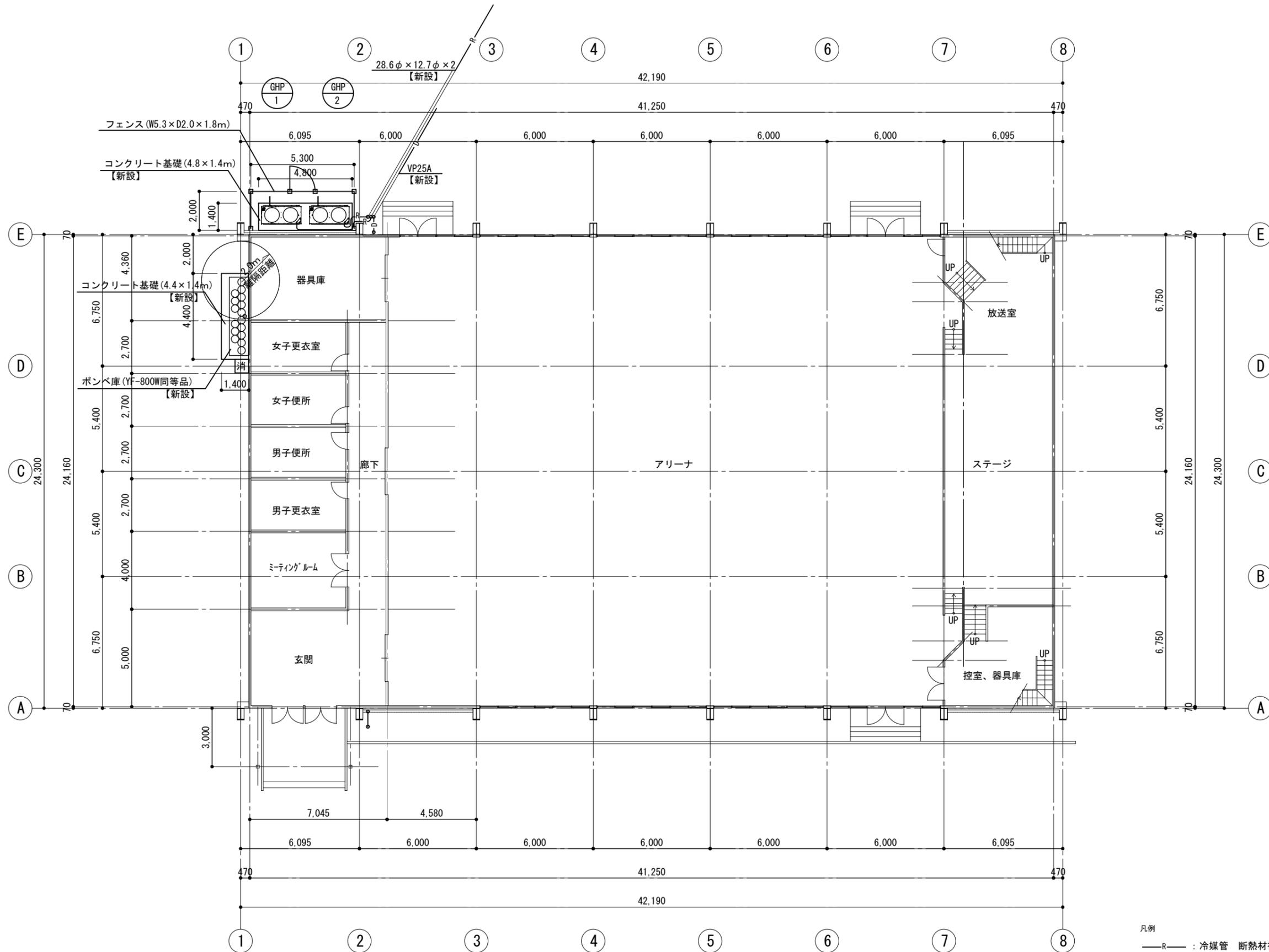
案内図 S=N.S

記事					年月日	工事名称	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事	図面番号
					R7.03			
					縮尺	図面名		
					A3 1/800	配置図・案内図(明治小学校)		32



空調設備 1階平面図(改修前) S=1/200

記事					年月日	工事名称	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事	図面番号
					R7.03			
					縮尺	図面名		
					A3 1/200			33

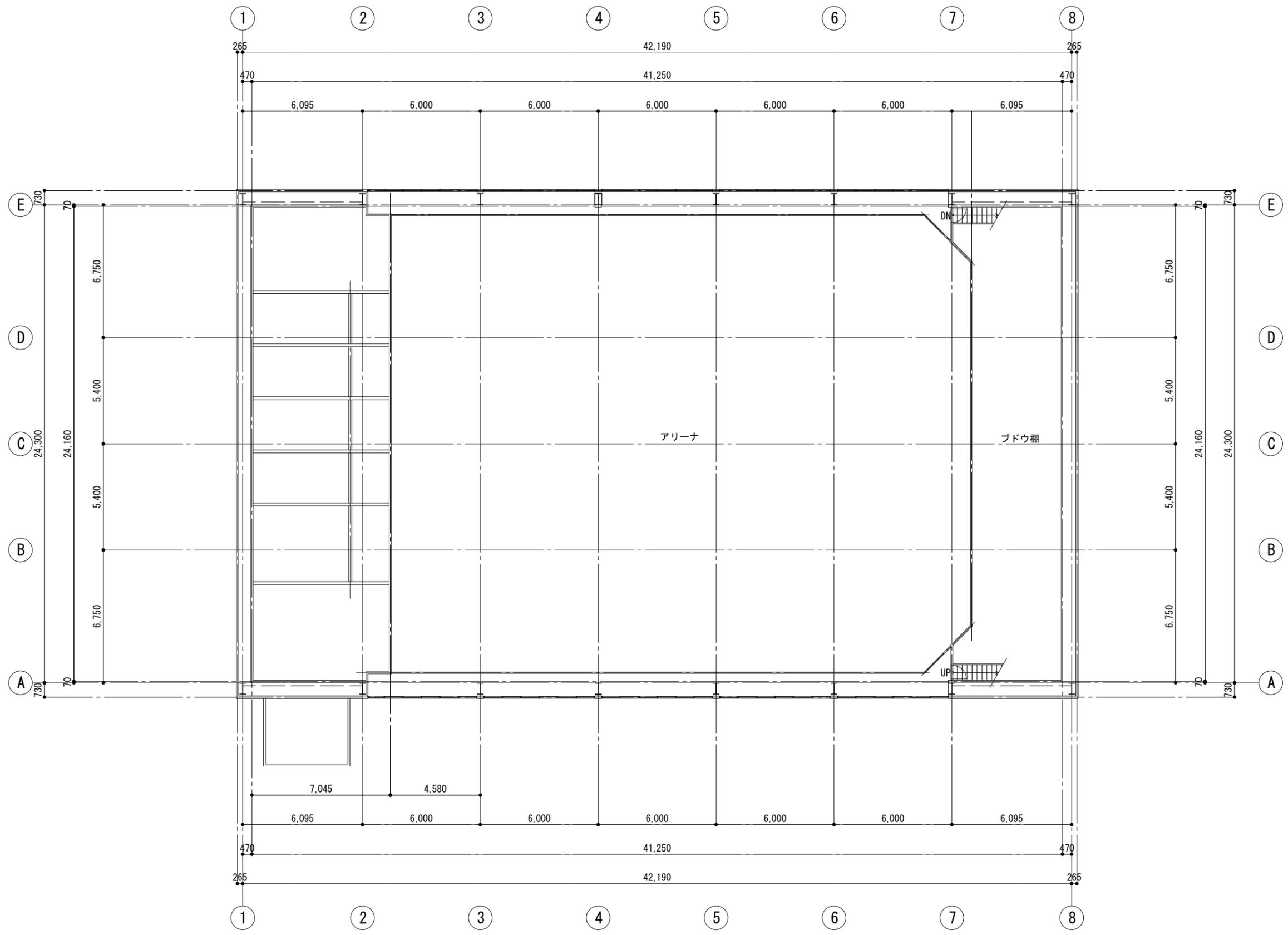


空調設備 1階平面図(改修後) S=1/200

凡例
 —R— : 冷媒管 断熱材被覆銅管
 (外装 樹脂カバー)
 —D— : ドレン管 VP25A
 (室内のみ保温材付)
 消 : 消火器20号(ボックス共)を示す

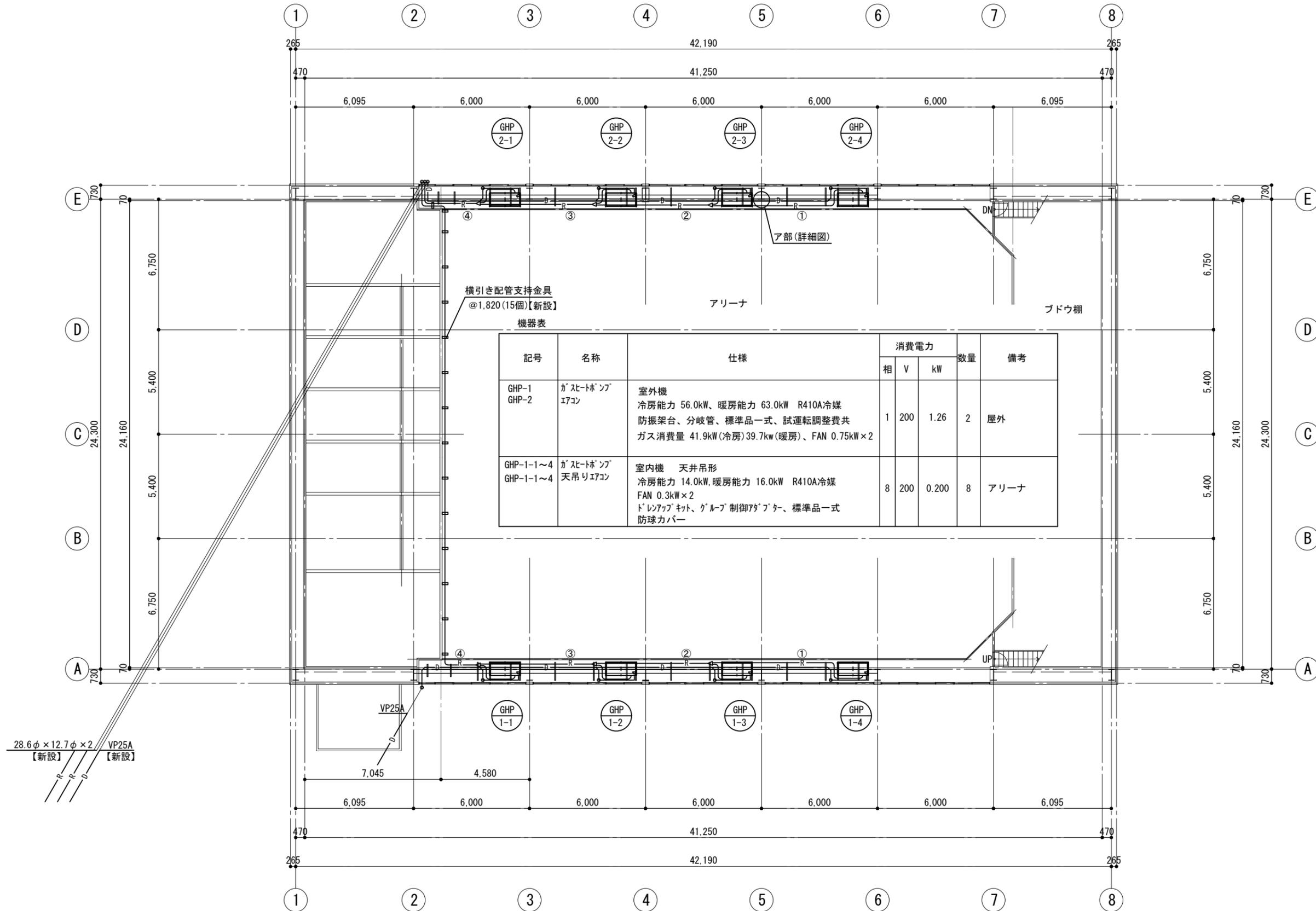
冷媒管リスト【新設】	
記号	冷媒サイズ
①	15.9φ×9.5φ
②	19.1φ×9.5φ
③	25.4φ×12.7φ
④	28.6φ×12.7φ
⑤	28.6φ×15.9φ

記事						年月日 R7.03	工事名称 本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事	図面番号
						縮尺 A3 1/200	図面名 空調設備 1階平面図(改修後)(明治小学校)	34



空調設備 2階平面図(改修前) S=1/200

記事					年月日	工事名称	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事 空調設備 2階平面図(改修前)(明治小学校)	図面番号 35
					R7.03			
					縮尺 A3 1/200	図面名		



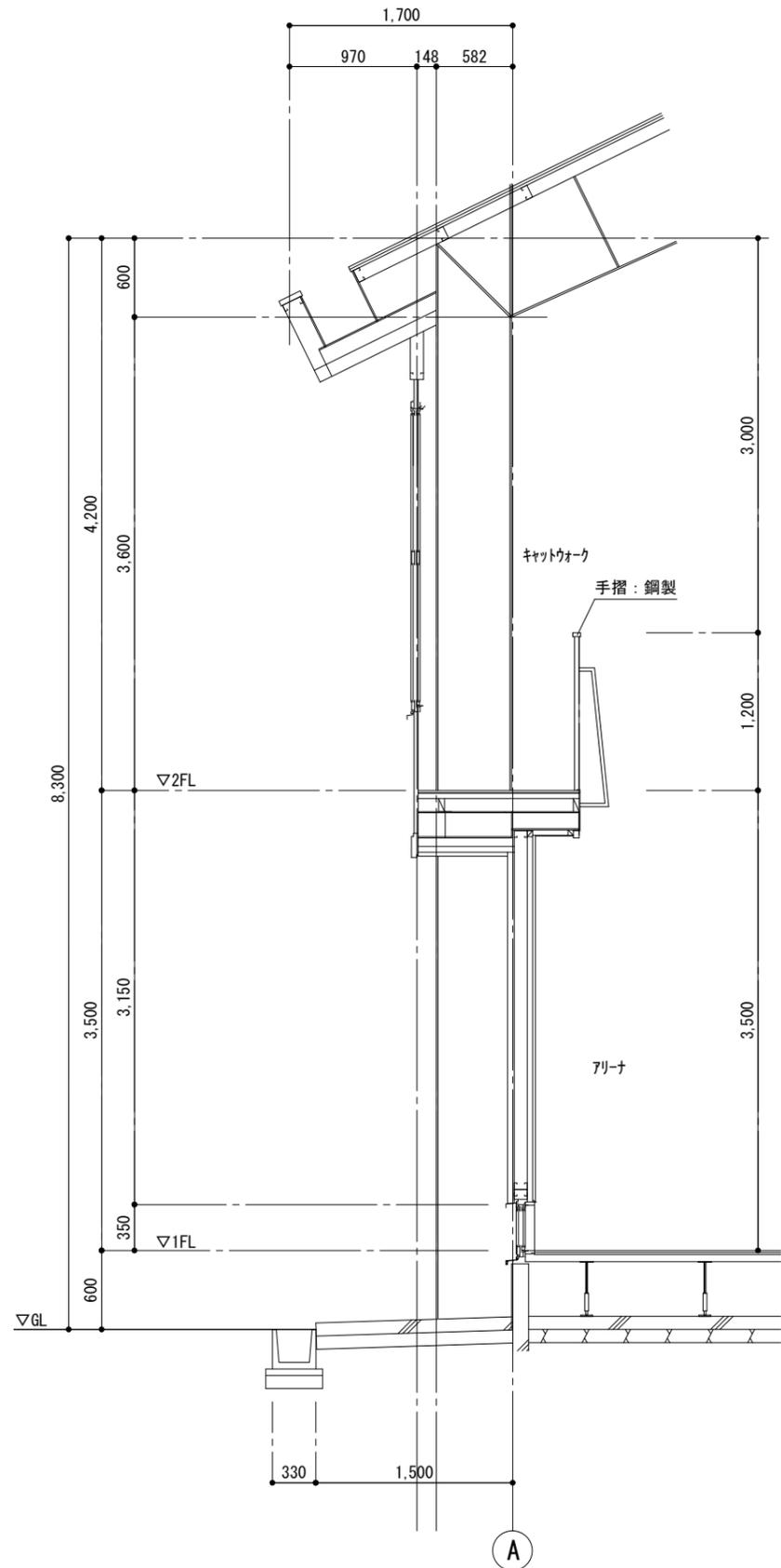
記号	名称	仕様	消費電力		数量	備考	
			相	V			kW
GHP-1 GHP-2	ガスヒートポンプ エアコン	室外機 冷房能力 56.0kW、暖房能力 63.0kW R410A冷媒 防振架台、分岐管、標準品一式、試運転調整費共 ガス消費量 41.9kW(冷房)39.7kW(暖房)、FAN 0.75kW×2	1	200	1.26	2	屋外
GHP-1-1~4 GHP-1-1~4	ガスヒートポンプ 天井エアコン	室内機 天井吊形 冷房能力 14.0kW、暖房能力 16.0kW R410A冷媒 FAN 0.3kW×2 ドレンアップキット、グループ制御アダプター、標準品一式 防球カバー	8	200	0.200	8	アリーナ

冷媒管リスト【新設】

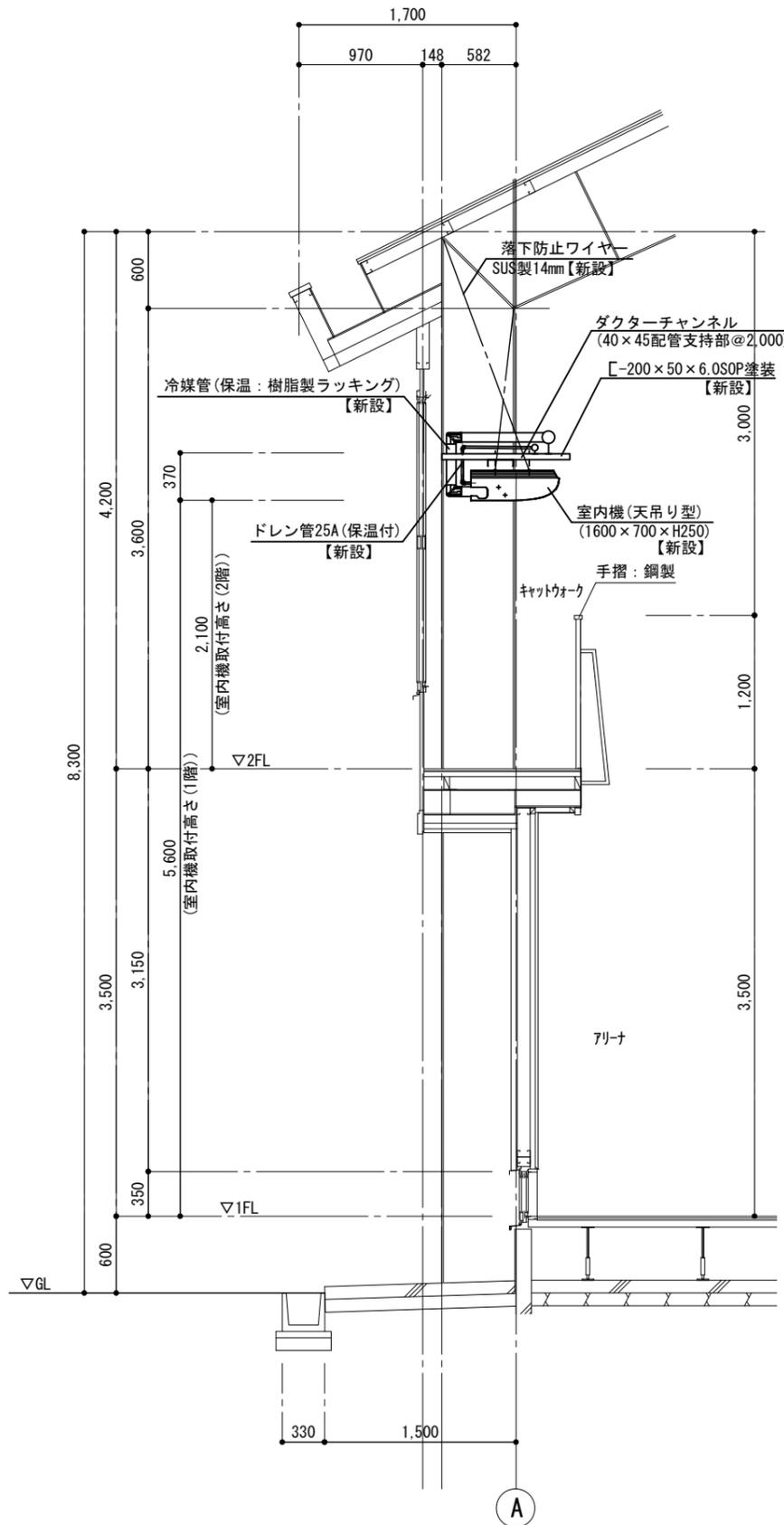
記号	冷媒サイズ
①	15.9φ×9.5φ
②	19.1φ×9.5φ
③	25.4φ×12.7φ
④	28.6φ×12.7φ
⑤	28.6φ×15.9φ

凡例
 —R— : 冷媒管 断熱材被覆銅管
 (外装 樹脂カバー)
 —D— : ドレン管 VP25A
 (室内のみ保温材付)

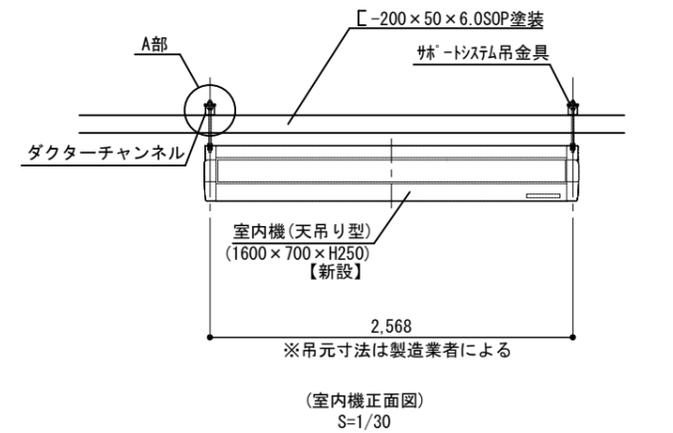
空調設備 2階平面図(改修後) S=1/200



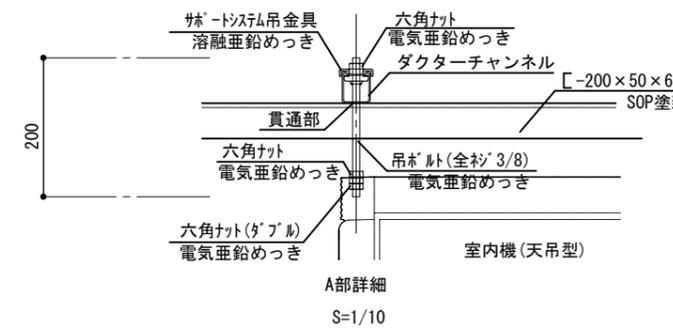
矩計図(改修前) S=1/50



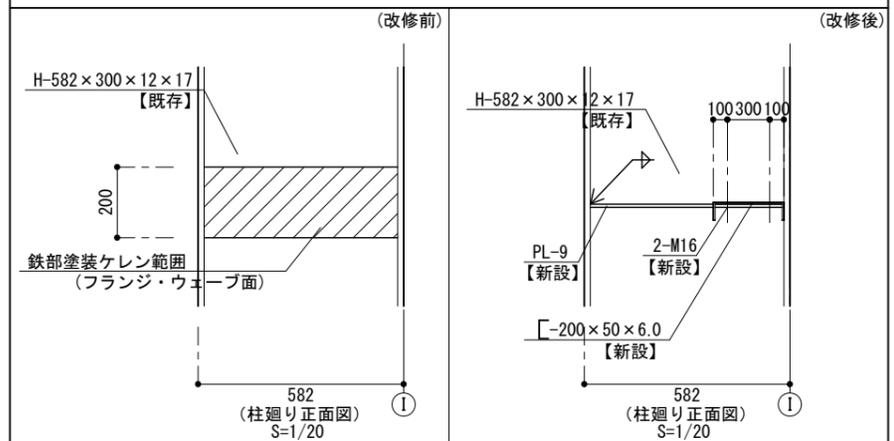
矩計図(改修後) S=1/50



(室内機正面図) S=1/30

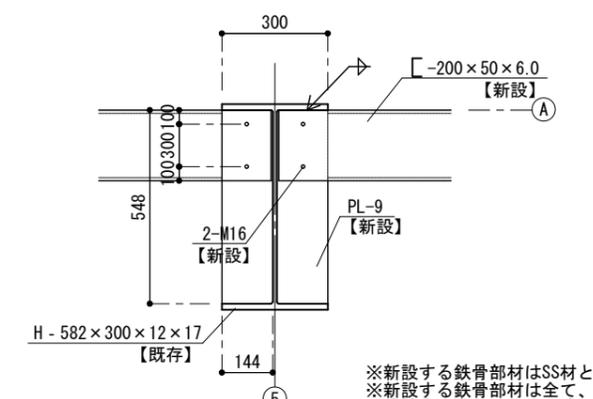


A部詳細 S=1/10



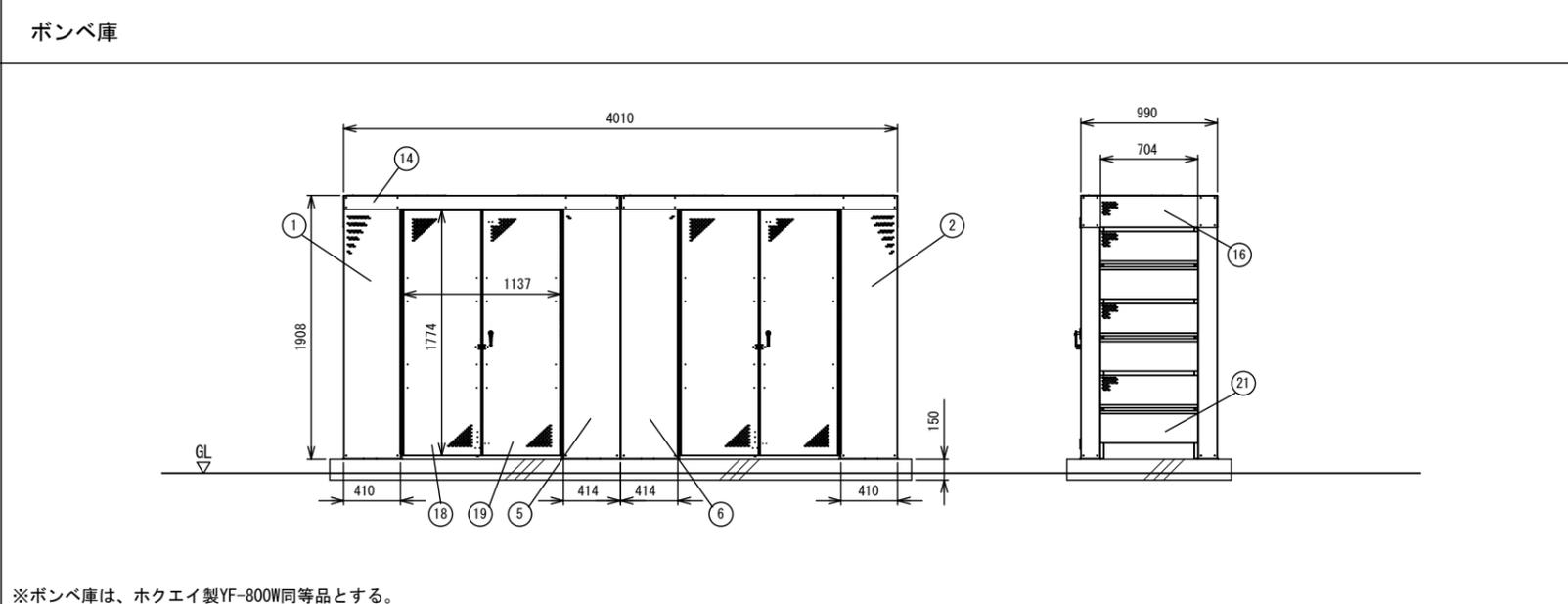
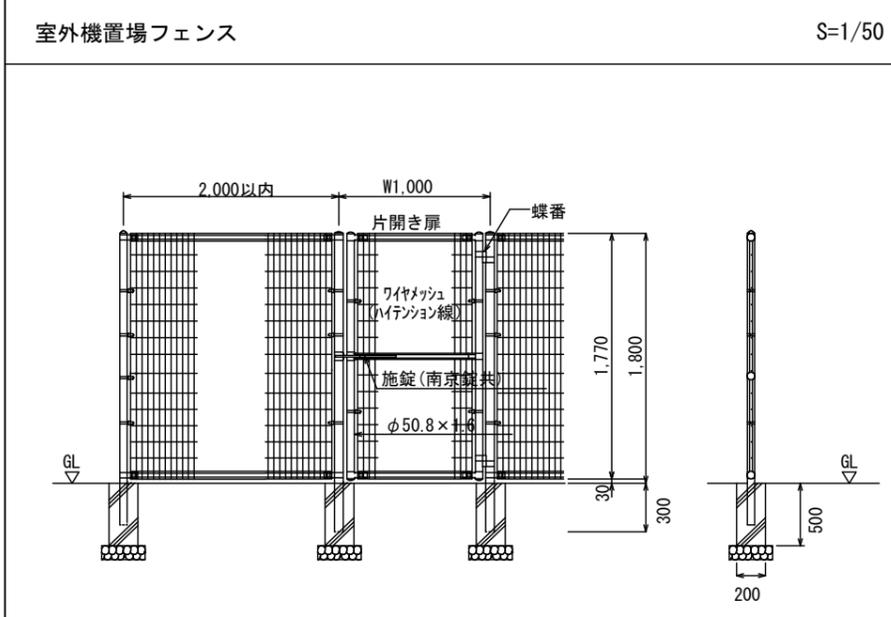
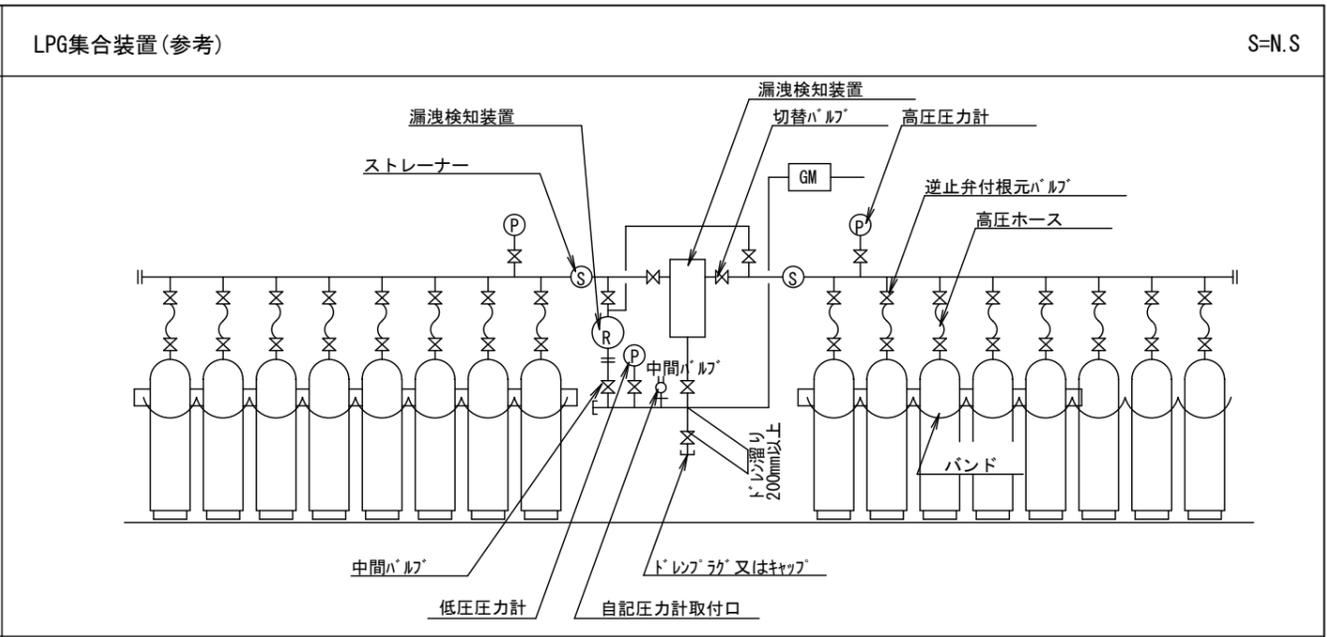
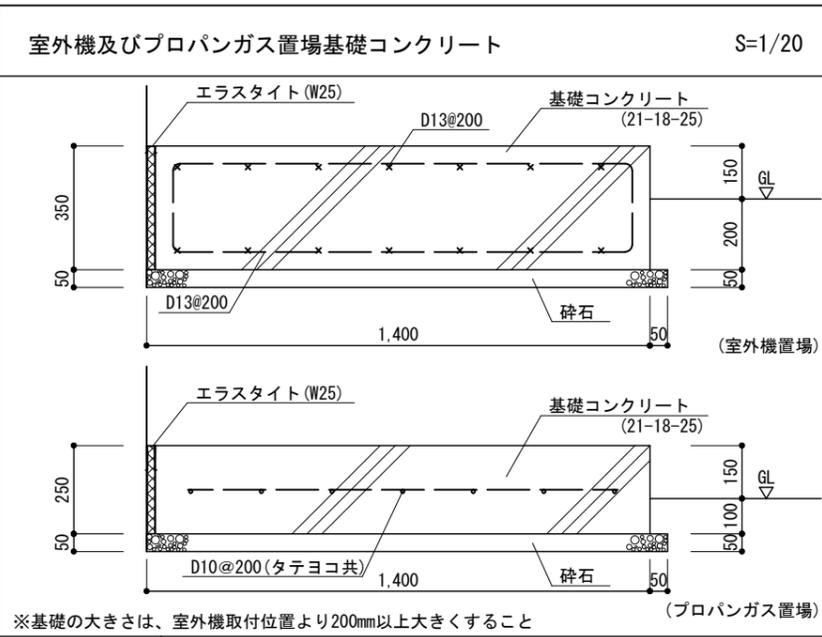
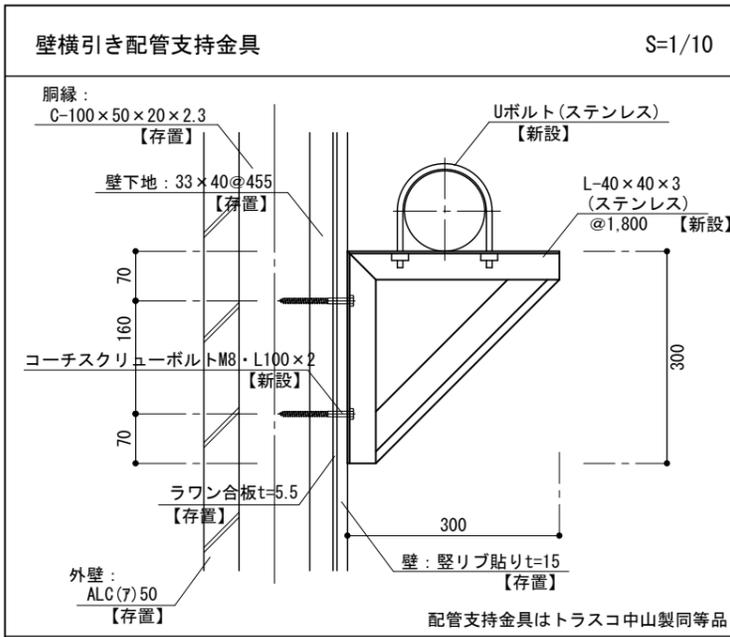
582 (柱廻り正面図) S=1/20

582 (柱廻り正面図) S=1/20

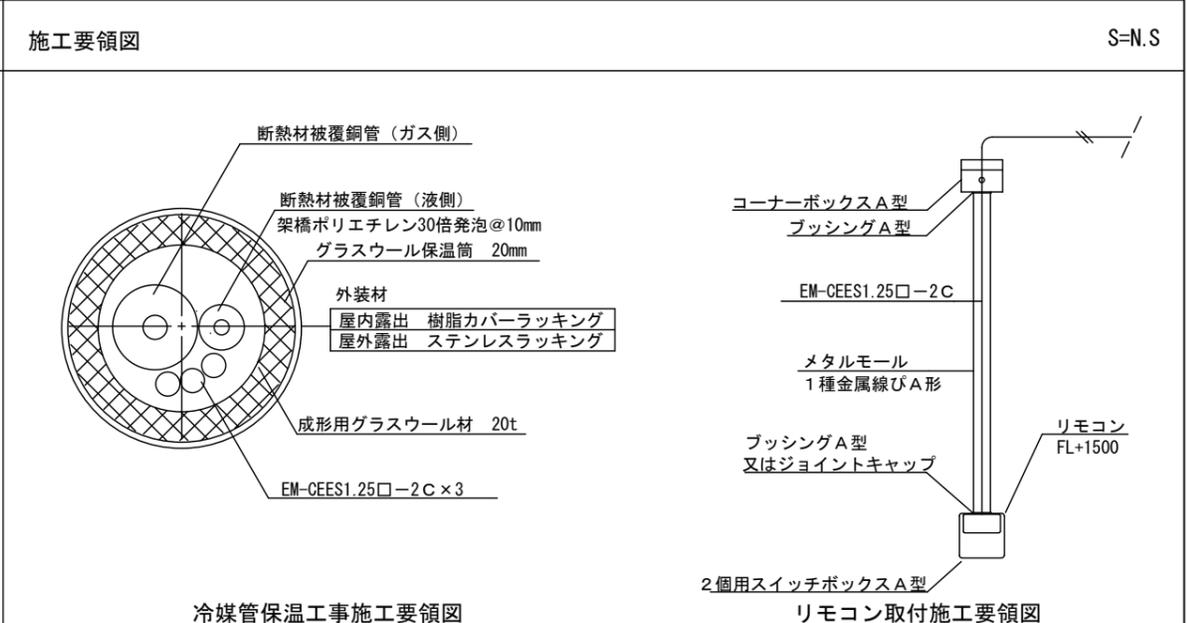
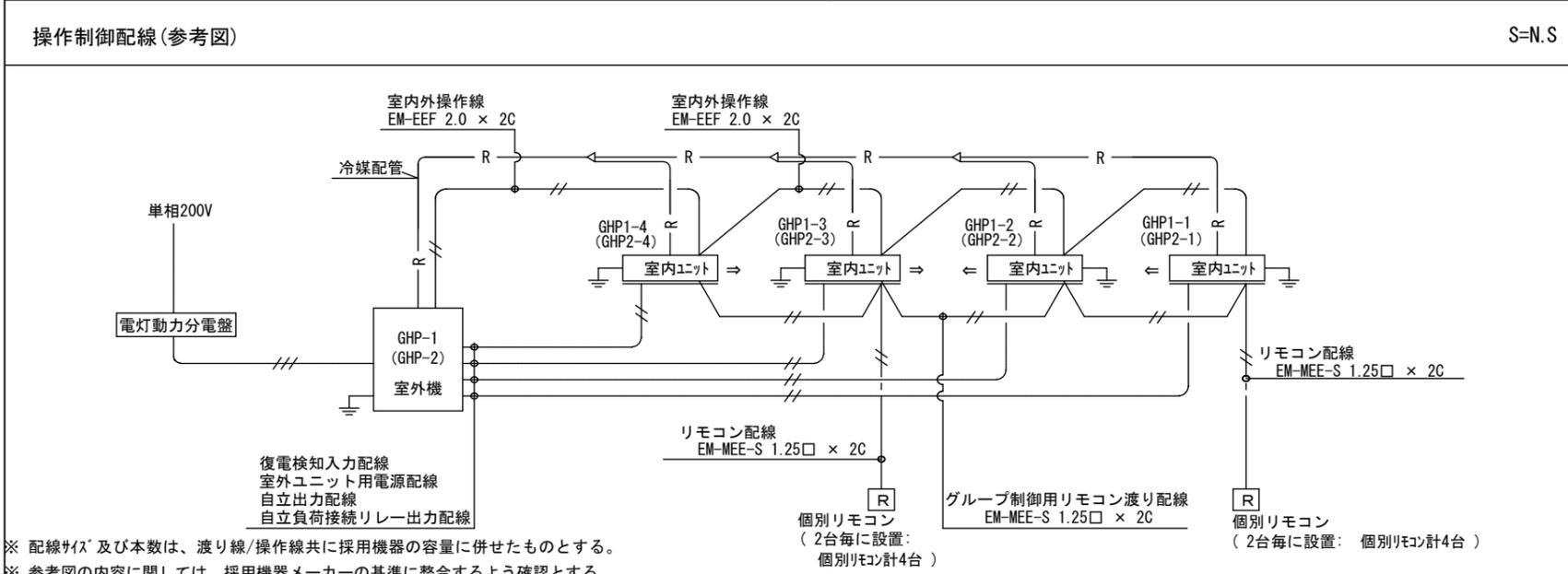


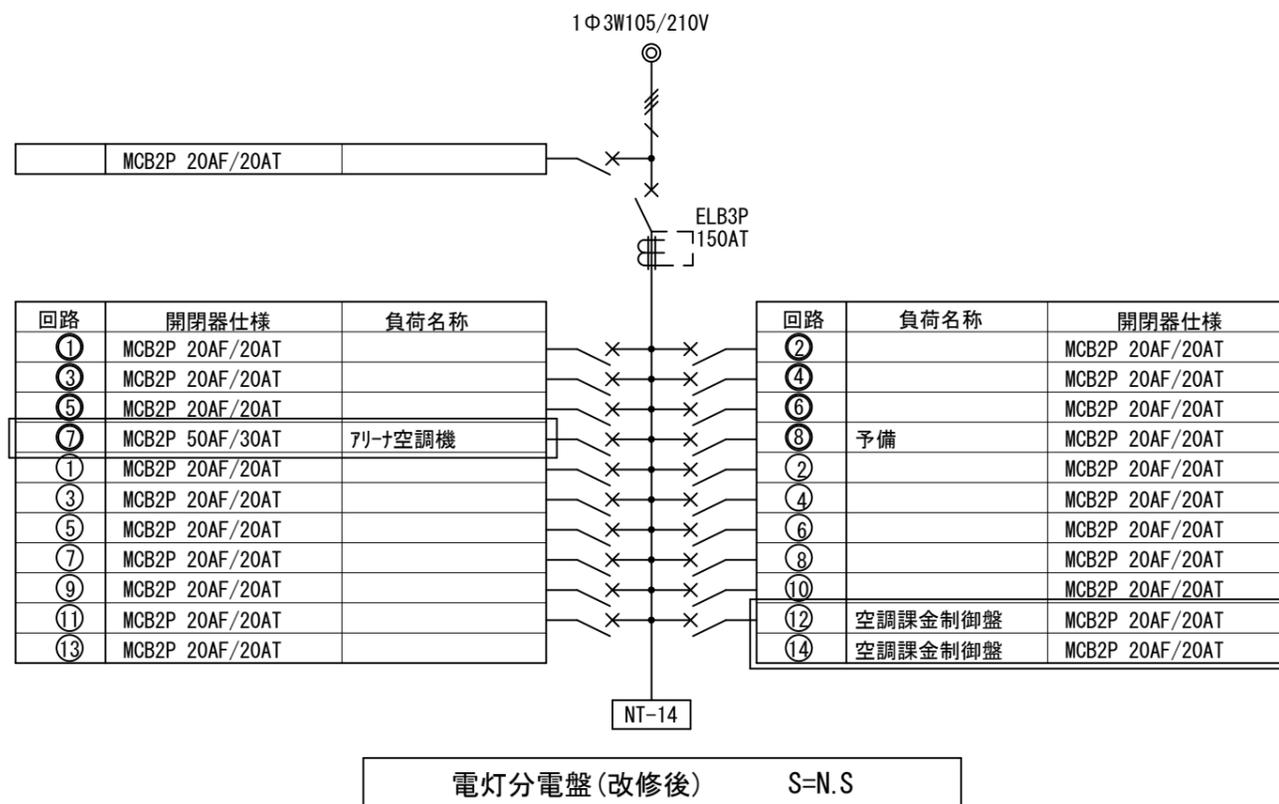
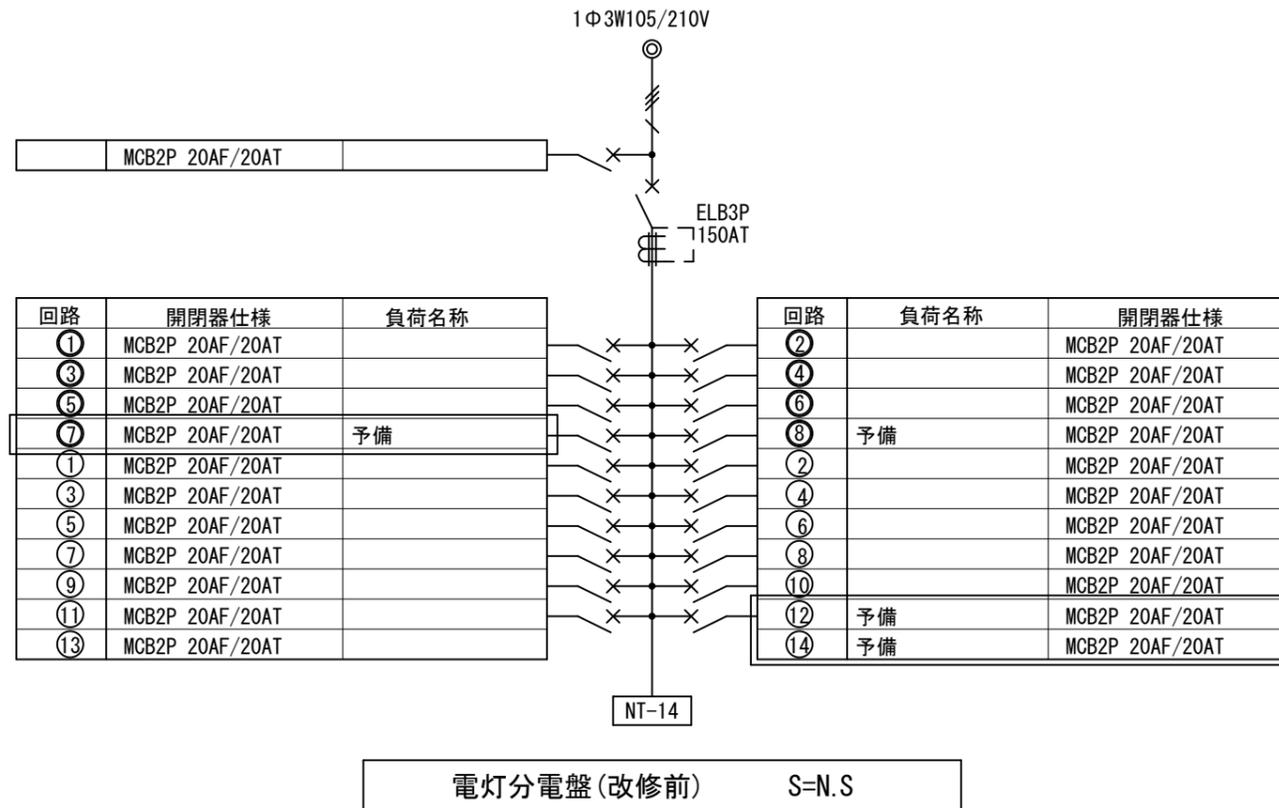
※新設する鉄骨部材はSS材とする。
 ※新設する鉄骨部材は全て、SOP塗りとする。
 ※溶接する際は、火災予防に努める。

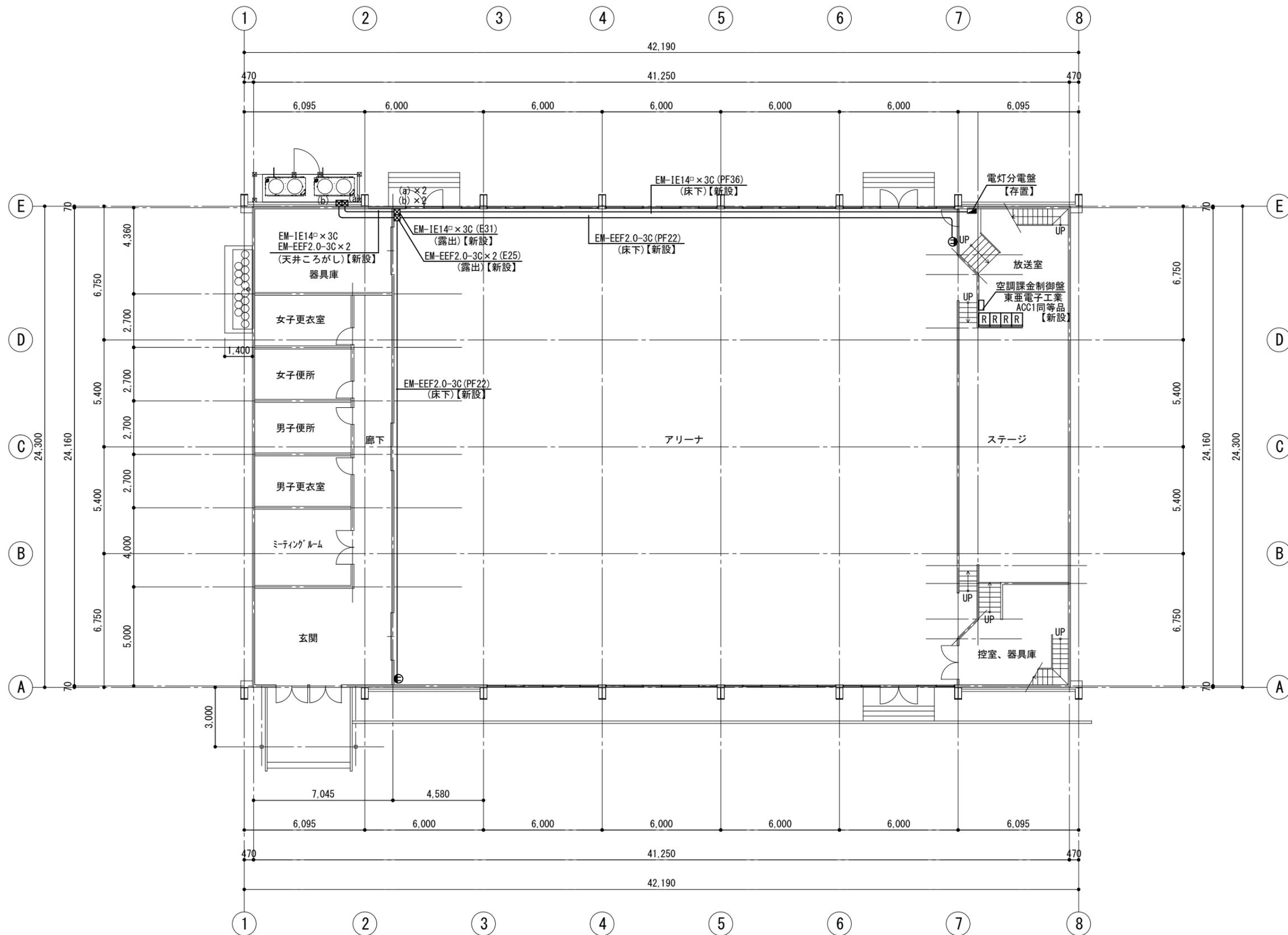
記事		年月日	工事名称	図面番号
		R7.03	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事	
		縮尺	図面名	
		A3 図示	矩計図(改修前・改修後)(明治小学校)	37



部品番号	品名	個数	記事
23	コーナー補強	4	高耐食めっき鋼板
22	パネル(1714)	6	高耐食めっき鋼板
21	パネル(704)	6	高耐食めっき鋼板
19	右扉	2	高耐食めっき鋼板
18	左扉	2	高耐食めっき鋼板
17	中枠	2	高耐食めっき鋼板
16	側枠	2	高耐食めっき鋼板
15	後枠	2	高耐食めっき鋼板
14	前枠	2	高耐食めっき鋼板
13	中後土台	1	高耐食めっき鋼板
12	中前土台	1	高耐食めっき鋼板
11	後土台	2	高耐食めっき鋼板
10	前土台 R	1	高耐食めっき鋼板
9	前土台 L	1	高耐食めっき鋼板
8	中後柱 R	1	高耐食めっき鋼板
7	中後柱 L	1	高耐食めっき鋼板
6	中前柱 R	1	高耐食めっき鋼板
5	中前柱 L	1	高耐食めっき鋼板
4	後柱 R	1	高耐食めっき鋼板
3	後柱 L	1	高耐食めっき鋼板
2	前柱 R	1	高耐食めっき鋼板
1	前柱 L	1	高耐食めっき鋼板



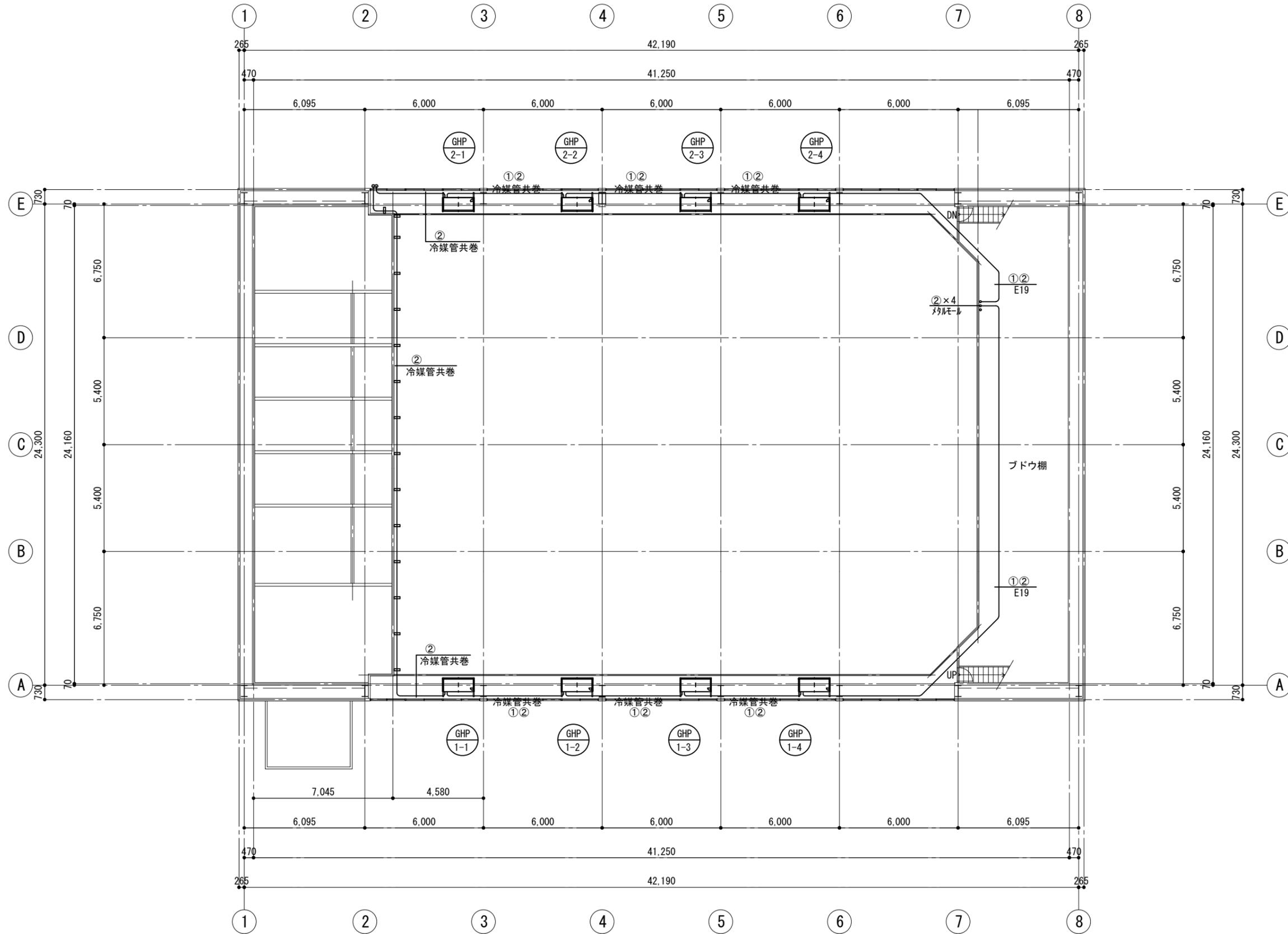




電気設備 1階平面図(改修前・改修後) S=1/200

- 凡例
- ☒ (a) : PB200×200×200—SUS【新設】
 - ☒ (b) : PB150×150×150—SUS【新設】
 - ☒ R : 空調機リモコン【新設】
 - ⊕ : 非常用コンセント (1口用金属ガードプレート付)

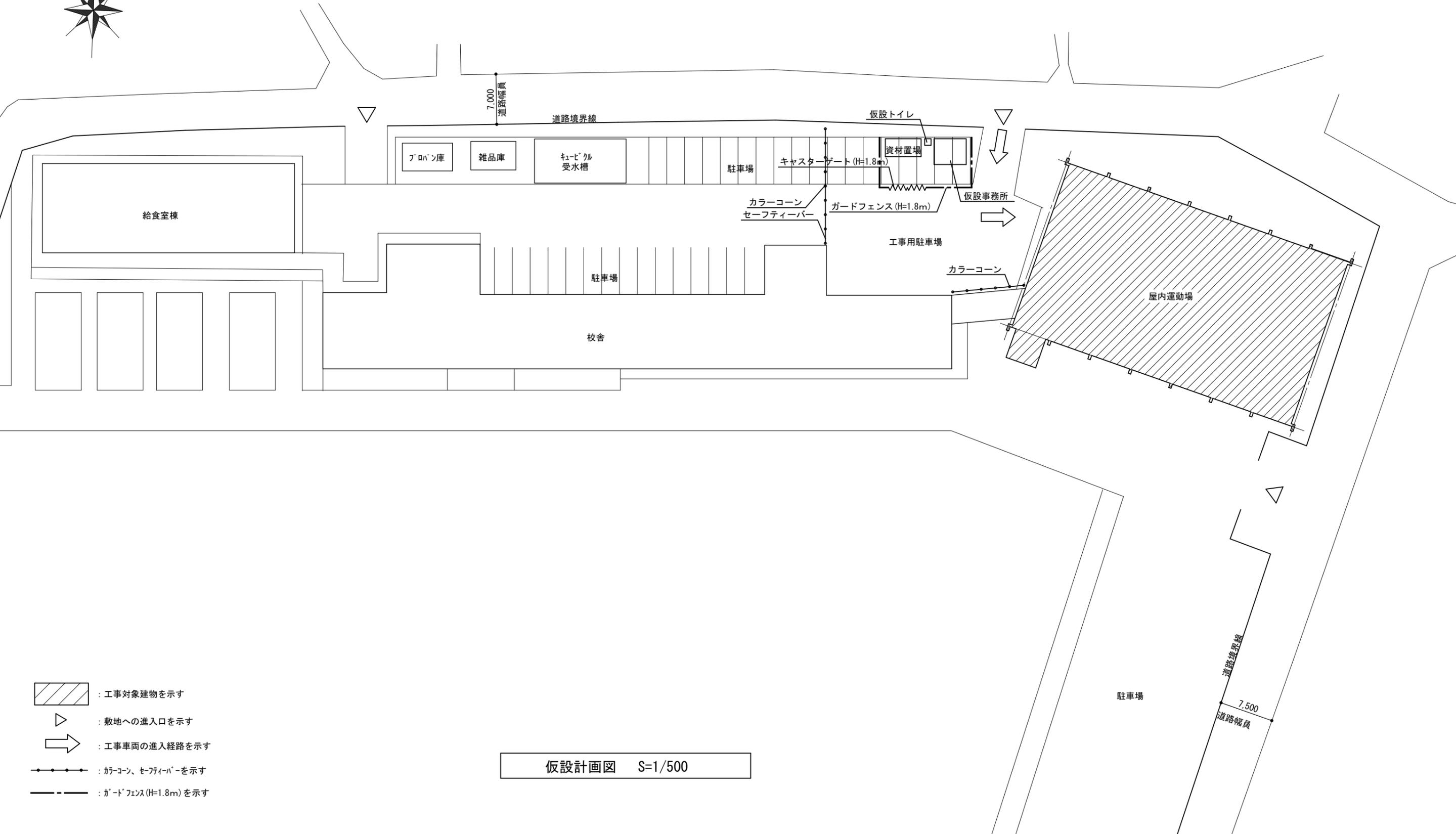
記事					年月日	工事名称	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事	図面番号
					R7.03			
					縮尺	図面名		
					A3 1/200	電気設備 1階平面図(改修前・改修後)(明治小学校)		40



電気設備 1階平面図(改修前・改修後) S=1/200

- 凡例
 ① : EM-CEE-S1.25^P-2×2 【新設】
 ② : EM-CEE-S1.25^P-2 【新設】

記事					年月日 R7.03	工事名称 本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事	図面番号
					縮尺 A3 1/200	図面名 電気設備 2階平面図(改修後)(明治小学校)	41



仮設計画図 S=1/500

記事						年月日	工事名称	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事	図面番号
						R7.03			
						縮尺	図面名		
						A3 1/500	仮設計画図(明治小学校)		42

○ 共通工事

○1 電動機

換気扇、圧力扇、扇風機その他これらに類するもの電動機の保護規格は、製造者規格による標準品としてよい。

○2 総合調整

- 本工事 ○別途
 - 初期運転状況の記録
 - 風量調整 ○水量調整 ○室内外空気の温湿度の測定
 - 室内空気及びじんあいの測定 ○騒音の測定
 - 飲料水の水质の測定 (水道法施工規則(昭和32年厚生省令第45号)第10条による水质検査)
 - 雑用水の水质測定 (建築物における衛生的環境の確保に関する法律施行令第2条の「建築物環境衛生管理基準」による。)
 - 試験運転、調整等を実施する際には、最大需要電力(電力デマンド)を抑制するよう計画し、監督員と協議すること。

・3 スリーブ

- 外壁の地中部分で水密を要する部分のスリーブ
 - つば付き鋼管スリーブ
 - 鋼管またはポリ管に非加硫ブリュコム止水材を巻き付けて止水するスリーブ

・4 配管施工の一般事項

- 建築物導入口配管の配管要領(排水及び通気配管を除く)
 - 標準図(建築物導入口の気密吸気配管要領)(○a) ○b) ●(c))による。
 - 埋設配管がビル管、ポリエチレン管の場合の配管要領は監督員との協議による。
 - 都市ガス設備の配管要領はガス事業者の承認するものとする。
- 建築物エキスパンションジョイント部の配管要領
 - 標準図(建築物エキスパンションジョイント部配管要領)(●a) ○b))による。
 - さや管ヘッダ配管システム
 - 13mm以下の樹脂管には清音テープ巻きを行う。

・5 管の接合

- ステンレス鋼管
 - 呼び径65Su以下のステンレス鋼管は拡張式メカニカル接合とする。
 - 溶接接合における溶接部の非破壊検査
 - 適用範囲
 - すべての溶接接合配管(○使用圧力が0.1MPa未満の配管を除く)
 - 突合せ溶接部の検査の種類
 - 放射線透過検査(RT) ●浸透探傷検査または磁粉探傷検査(PTまたはMT)

○6 勾配、吊り及び支持

- 電気運船めきなどによる防振漏を施した全ねじボルトを切断し吊り用ボルトとして使用する場合、切断面の面取り及び空気に触れる側の切断端部の防振漏を行う。
- ステンレス鋼製の吊り金物・リボルトなどを使用する場合、鋼製の配管・支持材などへの腐食の影響を考慮する。

○7 試験

- (1) 各種配管の試験は、新設配管に適用する。
- (2) 新設配管は、既設配管との接続前に試験を行う。

・9 塗装工事

- 下記の金属電線管は塗装を行う。
 - 屋外露出部 ○屋内露出部 ○
- 下記の保温を行わないダクトは、塗装を行わない。
 - ○

○10 仮設工事

- (1) 本工事に必要な工事用電力、水及び手続手続きなどの費用は、すべて受注者の負担とする。
- (2) 足場及び作業構台の種類
 - 本工事で設置する。
 - 改修階位第1種2.1)によるほか下記による。
 - 内部足場の種別(○種 ○種)
 - 外部足場の種別(○種 ○種)
 - 別契約の関係係負者が定置したものを無償で使用できる。

○11 地業工事

- 下記の基礎部には鉄コンクリート地業を行う。
 - 受水槽 ○浄化槽 ●室外機及びプロパンガス置場

○12 コンクリート工事

コンクリートはレディーメックスコンクリートとし、施工に先立ち配合計画書を監督職員に提出する。

・13 鋼材工事

- 屋外部分の材料 ●溶融亜鉛めっき(●2種 35) ○ステンレス鋼製(SUS304)

○ 空気調和設備

・1 設計温湿度

	外気		屋内(調整目標)						
	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)	
夏季	34.8℃	52.8%	成行	℃	%	℃	%	℃	%
冬季	-0.6℃	52.9%	成行	℃	%	℃	%	℃	%

・2 鋼板製煙道

- 付属品(取付位置は図示による。)
 - ばい煙濃度計の取付座 ○ばいじん量測定口
 - 伸縮継手 ○掃除口

・3 ダクト

- 低圧ダクト
- コーナーボルト工法(●共振フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法)
- アングルフランジ工法
- スパイラルダクト
- 高圧1ダクト(適用範囲は図示による。)
- ステンレスダクト及び塩化ビニルダクトの仕様及び適用範囲は図示による。

○8 保温工事

複仕第2編第3章第1節によるほか下記による。

- 防凍保温
 - 屋外露出配管(給水管、消火管、冷温水管、膨張管、冷水管、温水管、ドレン管、弁類を含む)は防凍保温を行う。保温材の厚さは呼び径25mm以下のものは50mm、呼び径32mm以上のものは40mm以上とする。

●一般保温

区分		施工箇所	保温の種類	備考
管(継手及び弁類を含む。)	温水管(膨張管を含む。)	屋内露出(一般居室、廊下)	A2・(□)・I	
		機械室、書庫、倉庫	B・(□)・I	
		天井内、パイプシャフト内及び上空	C2・(□)・I	
		壁腔中	D・(□)・I	
		屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	E3・(□)・I	
	蒸気管(低圧(0.1MPa未満)の蒸気)	屋内露出(一般居室、廊下)	A2・(□)・II	
		機械室、書庫、倉庫	B・(□)・II	
		天井内、パイプシャフト内及び上空	C2・(□)・II	
		壁腔中	D・(□)・II	
		屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	E3・(□)・II	
	冷水・冷温水管(膨張管を含む。)	屋内露出(一般居室、廊下)	A2・(□)・III	
		機械室、書庫、倉庫	B・(□)・III	
天井内、パイプシャフト内及び上空		C1・(□)・III		
冷水管(冷水温度2〜4℃)	壁腔中	D・(□)・III		
	屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	E3・(□)・III		
	冷水管	B・(ハ)・IV		
	天井内、パイプシャフト内	C1・(ハ)・IV		
	屋内露出(一般居室、廊下)	A2・(ハ)・V		
フライン管(フライン温度-10℃)	機械室、書庫、倉庫	B・(ハ)・V		
	天井内、パイプシャフト内及び上空	C1・(ハ)・V		
	壁腔中	D・(ハ)・V		
	屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	E3・(ハ)・V		
	冷媒管(冷媒用断熱材被覆鋼管見え掛り部)	屋内露出(一般居室、廊下)	A2・(□)・I	
	機械室、書庫、倉庫	B・(□)・I		
	屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	E3・(□)・I		

・4 風量測定口

取付け位置は図示

・5 チャンパー

- (1) 清音内貼を施すチャンパーの表示寸法は外寸とする。
- (2) 空気調和機に用いるサブライチャンパー、レタンチャンパー及びダクトの分岐・合流に用いる清音内貼りを実施したチャンパーには点検口を設ける。(寸法は図示による。)
- (3) ガラリに直接取付けするチャンパー類は雨水等の滞留のないよう施工する。

○6 配管材料

- 冷温水管 ○
- 冷却水管 ○
- 油管 ○
- 蒸気管給気管 ○
- 運管 ○
- 高温水管 ○
- 冷媒管 ●冷媒用断熱材被覆鋼管
- 膨張管、空気抜き管、ドレン管(蒸気管・ボイラ等)及び膨張タンクよりボイラ等への補給水管
- 空気調和機及びファンコイルユニットの排水管・ドレン管 ●硬質塩化ビニル管

・7 弁類

- JISまたはJV ○5K ○10K(図示部分)
- 65A以上の冷温水・冷却水用弁装置の仕切弁はバタフライとする。
- 鋼管用伸縮管継手の種類は図示による。
- ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする。

・8 圧力計、連成計及び水高計

取付け位置は図示による。

・9 温度計

取付け位置は図示による。

・10 油面制御装置

- 油面制御装置には下記の端子を設ける。
 - 給油ポンプ制御 ○満油警報 ○過満警報 ○電磁弁制御
 - 返油ポンプ制御 ○減油警報 ○
- なお、フロートスイッチ部と制御盤間の配管配線は製造者の標準仕様とする。

・11 保温

- 空気調和機ダクトの保温(施工範囲は図示による。)
- 外気(OA) ●給気(SA) ○送気(RA) ○()
- 膨張タンクよりボイラ等への補給水管の保温は、共通工事8保温工事の温水管の項による。
- 建物内の空気抜き管の保温は、共通工事8保温工事の温水管の項による。
- 空気調和機及びファンコイルユニットの排水管の保温は、共通工事8保温工事の排水管の項による。

機器	区分	施工箇所	保温の種類		備考	
			F1・(□)・IX	g1・(□)・IX		
タンク	冷水タンク	冷水タンク	F1・(□)・IX			
		温水タンク	G1・(□)・IX			
换热器	温水タンク	温水タンク				
		熱交換器				
ヘッダ	膨張タンク	膨張タンク	G1・(□)・VII			
		冷水ヘッダー	F1・(□)・IX	屋外 F3		
		冷温水ヘッダー				
		温水ヘッダー	G1・(□)・IX	屋外 G3		
一般ダクト	長方形ダクト	屋内露出(一般居室、廊下)	J1・(□)・XI			
		機械室、書庫、倉庫	I・(□)・XI			
		屋内隠ぺい・ダクトシャフト内	I・(□)・XI			
		屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	K3・(□)・XI			
		壁腔中	N・(□)・XI			
		屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	P3・(□)・XI			
スパイラルダクト		屋内露出(一般居室、廊下)	O1・(□)・XI			
		機械室、書庫、倉庫	M・(□)・XI			
消音内貼	サブライチャンパー	消音チャンパー	M・(□)・IX			
		消音エルボ	L・(□)・IX			
排煙ダクト	長方形	屋内隠ぺい	I・(イ)・XI			
		円形	N・(イ)・XI			
排煙ダクト	長方形	屋内隠ぺい	HI・(イ)・X			
		円形	HI・(イ)・X			

給排水衛生設備工事の保温については下記による。

区分		施工箇所	保温の種類	備考	
管(継手及び弁類を含む。)	給水管(○消火管)	屋内露出(一般居室、廊下)	a2・(□)・VII		
		機械室、書庫、倉庫	b・(□)・VII		
		天井内、パイプシャフト内及び上空腔壁中	e・(□)・VII		
		暗渠内(ピット内を含む)	d・(ハ)・VII		
		屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	e3・(ハ)・VII		
		屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	a2・(□)・VII		
	排水及び通気管	屋内露出(一般居室、廊下)	a2・(□)・VII		
		機械室、書庫、倉庫	b・(□)・VII		
	給湯管(膨張管を含む。)	屋内露出(一般居室、廊下)	a2・(□)・I		
		機械室、書庫、倉庫	b・(□)・I		
		天井内、パイプシャフト内及び空腔壁中	e・(□)・I		
		浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	e3・(ハ)・VII		

○ 換気設備

・1 ダクト

- 低圧ダクト
- コーナーボルト工法(●共振フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法)
- アングルフランジ工法
- スパイラルダクト
- 高圧1ダクト(適用範囲は図示)
- ステンレスダクト及び塩化ビニルダクトの仕様及び適用範囲は図示による。
- 厨房排気系統の長方形ダクトの厚度は、標尺より1番厚いものを使用する。

・2 風量測定口

取付け位置は図示による。

・3 排気ダクトのシール

- 浴室(シャワー室、脱衣室を含む)系統 ○厨房系統

・4 チャンパー

空気調和設備の当該項目による。

・5 保温

- 熱交換器ダクトの保温(施工範囲は図示)
- 外気(OA) ○給気(SA) ○送気(RA) ●給気(EA) ○()
- 隠ぺい部ダクトの保温仕様h・(イ)・IXの適用(施工範囲は図示)
- 厨房 ○満湯室 ○()

○ 排煙設備

・1 ダクト

- 亜鉛鉄板製 ○鋼板製

・2 排煙口

- 型式は図示による。
- 手動開放装置 ○電気式 ○ワイヤ式
- 遠隔開放操作 ○要 ○不要

・3 排煙風量測定

建築設備定期検査業務基準書(一財)日本建築設備・昇降機センター)の排煙風量の検査方法に準ずる。

○ 自動制御設備

・1 構成その他

図示による。

・2 電気計装工事の配線

- 屋外・屋内露出の電線は、図面に特記のない限り金属管配線とする。
- 天井内隠ぺいの配線は、図面に特記のない限りケーブル配線とする。

機器	区分	施工箇所	保温の種類		備考
			f1・(□)・VII	e1・(□)・IX	
鋼板製のタンク	貯留タンク	屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	f1・(□)・VII	屋外 f3	
		壁腔中	e1・(□)・IX	屋外 e3	
排気機		隠ぺい箇所	h・(イ)・IX		

公共住宅工事における給排水衛生設備工事の保温については下記による。

区分		施工箇所	保温の種類	備考		
管(継手及び弁類を含む。)	給水管	屋内露出(一般居室、廊下)	a2・(□)・VII			
		機械室、書庫、倉庫	b・(□)・VII			
		メーター室内				
		廊下のあるトレンチ内	c・(□)・VII			
		天井内、木造壁内、空腔壁中	e・(□)・VII			
		住所内のパイプシャフト内	d・(ハ)・VII			
	排水及び通気管	屋内露出(一般居室、廊下)	a2・(□)・VII			
		機械室、書庫、倉庫	b・(□)・VII			
	給湯管(膨張管を含む。)	屋内露出(一般居室、廊下)	a2・(□)・I			
		機械室、書庫、倉庫	b・(□)・I			
	排煙管	屋内露出(バルコニー、開放廊下を含む)	e3・(ハ)・VII			
		屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む)	a2・(□)・I			
暗渠内(ピット内を含む)		d・(□)・I				
屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む)		e3・(□)・I				

保温の種類B及びbの外装材 ○原紙+アルミガラスクロス ●アルミガラス化粧原紙

○ 衛生器具設備

・1 和風便器

- 耐火カバーを設置する。(下部がピット及び土間部を除く。)

・2 洗面器及び手洗器

- 水栓は止水栓付物とする。

・3 衛生器具附属水栓

- 水抜栓を使用する場合、水栓は固定ごみ式とする。

・4 衛生器具ユニット

- ユニットの配管材料は、別開衛生器具ユニットの仕様表とする。

・5 標記板

- 取付け位置 ○大便器 ○小便器 ○材質 ○陶器製 ○

工事名称	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事	
図面名称/縮尺	特記仕様書(その2)(明治南小学校)	図面番号
設計年月日	令和7年3月	
設計者	4 4	
発注者	上三川町建築課建築係	

○ 給水設備

- ・1 配管材料

給水引込管(直結部分) 水道事業者の指定による ○
 地中埋設部
 ○水道用ポリエチレン二層管 ○水道配水用ポリエチレン管
 ○塩ビライニング鋼管(SGP-VD) ○
 一般部
 ○塩ビライニング鋼管(SGP-VA) ○塩ビライニング鋼管(SGP-VB)
 ○

- ・2 水栓

○台所流し用の水栓は泡沫式とする。
 ○水栓栓を使用する場合、水栓は固定こま式とする。
 ○凍結防止機能付水栓(サーモエレメント式)を設置する。(取付け位置は図示)

- ・3 量水器

○観メーター(○貸与品 ○)
 ○子メーター(○買い取り ○)

- ・4 量水器枠

○水道事業者指定品(○貸与品 ○買い取り) ○標準図 MC 形

- ・5 弁類

JISまたはJV ○水道直結部分(○10K ○)
 ○その他の部分(○5K ○)
 ○ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする

- ・6 管の埋設深さ

管の上端より原則として、一般敷地は(30cm)構内道路は(60cm)以上とする。
 ただし、凍結深度以上とする。
 埋戻しは管の上端より100mmまでは山砂を使用する。

- ・7 水栓柱

○合成樹脂製 ○アルミニウム合金製

- ・8 引込納付金等

○要(○本工事 ○別途工事) ○不要

○ 排水設備

- ・1 配管材料

屋内	汚水管	○排水用塩ビライニング鋼管	○耐火二層管
		○ビニル管(VP)	○耐火二層管
	雑排水管	○排水用塩ビライニング鋼管	○耐火二層管
		○ビニル管(VP)	○耐火二層管
	透気管	○鋼管(白管)	○
		○鋼管(白管)	○耐火二層管
		○ビニル管(VP)	○
屋外	第一樹まで	○ビニル管(VP)	○ビニル管(VU)
		○	○
	樹間	○ビニル管(VP)	○ビニル管(VU)

ビニル管(VP)はカラー管とする。
 ただし、露出配管以外の部分は、JISに規定の標準色とすることができる。

- ・2 洗面器等の排水管

洗面器に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップとする。
 大便器、小便器、洗面器及び掃除流しとの接続管はビニル管(VP)とする。
 ○台所流し等の床上露出部分の配管はビニル管(VP)でもよい。

- ・3 漏水試験継手

取付け位置は図示による。

- ・4 放流納付金等

○要(○本工事 ○別途工事) ○不要

○ 給湯設備

- ・1 配管材料

○給湯用塩ビライニング鋼管 ○ステンレス管 ○

- ・2 弁類

JISまたはJV ○5K ○10K(図示部分)
 ○ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする

○ 消火設備

- ・1 配管材料

屋内消火栓	一般	○鋼管(白管)	○
	地中	○外面被覆鋼管(SGP-VS)	○
連絡送水管	一般	○	○
	地中	○	○

○ 厨房設備

- ・1 厨房用熱源

図示による。
- ・2 機器の機能等

図示による。
- ・3 機器の寸法

概略寸法とする。

○ ガス設備

- 1 配管材料

○都市ガス 事業者の供給規定による。
 ●液化石油ガス 一般 ●鋼管(白管) ○
 地中 ●合成樹脂被覆鋼管 ○

- 2 充てん容器その他

●LP ガス容器(貸与品) (●50kg ○20kg ○10kg)×(16)本
 ○バルク貯槽 貯蔵量()kg

- 3 集合装置

標準図(液化石油ガス容器廻り配管要領)による(16)本立て。

- 4 転倒防止等

標準図(液化石油ガス容器転倒防止施工要領)の ●(a) ○(b) による。

- 5 メーター

●観メーター (●貸与品 ○)
 ○子メーター (○買い取り ○)

- ・6 ガス漏れ警報器

○本工事(設置場所は図示による。) ○別途工事

- ・7 漏洩検知装置

○要 ○不要

- 8 電気防食

○要 ○不要

- ・9 引込負担金等

○要(○本工事 ○別途工事) ○不要

○ 排水処理設備

- ・1 設備方式

○排水再利用 ○厨房除害 ○浄化槽
- ・2 仕様等

図示による。

○ 雨水利用設備

- ・1 設備方式

図示による。
- ・2 配管材料

○

○ 改修・撤去工事

- 1 撤去内容

図示による。

- ・2 化学物質の濃度測定

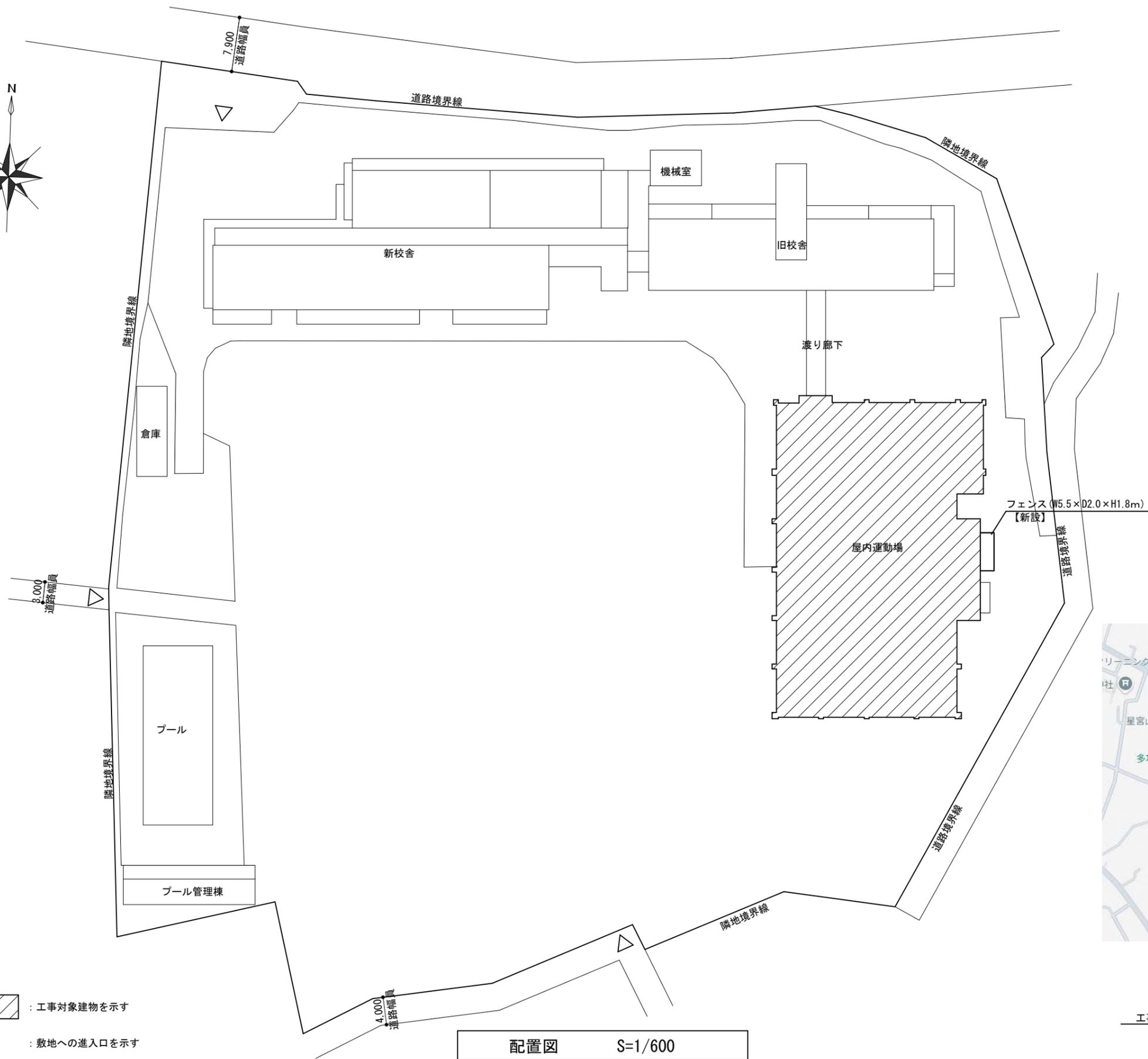
施工完了時に室内空気中の濃度測定を行い、測定結果をまとめて報告する。
 測定する化学物質の種類 ●ホルムアルデヒド ●トルエン ●キシレン
 ●エチルベンゼン ●スチレン ○パラジクロロベンゼン
 測定方法 バックシブ型採取機器により行う。
 測定対象室 図示による。
 測定箇所数 図示による。
 着工前の測定 ○行う ○行わない

別表ー1 他工事との取り合い

工事内容	●印を適用する				
	建築工事	電気設備工事	機械設備工事	塗装工事	昇降機設備工事
仮設電力の引込み(分電盤・キュービクルまで)	●	○	○	○	○
仮設電力の引込み(分電盤・キュービクル以降)	●	●	●	○	○
仮設電力の電気料	●	●	●	●	○
本受電後の電気基本料金	○	●	○	○	○
本受電後引渡しまでの電気使用料	●	●	●	●	○
仮設水道の引込み(メーターまで)	●	○	○	○	○
仮設水道の引込み(メーター以降)	●	●	●	●	○
仮設水道及び本設後引き渡しまでの使用料	●	●	●	●	○
梁・壁・床の開口、貫通、埋込部のシーリング・型枠(電気、機械の配管等)	○	●	○	○	○
すべての開口、貫通、埋込部の補強	○	●	○	○	○
屋上に設置する機器の基礎(電気及び機械機器)	○	○	○	○	○
屋内及び屋外に設置する機器の基礎(電気及び機械機器)	○	○	●	○	○
天井・壁(軽重鉄骨下地)に付く機器の位置・突出し	○	○	●	○	○
天井・壁(軽重鉄骨下地)に付く機器の開口部補強を要しない場合の切込み	○	○	●	○	○
天井・壁(軽重鉄骨下地)に付く機器の開口部補強を要する場合の切込み	●	○	○	○	○
天井・壁(軽重鉄骨下地)に付く機器の開口部補強	○	○	○	○	○
天井換気扇の取付	○	○	●	○	○
壁・応用換気扇の取付	○	○	●	○	○
壁・応用換気扇取付枠	●	○	○	○	○
点検口の取付(床・壁・天井・PS等)	●	○	○	○	○
防煙ダンパー	○	○	○	●	○
防煙ダンパー用煙感知器の配管・配線	○	○	○	○	○
床仕上げ材の穴あけ(フローリングブロック等)	○	○	●	○	○
ルーフトレイン及び縦どい(斜及びび側溝までの配管)	●	○	○	○	○
配線ビッド及び蓋	○	○	○	○	○
電種棒及びフロースイッチ	○	○	○	○	○
自動扉、電動シャッター、電動スクリーン及び電動カーテン等2次側配線	●	●	○	○	○
機械設備の制動・操作部への電源供給制御	○	○	○	○	○
機械設備の制動・操作部の2次側配線	○	○	○	○	○
天井吊り形放射熱源(FCU等)と操作スイッチとの配管・配線・接地工事	○	○	○	○	○
消火栓箱給合器用穴あけ	○	○	○	○	○
設備機器のインターロックの配管・配線	○	○	○	○	○
電気設備のフェンス・金網	○	○	○	○	○
ガス漏れ警報器(単設型)	○	○	●	○	○
ガス漏れ警報器(集中監視型)	○	○	○	○	○
ガス漏れ警報器用コンセント	○	○	○	○	○

通り付け流し台	●	●	○	○	○	○
通り付け流し台排水トラップ	●	○	○	○	○	○
既設流し台及び排水トラップ(ガス台・洗面化粧台等を含む)	○	○	○	●	○	○
既設吊戸棚	○	○	○	○	○	○
鏡(変更は建築工事)	○	○	○	○	○	○
昇降機の出入口開口の型枠	○	○	○	○	○	○
昇降機の乗場ボタン、インジケーター配管用スリーブ及びび型枠	○	○	○	○	○	○
昇降機のビッド内保守用コンセント	○	○	○	○	○	○
外壁取付ガリ、排煙口	○	○	○	○	○	○
体育館などの器具・安定器など取付下地金物	○	○	○	○	○	○
昇降機インターホンの配管・配線	○	○	○	○	○	○

工事名称	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事	
図面名称/縮尺	特記仕様書(その3)(明治南小学校)	図面番号
設計年月日	令和7年3月	45
設計者		
発注者	上三川町建築課建築係	



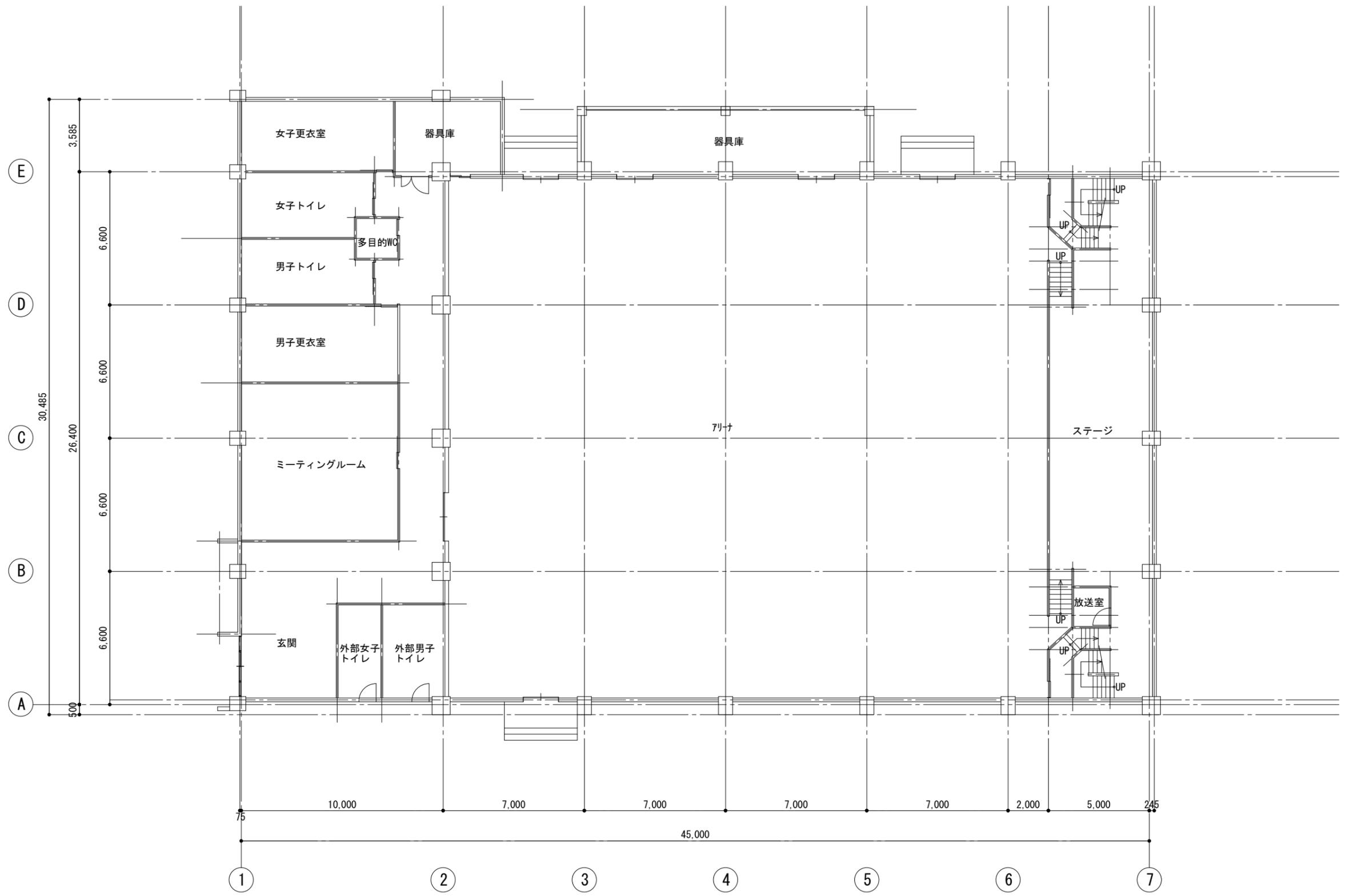
- : 工事対象建物を示す
- : 敷地への進入口を示す

配置図 S=1/600



工事場所：上三川町多功1412

記事					年月日	工事名称	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事	図面番号
					R7.03			
					縮尺	図面名		
					A3 1/600	配置図・案内図(明治南小学校)		46



空調設備 1階平面図(改修前) S=1/200

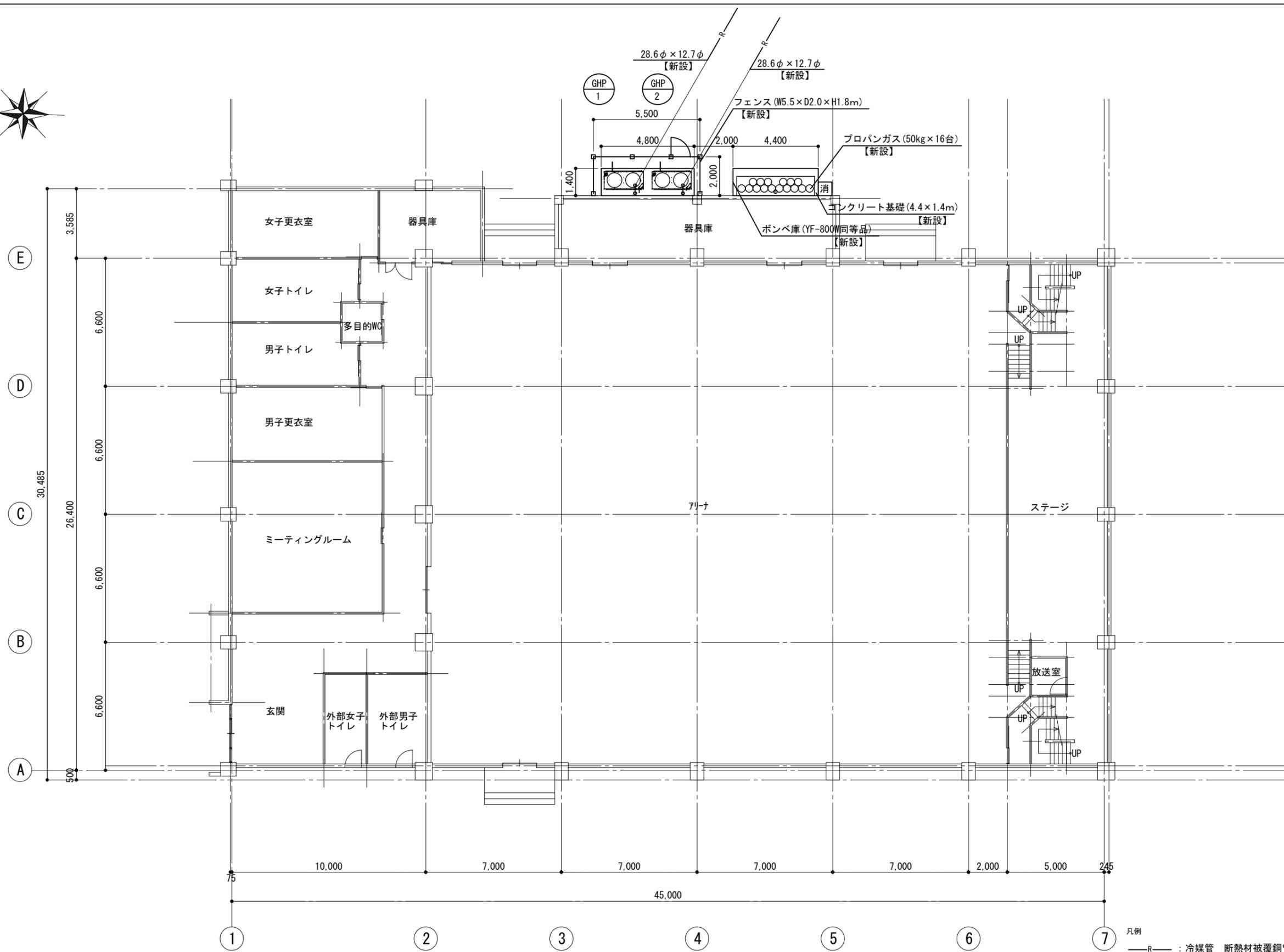
記事	

年月日
R7.03
縮尺
A3 1/200

工事名称
図面名

本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事
空調設備 1階平面図(改修前)(明治南小学校)

図面番号
47

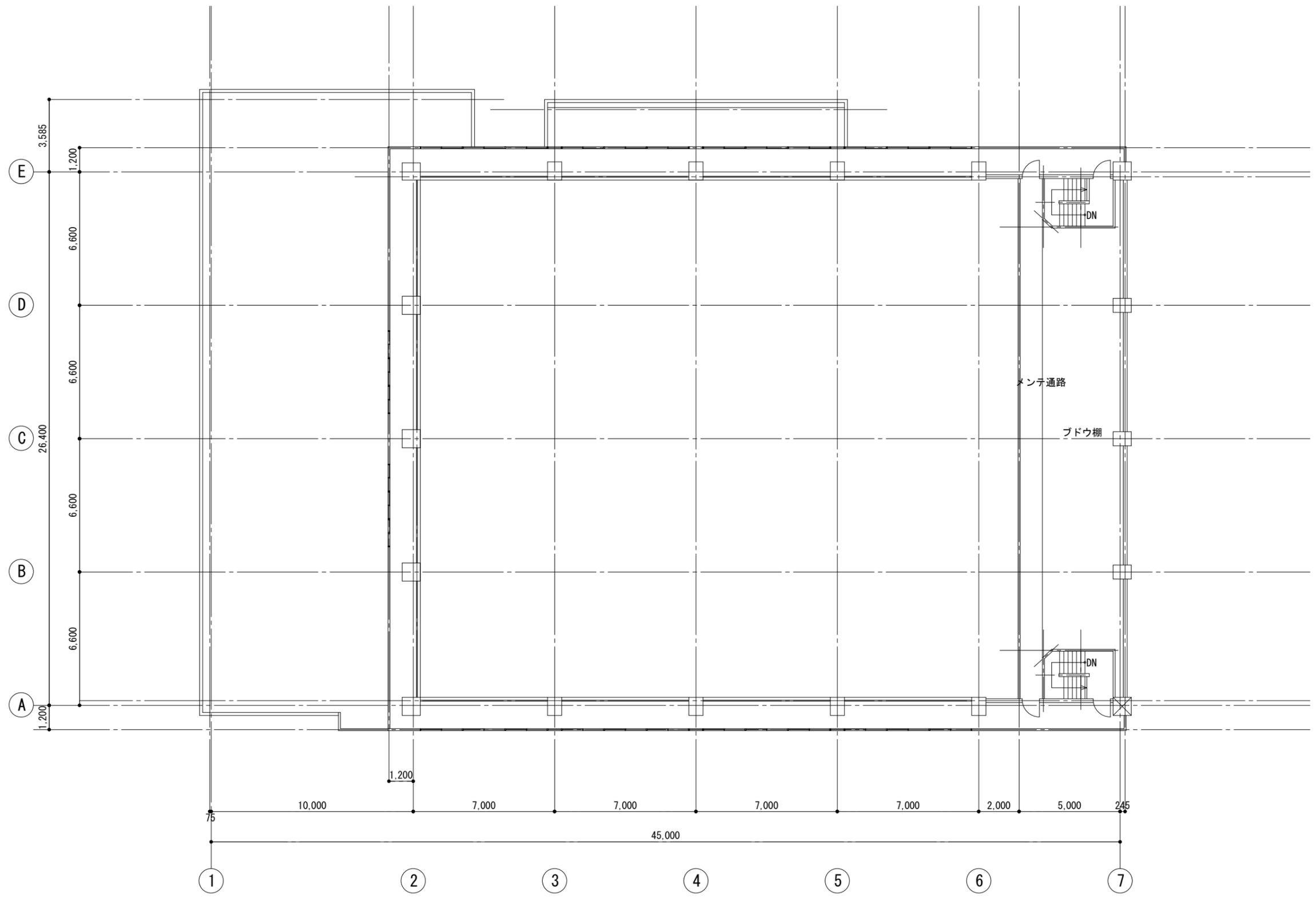


空調設備 1階平面図(改修後) S=1/200

- 凡例
- R— : 冷媒管 断熱材被覆銅管 (外装 樹脂カバー)
 - D— : ドレン管 VP25A (室内のみ保温材付)
 - 消 : 消火器20号(ボックス共)を示す

冷媒管リスト【新設】

記号	冷媒サイズ
①	15.9φ × 9.5φ
②	19.1φ × 9.5φ
③	25.4φ × 12.7φ
④	28.6φ × 12.7φ
⑤	28.6φ × 15.9φ



空調設備 2階平面図(改修前) S=1/200

記事	

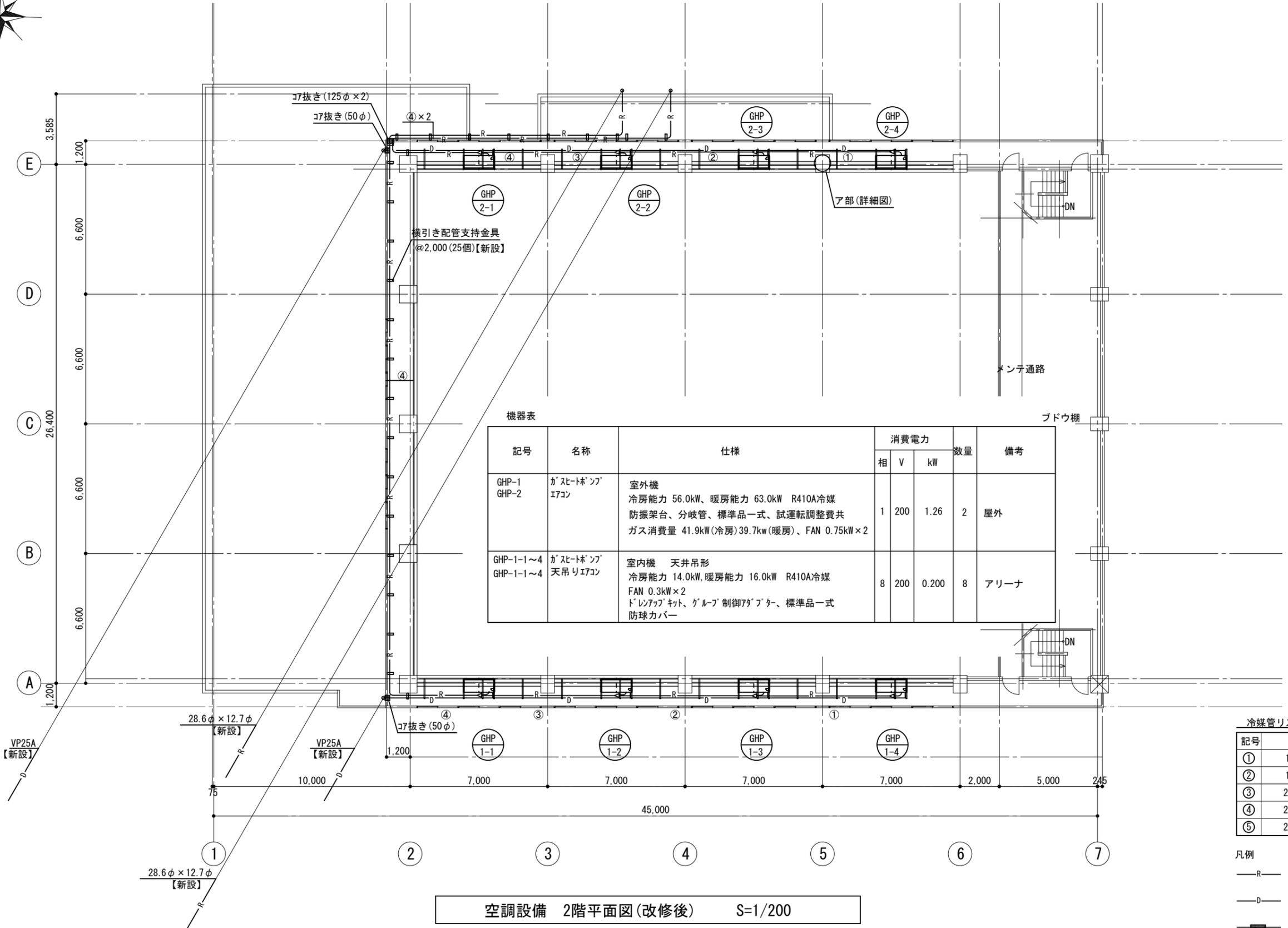
--	--	--	--	--	--

年月日
R7.03
縮尺
A3 1/200

工事名称
図面名

本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事
空調設備 2階平面図(改修前)(明治南小学校)

図面番号
49



機器表

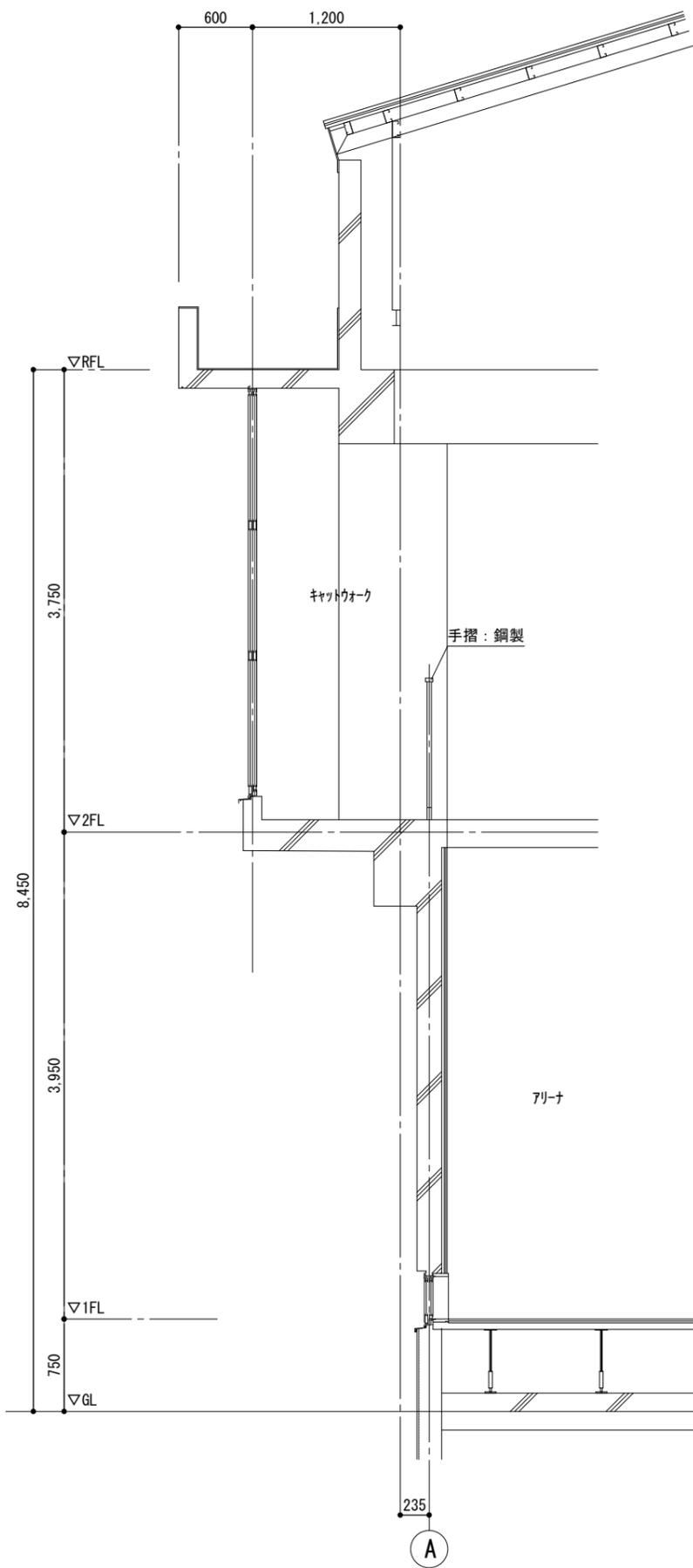
記号	名称	仕様	消費電力		数量	備考	
			相	V			
GHP-1 GHP-2	ガスヒートポンプ エアコン	室外機 冷房能力 56.0kW、暖房能力 63.0kW R410A冷媒 防振架台、分岐管、標準品一式、試運転調整費共 ガス消費量 41.9kW(冷房)39.7kW(暖房)、FAN 0.75kW×2	1	200	1.26	2	屋外
GHP-1-1~4 GHP-1-1~4	ガスヒートポンプ 天井リエアコン	室内機 天井吊形 冷房能力 14.0kW、暖房能力 16.0kW R410A冷媒 FAN 0.3kW×2 ドレンアップキット、グループ制御7ダブター、標準品一式 防球カバー	8	200	0.200	8	アリーナ

冷媒管リスト【新設】

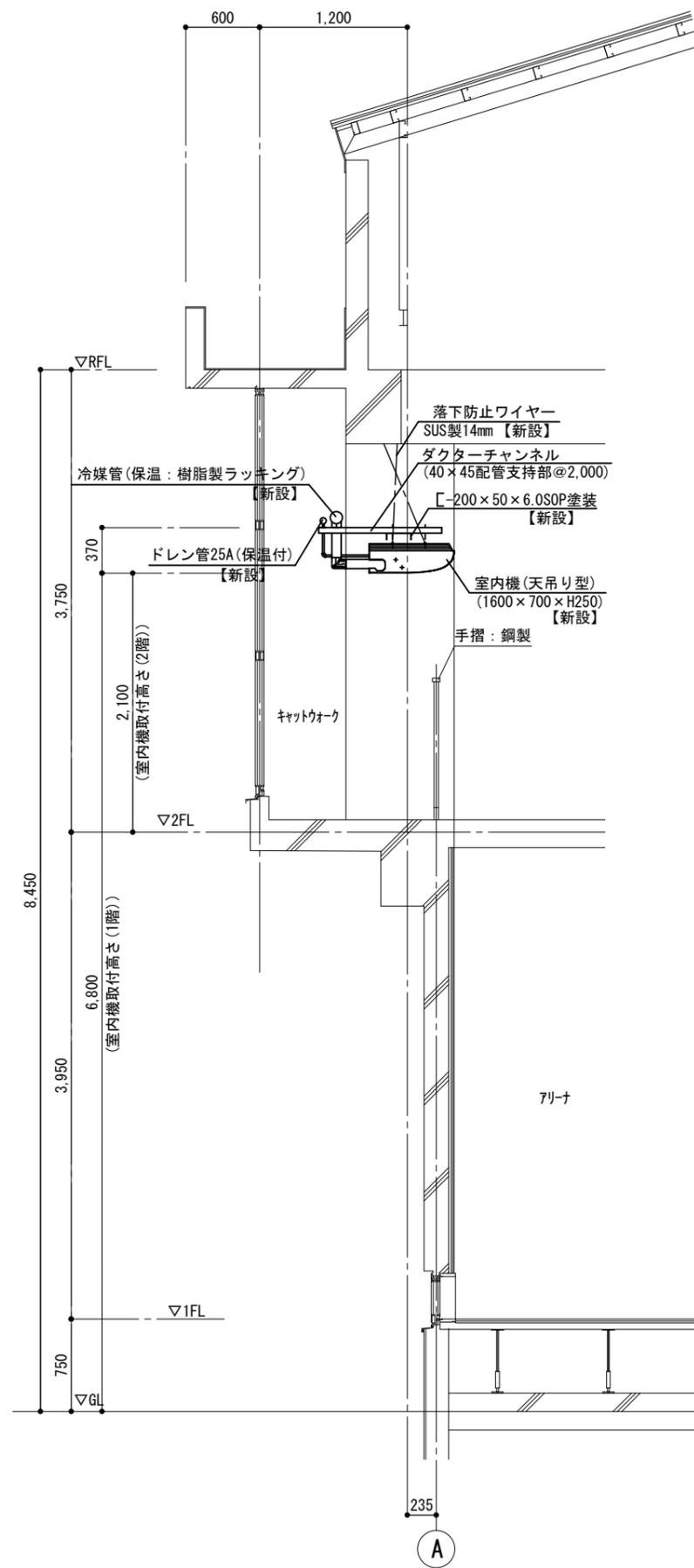
記号	冷媒サイズ
①	15.9φ×9.5φ
②	19.1φ×9.5φ
③	25.4φ×12.7φ
④	28.6φ×12.7φ
⑤	28.6φ×15.9φ

- 凡例
- R— : 冷媒管 断熱材被覆銅管 (外装 樹脂カバー)
 - D— : ドレン管 VP25A (室内のみ保温材付)
 - : コンクリートコブ抜きを示す t=180(鉄筋探査を実施すること)

空調設備 2階平面図(改修後) S=1/200

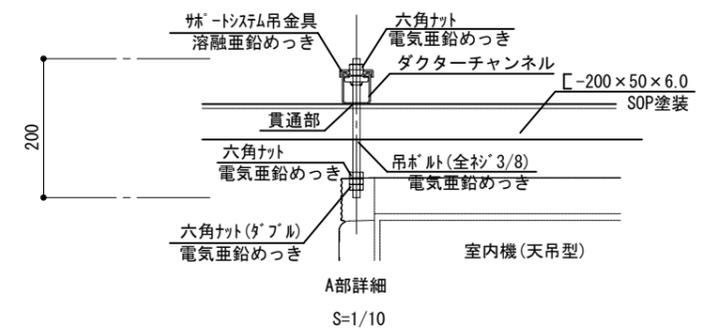
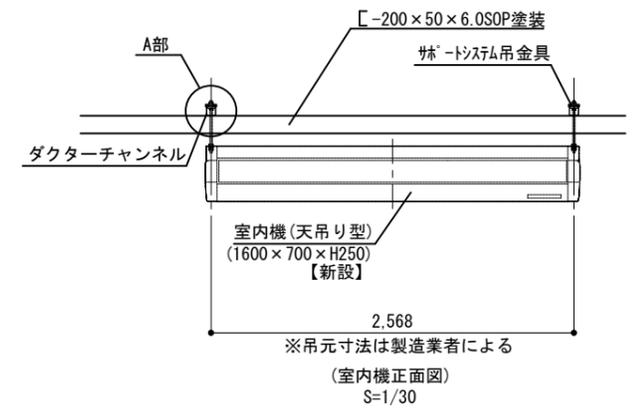


矩計図(改修前) S=1/50

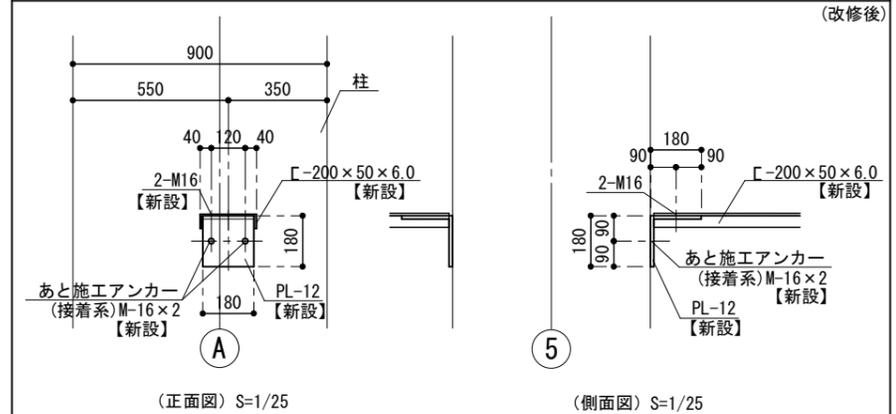


矩計図(改修後) S=1/50

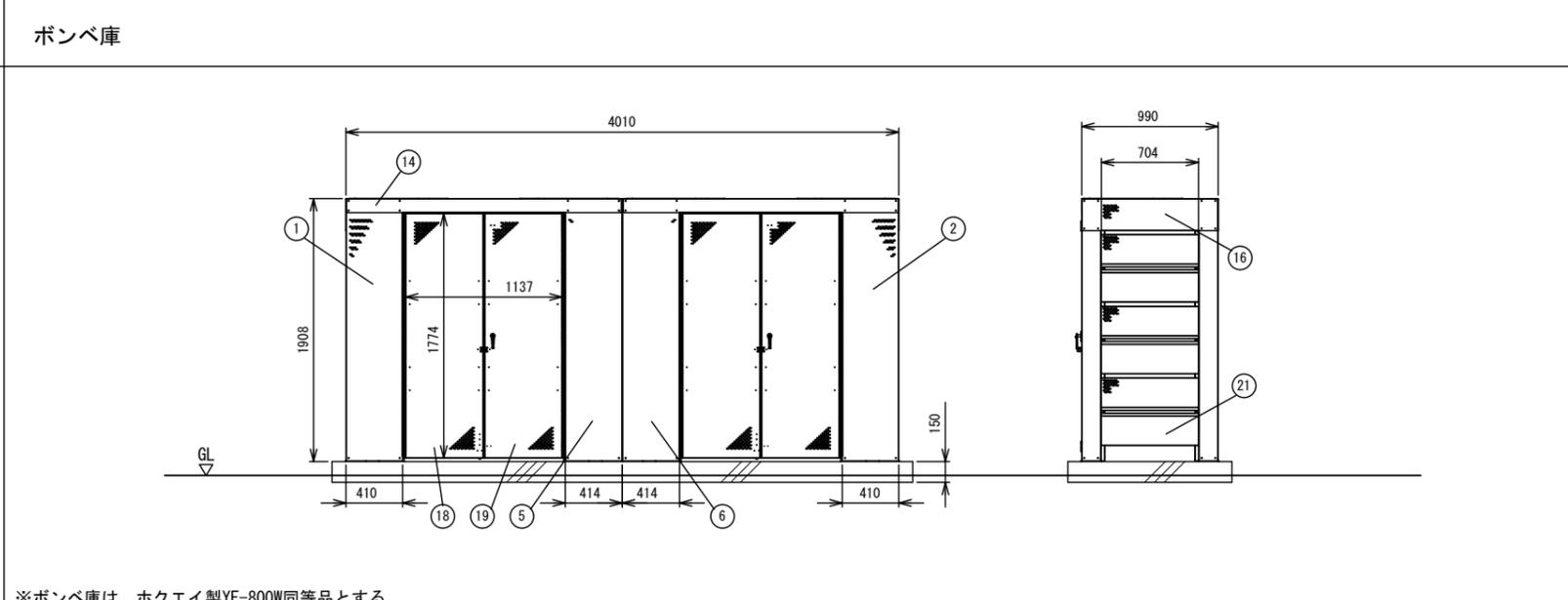
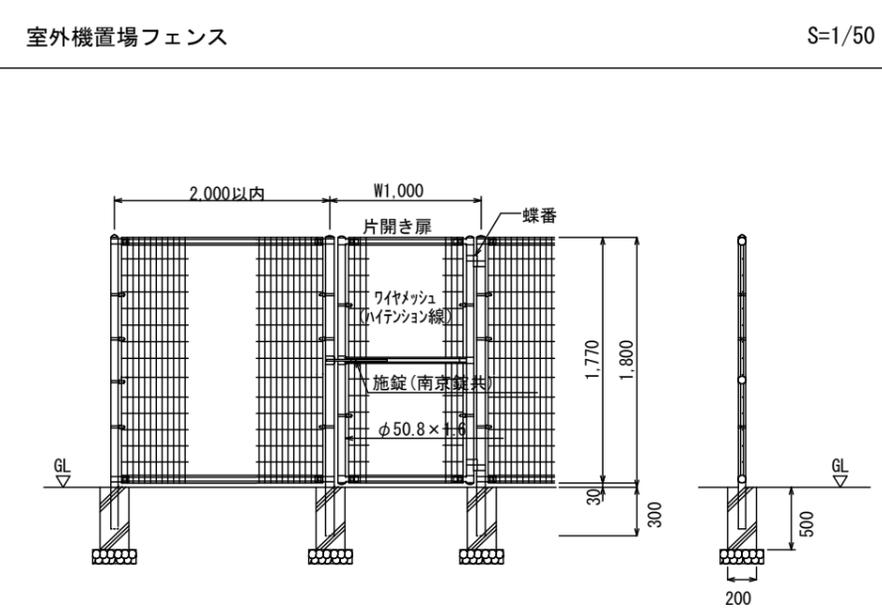
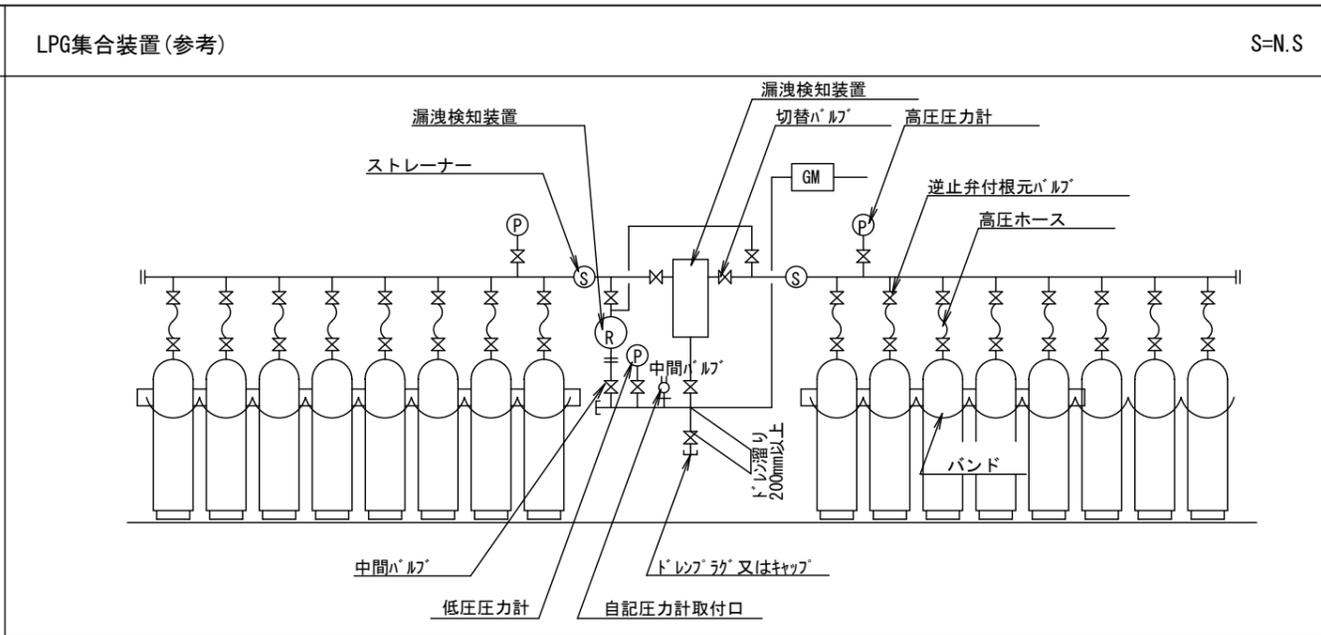
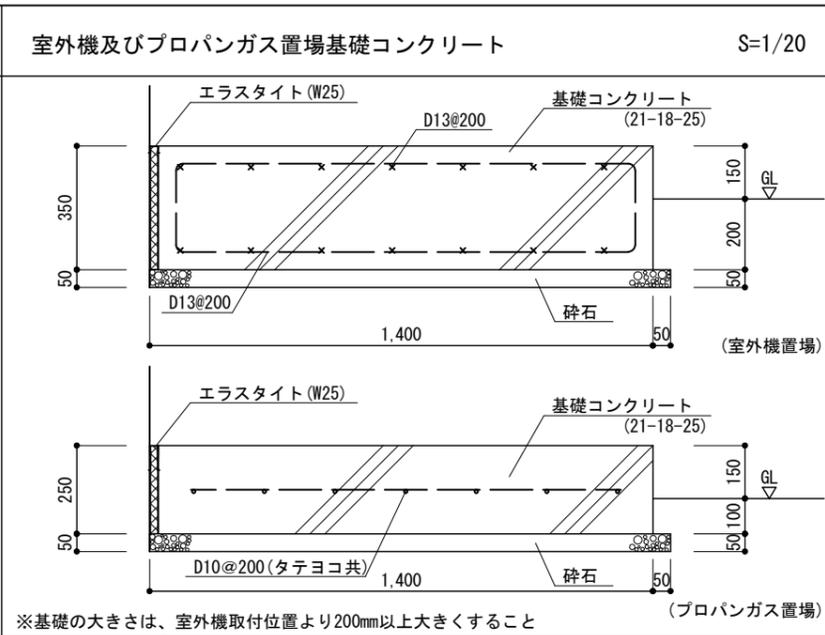
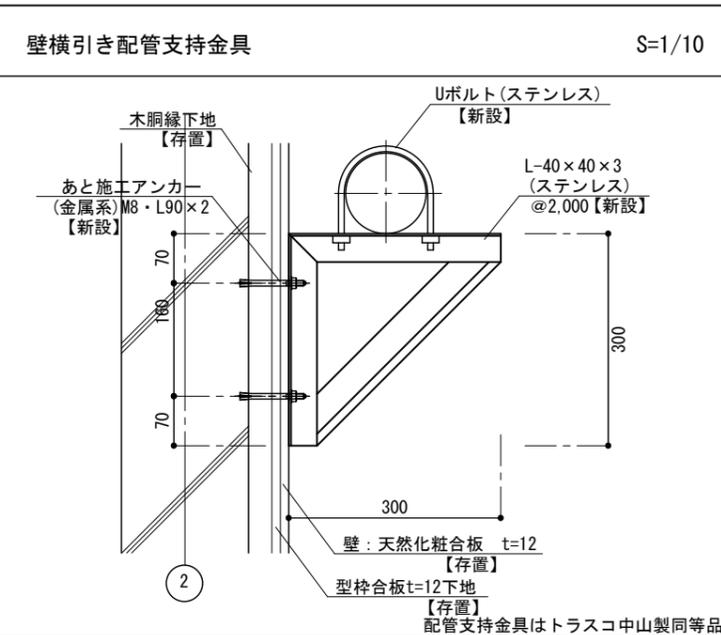
室内機取付要領 S=1/10、30



柱廻り S=1/25

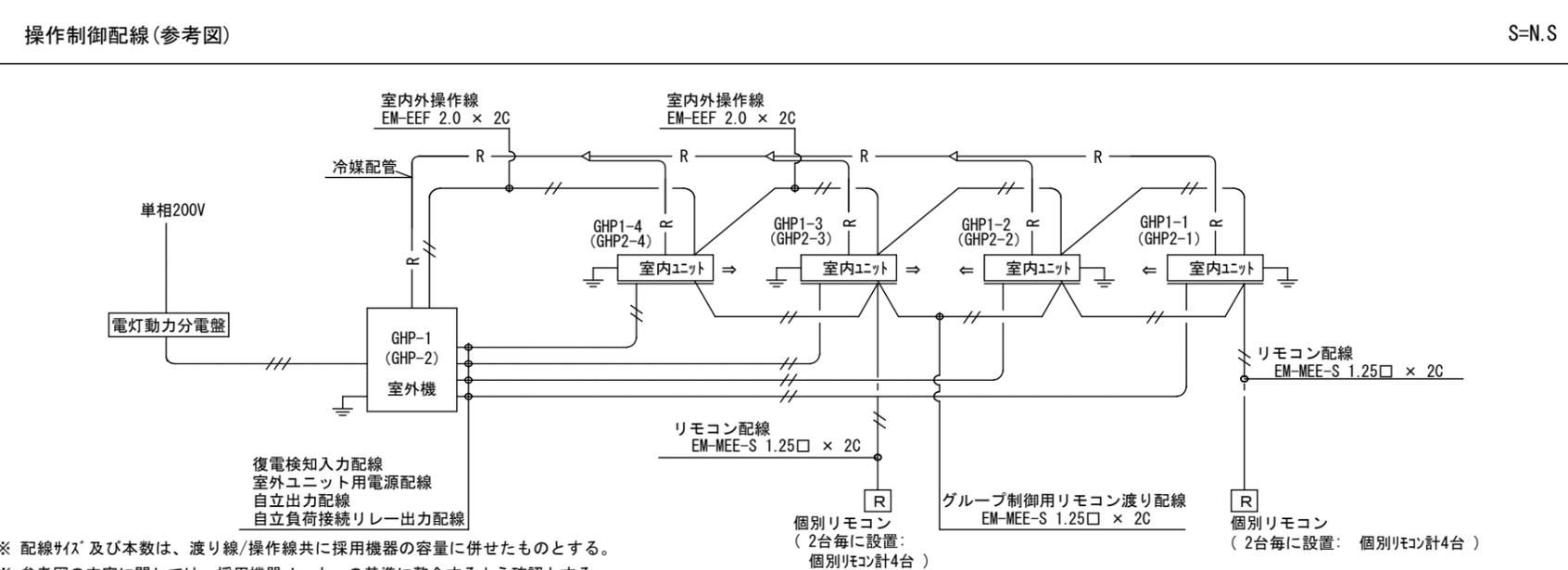


記事	年月日	R7.03	工事名称	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事		図面番号	
	縮尺	A3 図示		図面名	矩計図(改修前・改修後)(明治南小学校)		
						51	

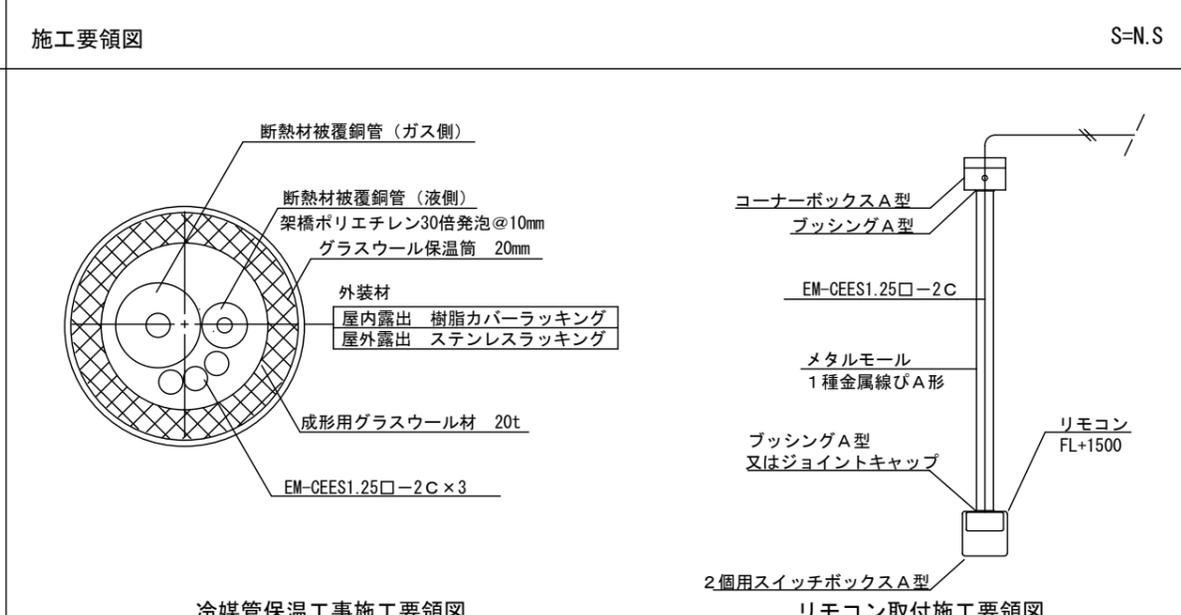


23	コーナー補強	4	高耐食めっき鋼板
22	パネル(1714)	6	高耐食めっき鋼板
21	パネル(704)	6	高耐食めっき鋼板
19	右扉	2	高耐食めっき鋼板
18	左扉	2	高耐食めっき鋼板
17	中枠	2	高耐食めっき鋼板
16	側枠	2	高耐食めっき鋼板
15	後枠	2	高耐食めっき鋼板
14	前枠	2	高耐食めっき鋼板
13	中後土台	1	高耐食めっき鋼板
12	中前土台	1	高耐食めっき鋼板
11	後土台	2	高耐食めっき鋼板
10	前土台 R	1	高耐食めっき鋼板
9	前土台 L	1	高耐食めっき鋼板
8	中後柱 R	1	高耐食めっき鋼板
7	中後柱 L	1	高耐食めっき鋼板
6	中前柱 R	1	高耐食めっき鋼板
5	中前柱 L	1	高耐食めっき鋼板
4	後柱 R	1	高耐食めっき鋼板
3	後柱 L	1	高耐食めっき鋼板
2	前柱 R	1	高耐食めっき鋼板
1	前柱 L	1	高耐食めっき鋼板
部品番号	品名	個数	記事

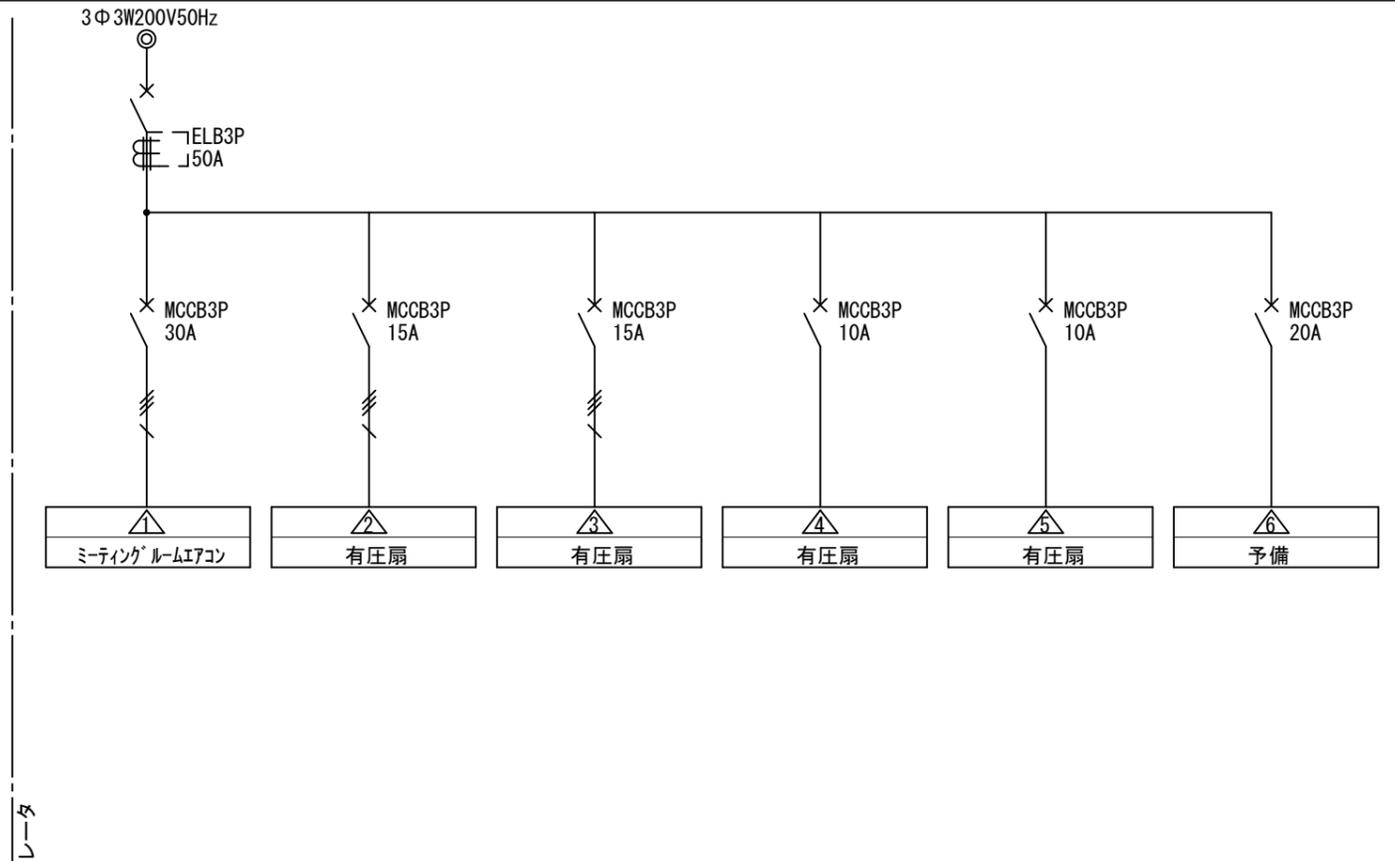
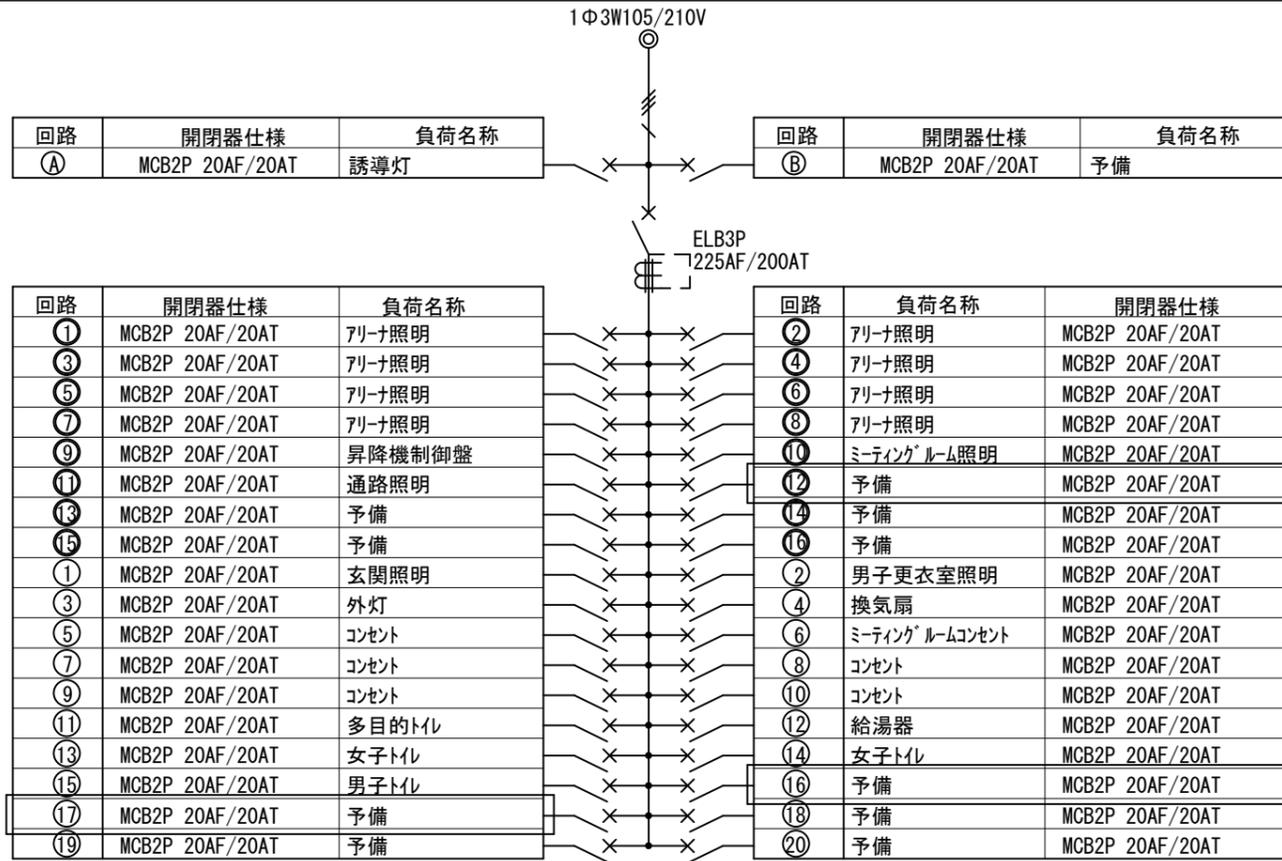
※ボンベ庫は、ホクエイ製YF-800W同等品とする。



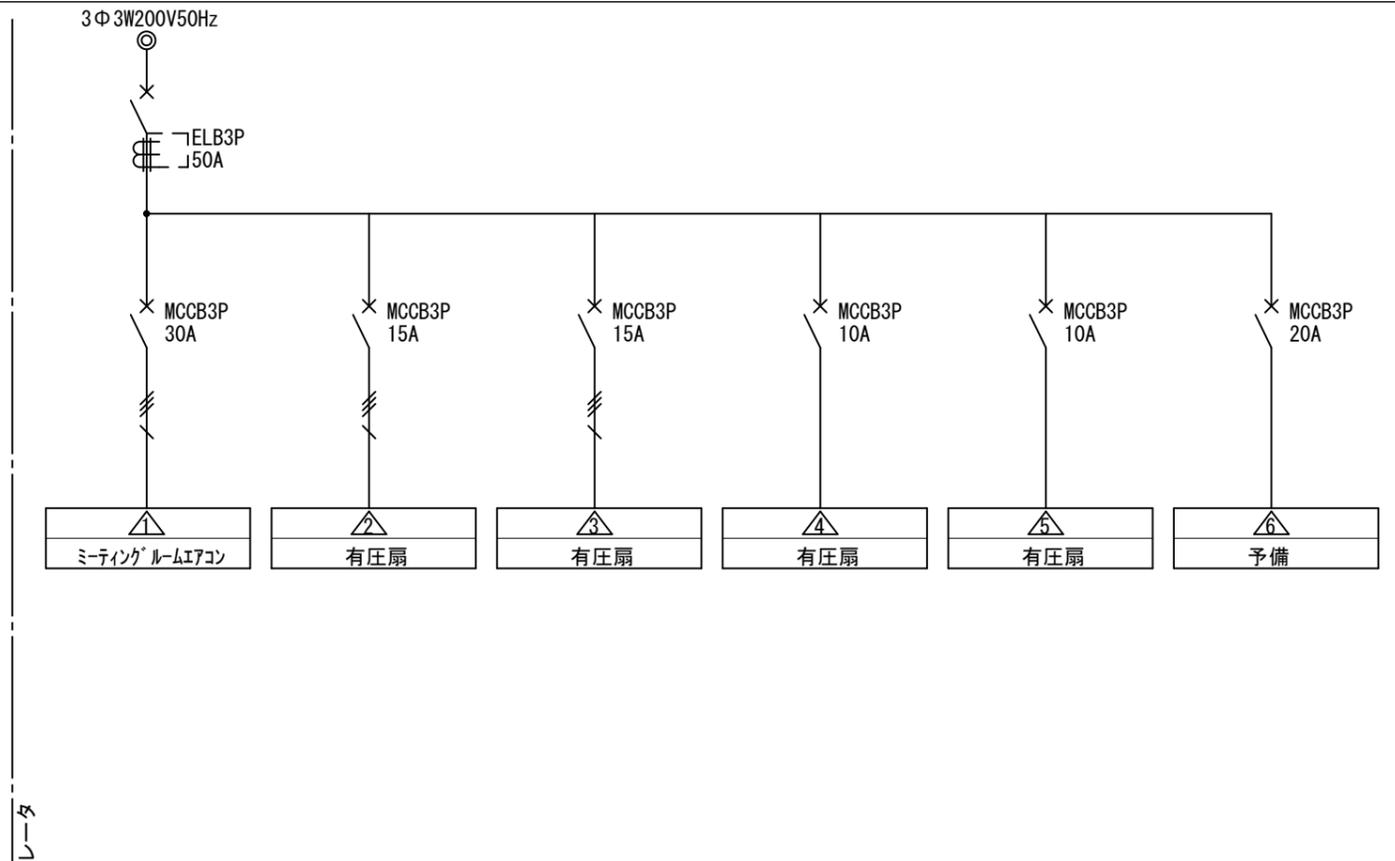
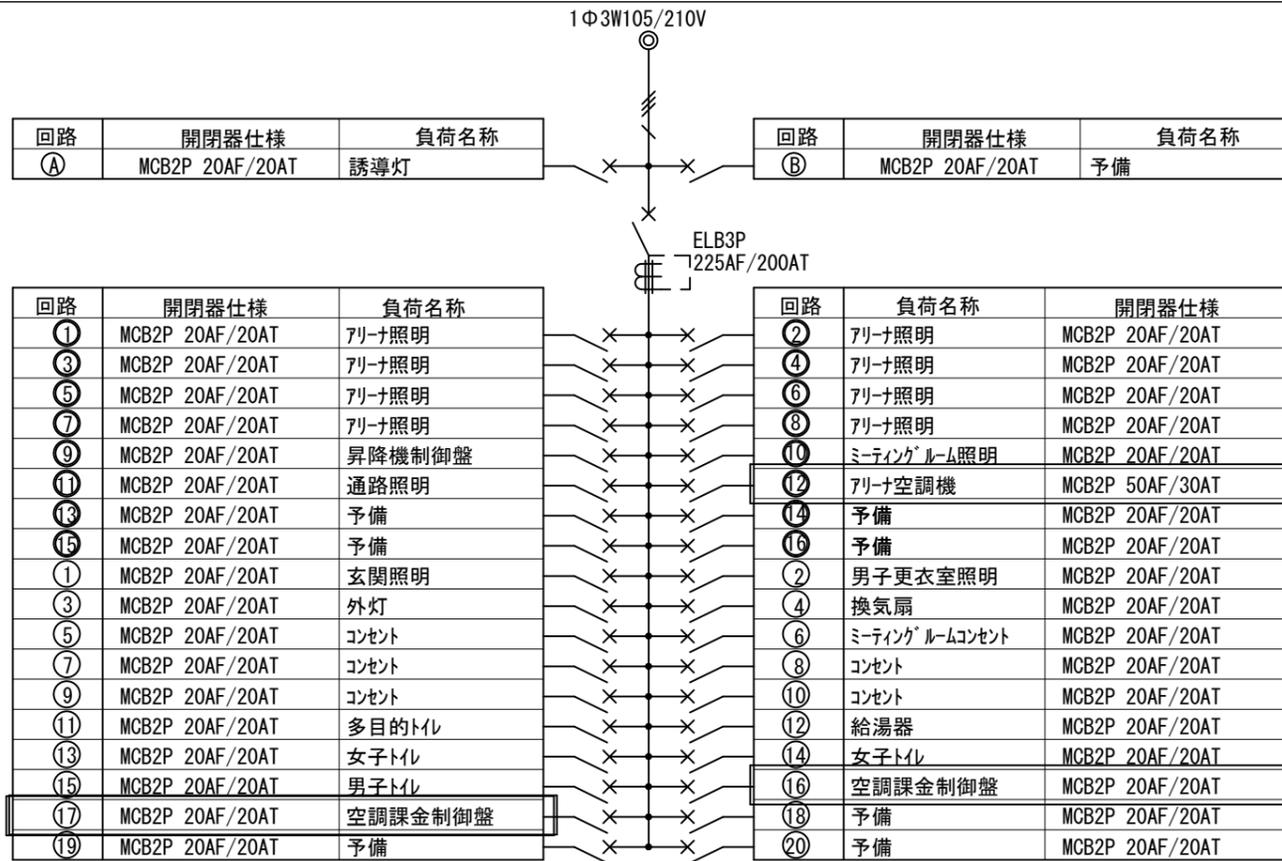
※ 配線サイズ及び本数は、渡り線/操作線共に採用機器の容量に併せたものとする。
※ 参考図の内容に関しては、採用機器メーカーの基準に整合するよう確認とする。



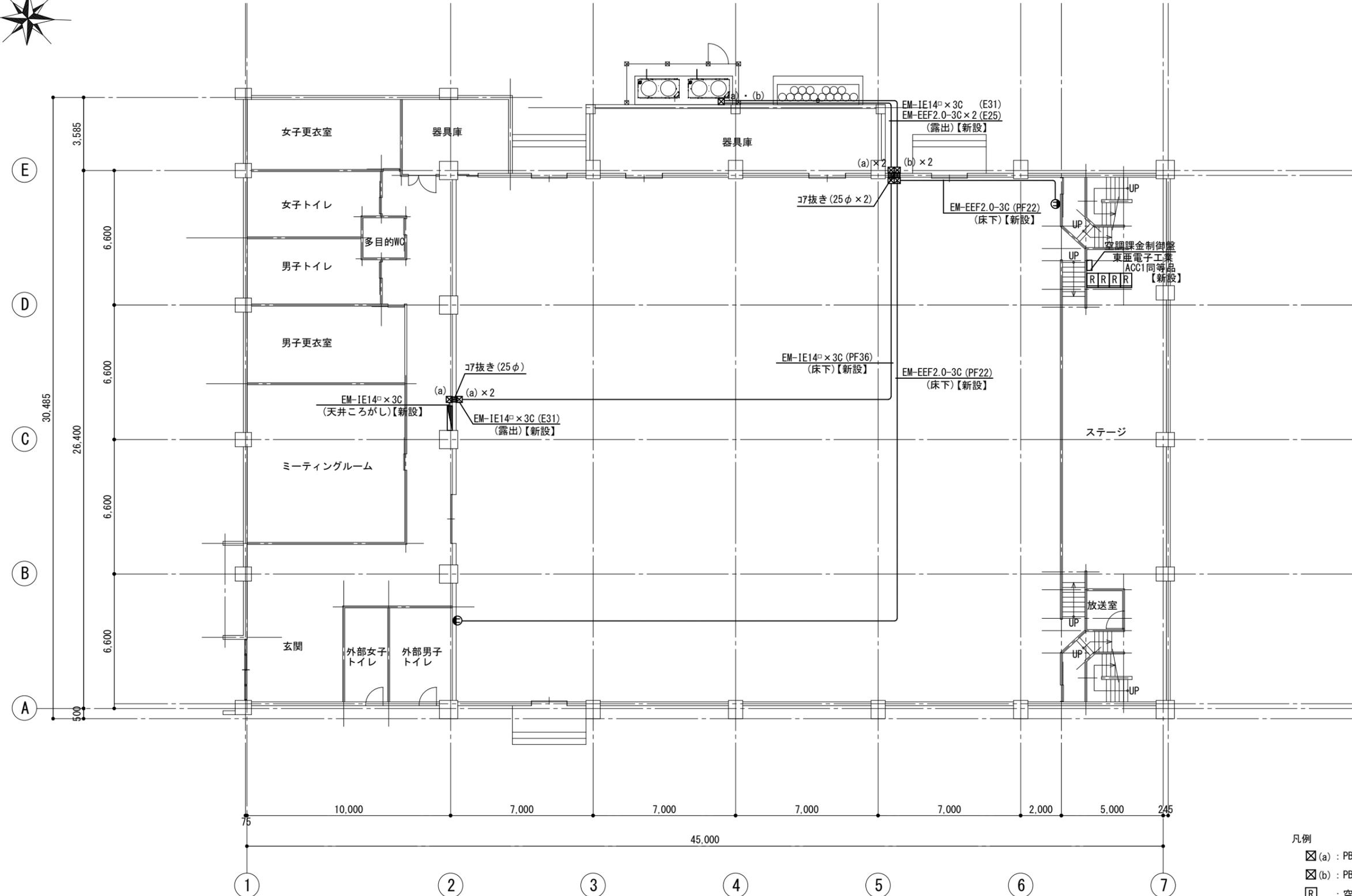
記事	年月日	R7.03	工事名称	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事	図面番号
	縮尺	A3 1/10, 20, 50			
					52



電灯動力分電盤(改修前) S=N.S



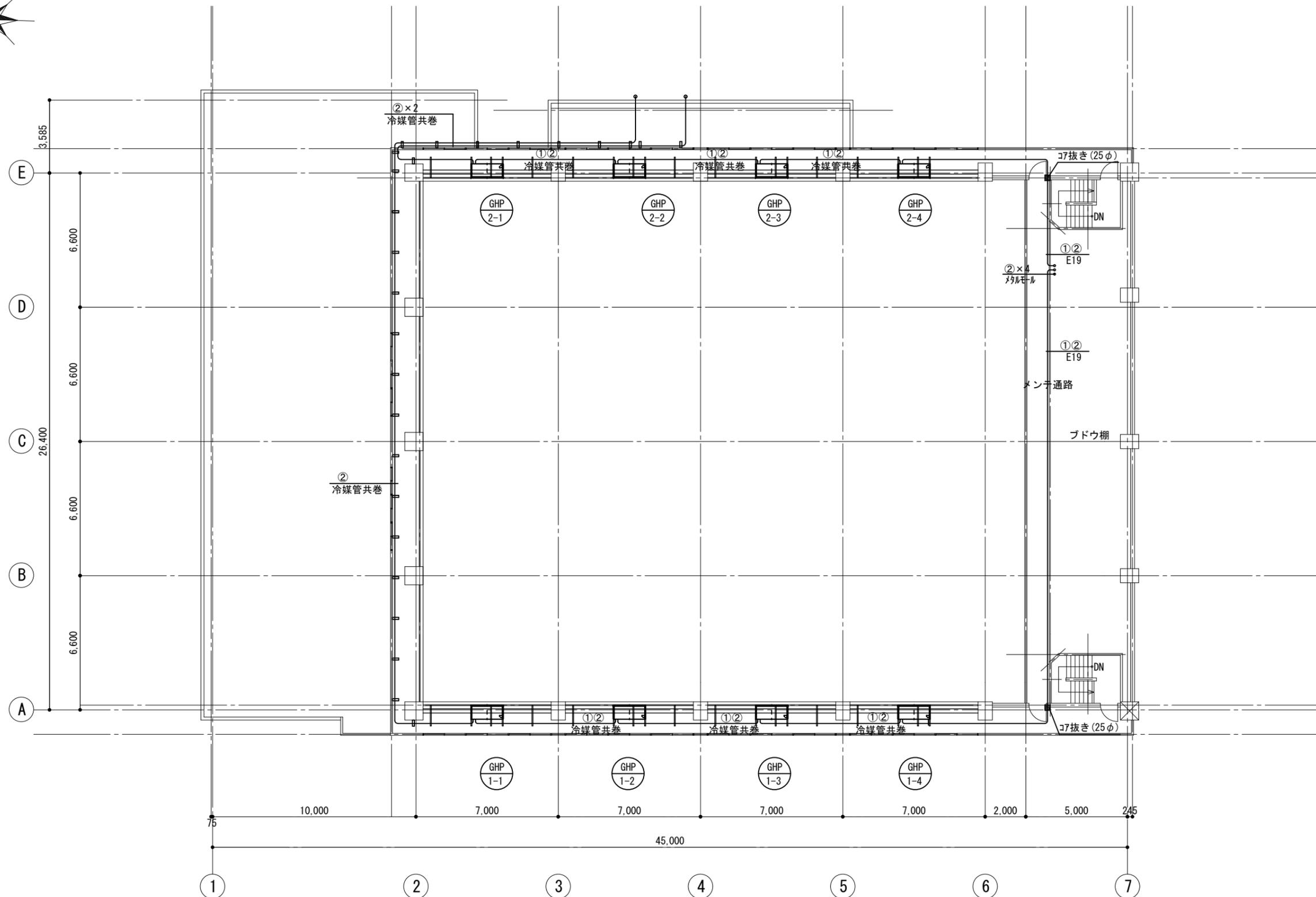
電灯動力分電盤(改修後) S=N.S



電気設備 1階平面図(改修前・改修後) S=1/200

- 凡例
- ☒ (a) : PB200×200×200-SUS【新設】
 - ☒ (b) : PB150×150×150-SUS【新設】
 - ☒ : 空調機リモコン【新設】
 - Ⓢ : 非常用コンセント (1口用金属ガードプレート付)
 - : コンクリートコ7抜きを示す t=180 (鉄筋探査を実施すること)

記事					年月日	工事名称	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事	図面番号
					R7.03			
					縮尺	図面名		
					A3 1/200	電気設備 1階平面図(改修前・改修後)(明治南小学校)		54



電気設備 2階平面図(改修前・改修後) S=1/200

- 凡例
- ① : EM-CEE-S1.25[□]-2×2【新設】
 - ② : EM-CEE-S1.25[□]-2【新設】
 - : コンクリートコブ抜きを示す
t=180(鉄筋探査を実施すること)

記事					年月日	工事名称	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事	図面番号
					R7.03			
					縮尺	図面名		
					A3 1/200			55



倉庫

隣地境界線

プール

プール管理棟

グラウンド

渡り廊下

カラーコーン

屋内運動場

道路境界線

資材置場

仮設事務所

ガードフェンス(H=1.8m)

仮設トイレ

キャスターゲート(H=1.8m)

カラーコーン

工事用駐車場

セーフティーバー

道路境界線

隣地境界線

4.000
道路幅員

-  : 工事対象建物を示す
-  : 敷地への進入口を示す
-  : 工事車両の進入経路を示す
-  : カラーコーン、セーフティーバーを示す
-  : ガードフェンス(H=1.8m)を示す

仮設計画図 S=1/500

記事						年月日	工事名称	本郷小学校外3屋内運動場空調設備設置工事 図面番号 56
						R7.03		
						縮尺	図面名	
						A3 1/500		